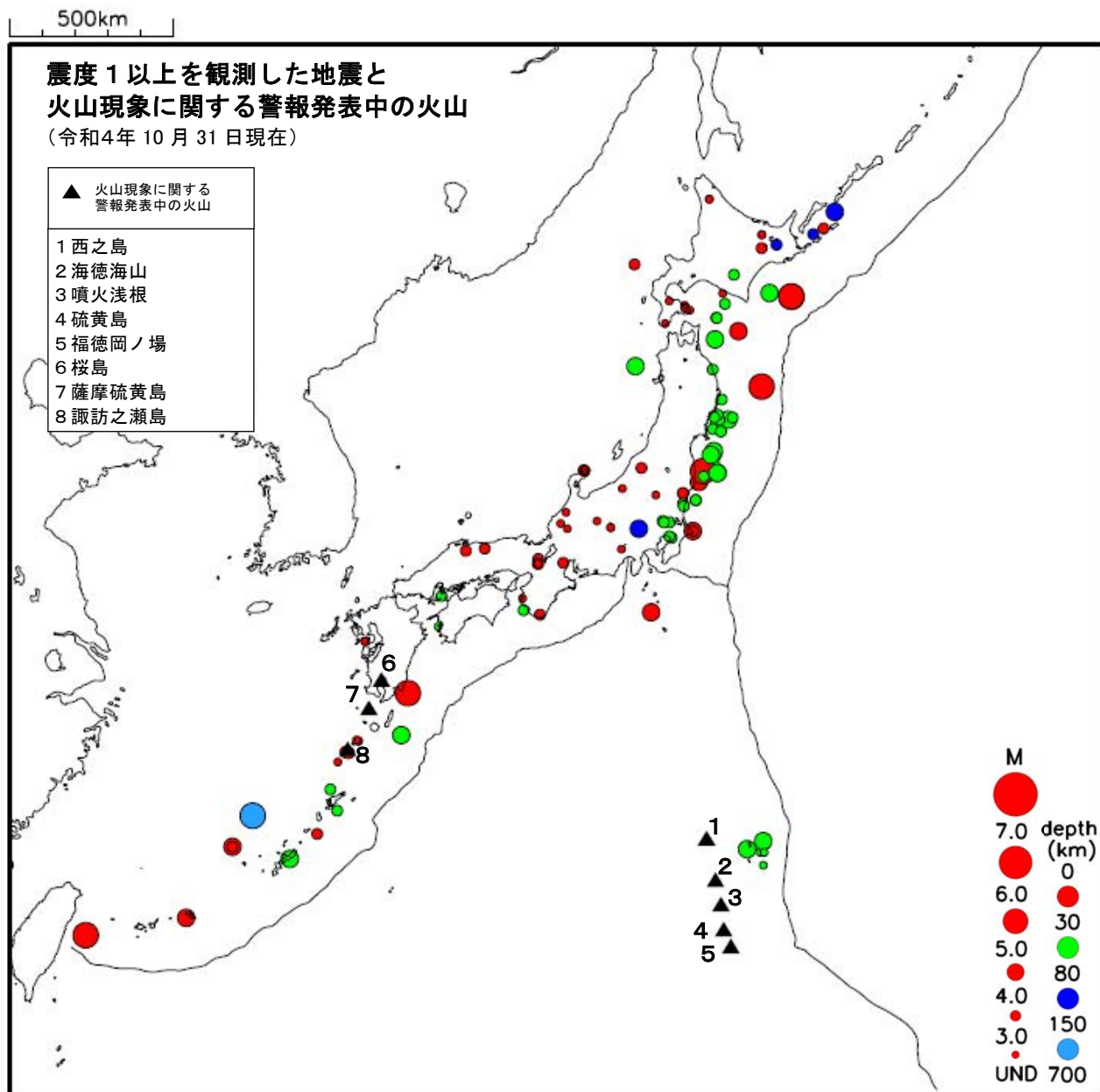


# 令和4年 10 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

October 2022



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

## ※ 本資料中のデータについて

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体\*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け\*\*、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

注\* 令和4年10月31日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注\*\* 令和4年10月31日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

## ※ 本資料中の図について

本資料中の地図は、『数値地図25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。

また、一部の図版作成には GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W.H.F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

## ※ 本資料利用上の注意

### ・資料中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N= xx, yy/ZZ：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右上に示してある）。ZZ は回数の総数を表し、xx, yy は期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

### ・発震機構解について

発震機構解の図は下半球投影である。また、特にことわりがない限り、P波初動による発震機構解である。

### ・M-T図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図で、地震活動の経過を見るために用いる。

### ・震央地名について

本資料での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

### ・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

### ・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、日本海溝海底地震津波観測網（S-net）や紀伊水道沖の地震・津波観測監視システム（DONET2）による海域観測網の観測データの活用、震源計算処理における海域速度構造の導入及び標高を考慮した震源決定等それまでのデータ処理方法との違いにより、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがある。

震源の深さを「CMT解による」とした場合は、気象庁 CMT 解のセントロイドの深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

なお、本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

### ・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index\\_vcatalog.html](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html)]に掲載する。

## 目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	6
東北地方の地震活動	7
関東・中部地方の地震活動	9
近畿・中国・四国地方の地震活動	11
九州地方の地震活動	12
沖縄地方の地震活動	16
その他の地域の地震活動	17
● 南海トラフ周辺の地殻活動	18
● 日本の主な火山活動	21
北海道地方の火山活動	32
東北地方の火山活動	34
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	36
近畿・中国・四国地方の火山活動	40
九州地方の火山活動	41
沖縄地方の火山活動	45
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	46
● 世界の主な地震	47
● 世界の主な火山活動	49
● 付録	
1. 震度1以上を観測した地震の表	50
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	66
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	67
4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	68
5. 緊急地震速報の提供状況	70

## ● 日本及びその周辺での主な地震活動

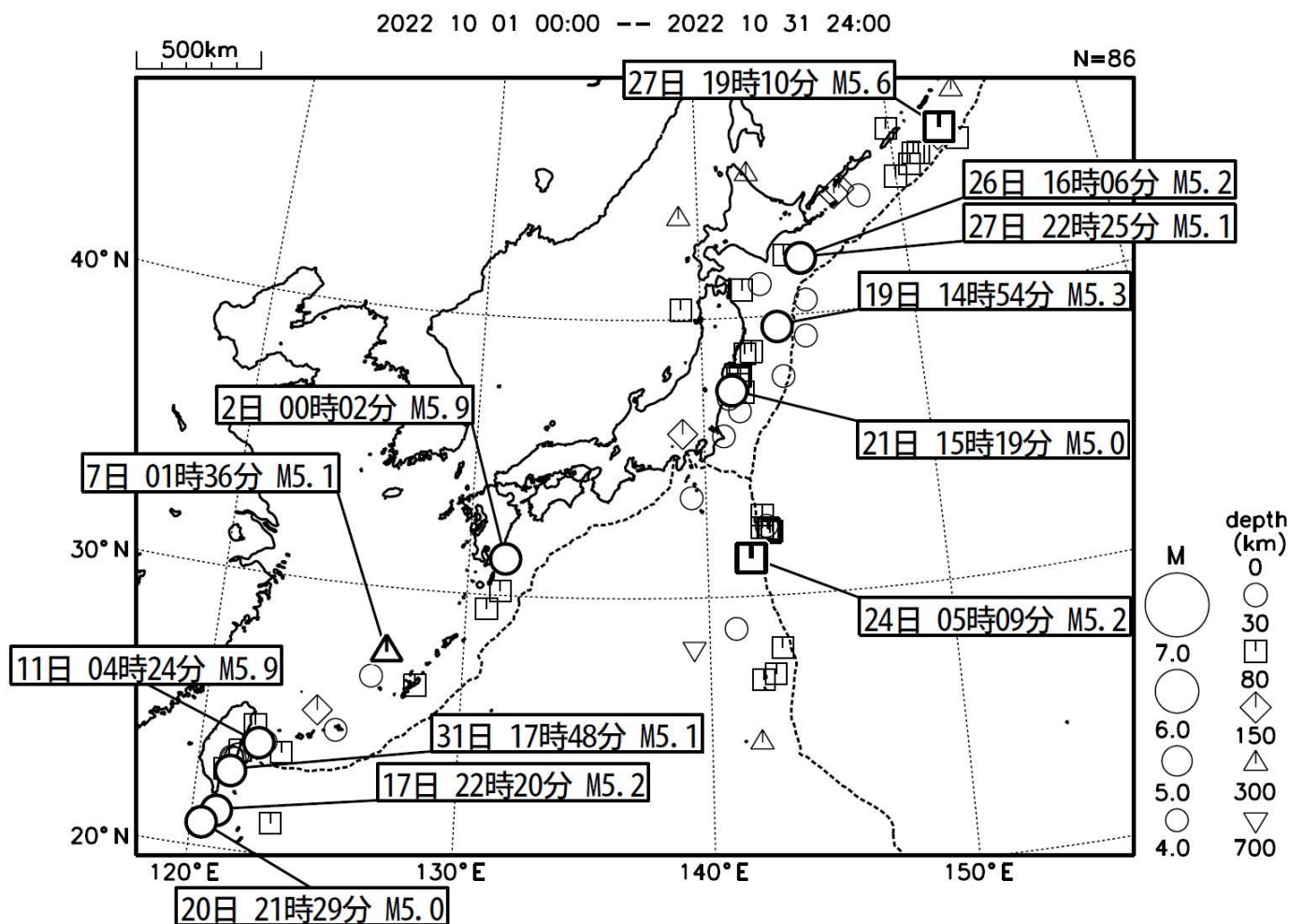


図1 令和4年10月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。)

10月2日00時02分に大隅半島東方沖の深さ29kmでM5.9の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報（警報）を発表した。この地震により、宮崎県日南市で震度5弱を観測したほか、九州地方から近畿地方にかけて震度4～1を観測した。また、宮崎県南部山沿いで長周期地震動階級2を観測したほか、宮崎県及び鹿児島県で長周期地震動階級1を観測した。

10月21日15時19分に福島県沖の深さ29kmでM5.0の地震が発生し、福島県檜葉町で震度5弱を観測したほか、東北地方、関東地方及び新潟県で震度4～1を観測した。

令和4年（2022年）10月に日本国内で震度4以上を観測した地震は2回（9月は2回）、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は86回（9月は126回）であった（図1）。

10月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。10月中に震度5弱以上を観測した地震は2回で、津波を観測した地震はなかった（9月は震度5弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった）。

# 令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和4年10月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M <sub>w</sub> (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	10 2 0 2	大隅半島東方沖	5.9	5.8	・ ・ S ・	5弱：宮崎県 日南市南郷町南町＊ 長周期地震動階級2を観測 緊急地震速報（警報）を発表	4、13
2	10 21 15 19	福島県沖	5.0	4.9	・ ・ S ・	5弱：福島県 檜葉町北田＊	5、8
3		石川県能登地方の 地震活動			・ ・ ・ ・	2020年12月から続く石川県能登地方の地震活動 10月中に震度1以上を観測する地震が10回（震度1：10回）（注7）	10
4		トカラ列島近海の 地震活動			・ ・ ・ ・	2022年9月から続くトカラ列島近海（諏訪之瀬島付近） の地震活動 10月中に震度1以上を観測する地震が11回（震度3：4回、震度2：2回、震度1：5回）	14、15

- (注1) 主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。
- (注2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- (注3) 空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
- (注4) M<sub>w</sub>欄の「-」はM<sub>w</sub>が求められていないことを示す。
- (注5) M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- (注6) 最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。
- (注7) 能登半島沖で発生した地震2回を含む。

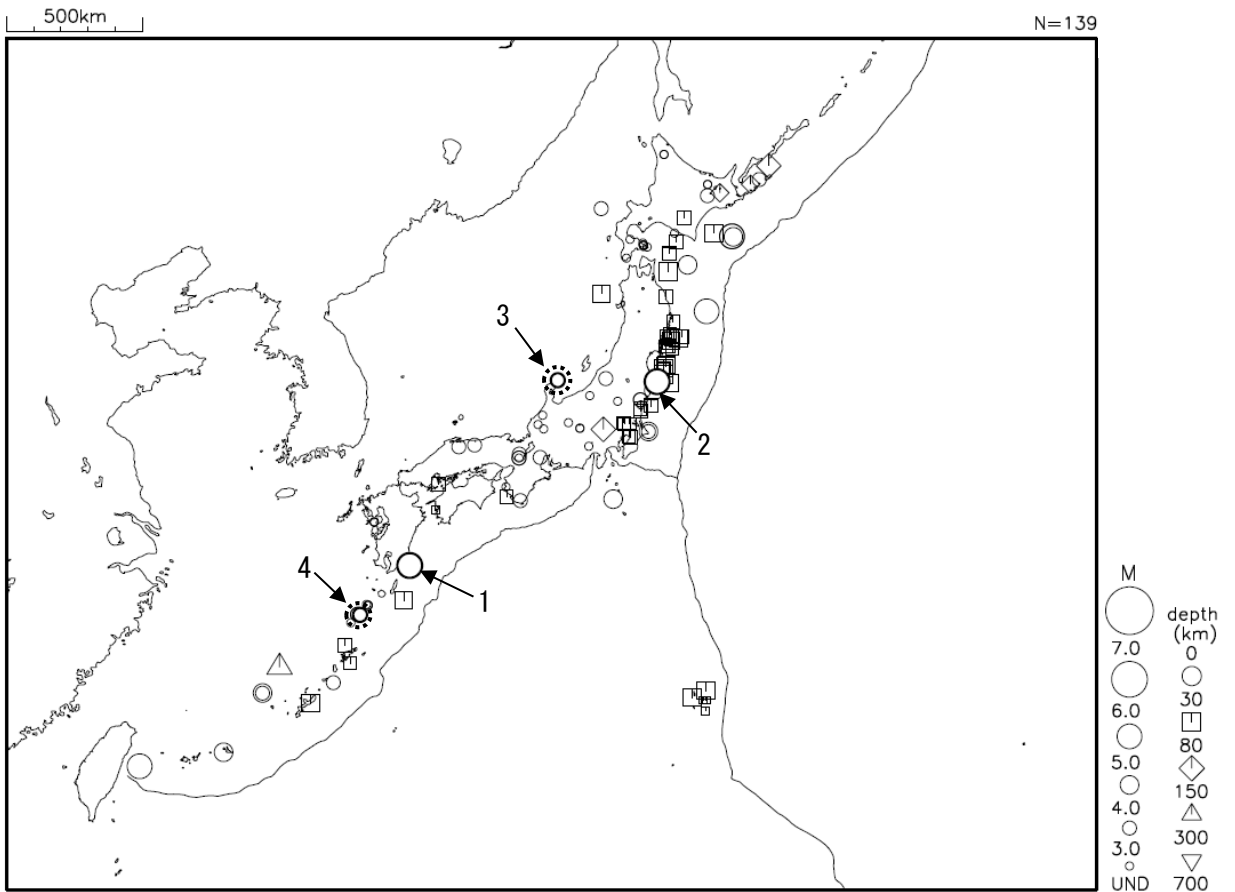


図2 令和4年10月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

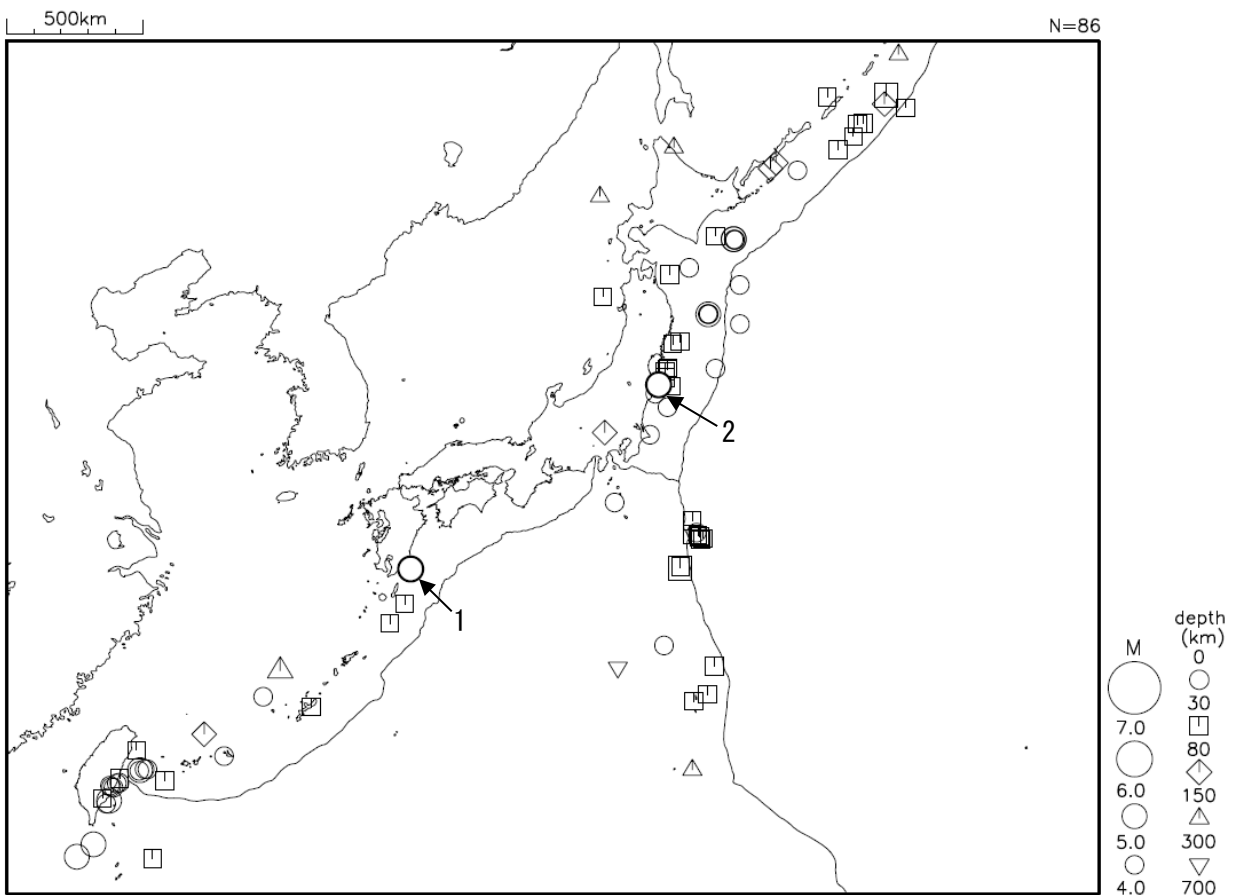
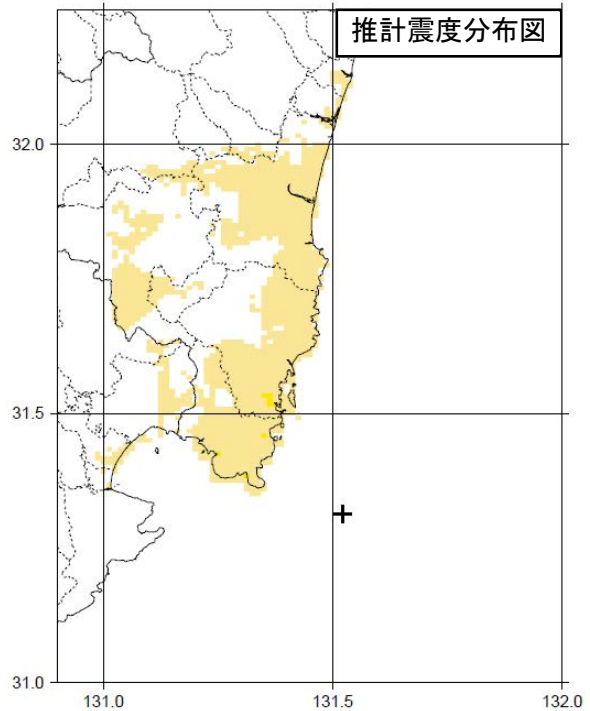
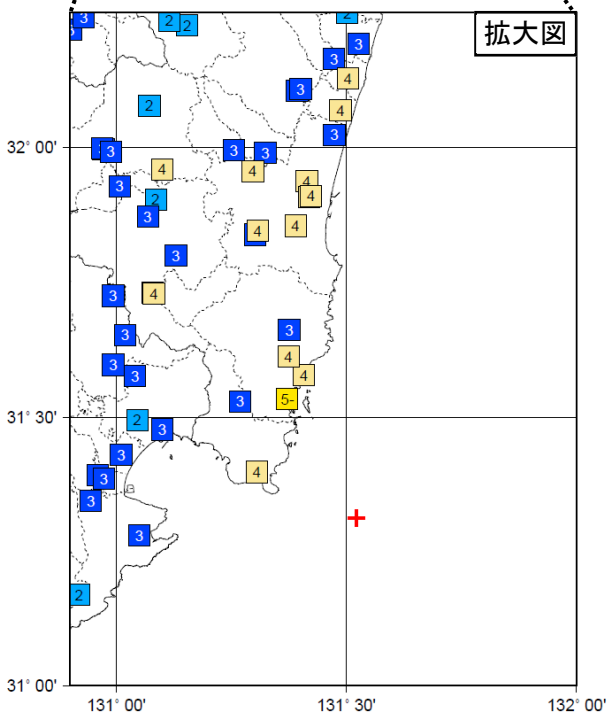
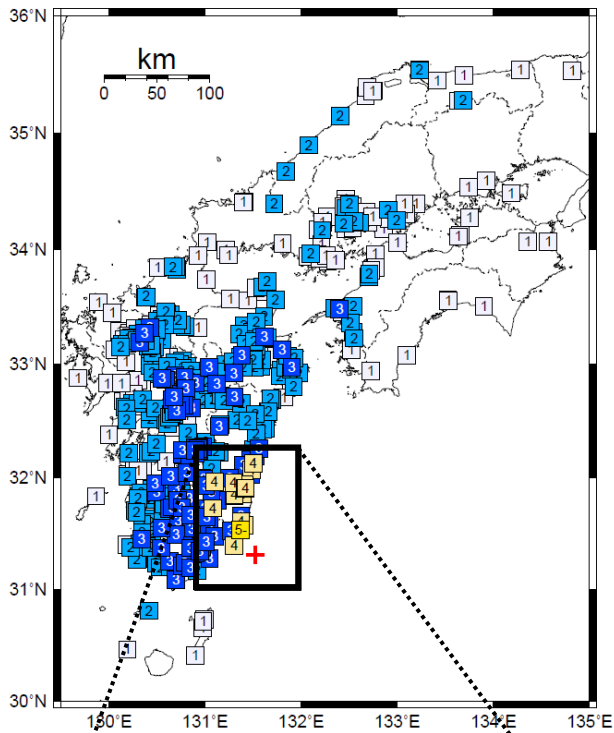


図3 令和4年10月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

1 10月2日00時02分 大隅半島東方沖  
(M5.9、深さ29km、最大震度5弱)

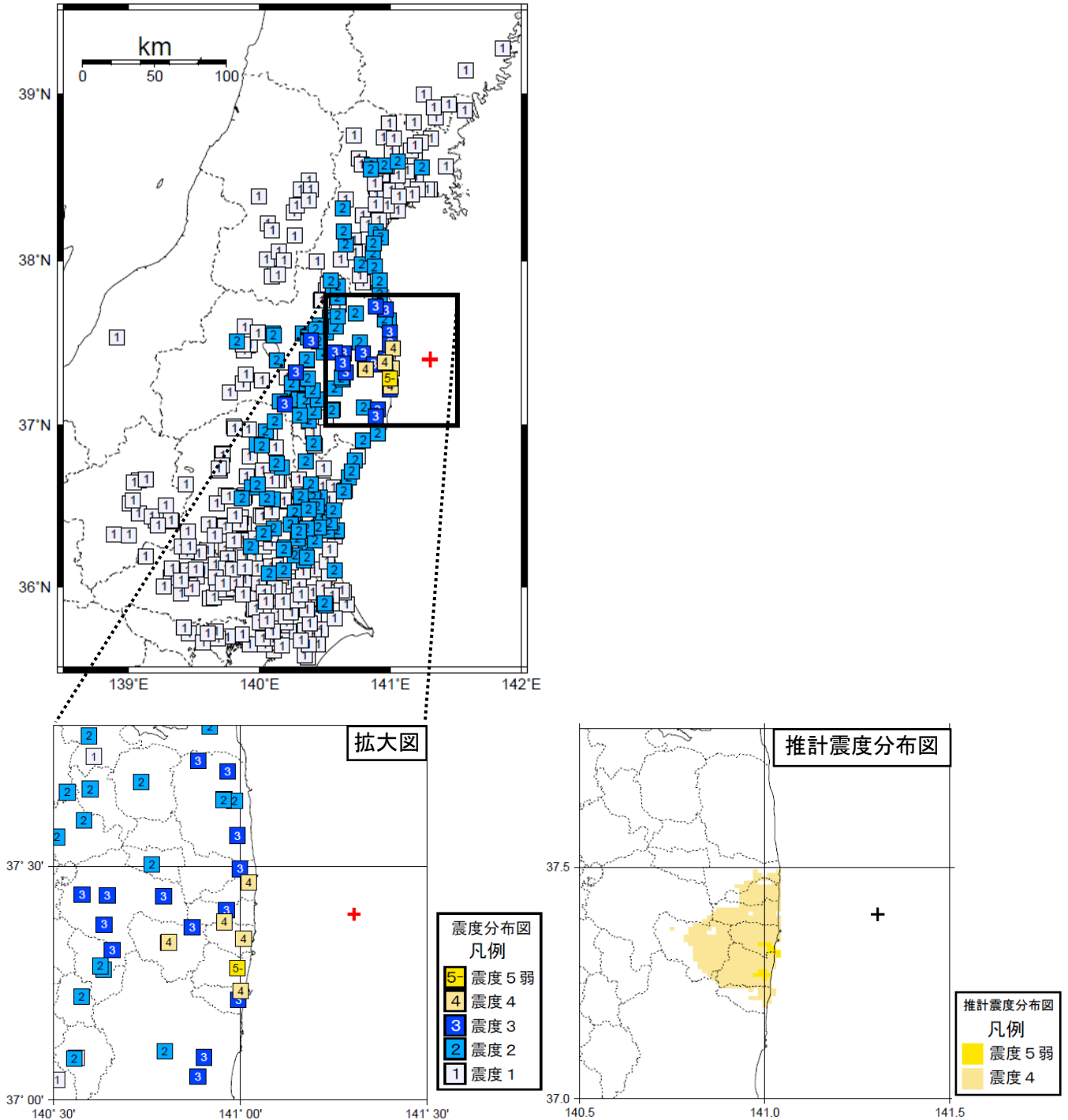


＜推計震度分布図について＞  
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。なお、この推計震度分布図は震度の精査後に再作成したものであり、地震発生直後に発表したものと一部異なる。

図4 震度分布図（続く）  
（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース (<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

2 10月21日15時19分 福島県沖  
(M5.0、深さ29km、最大震度5弱)



＜推計震度分布図について＞  
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。なお、この推計震度分布図は震度の精査後に再作成したものであり、地震発生直後に発表したものと一部異なる。

図4 震度分布図（続き）

（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース (<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。



## ○北海道地方の地震活動

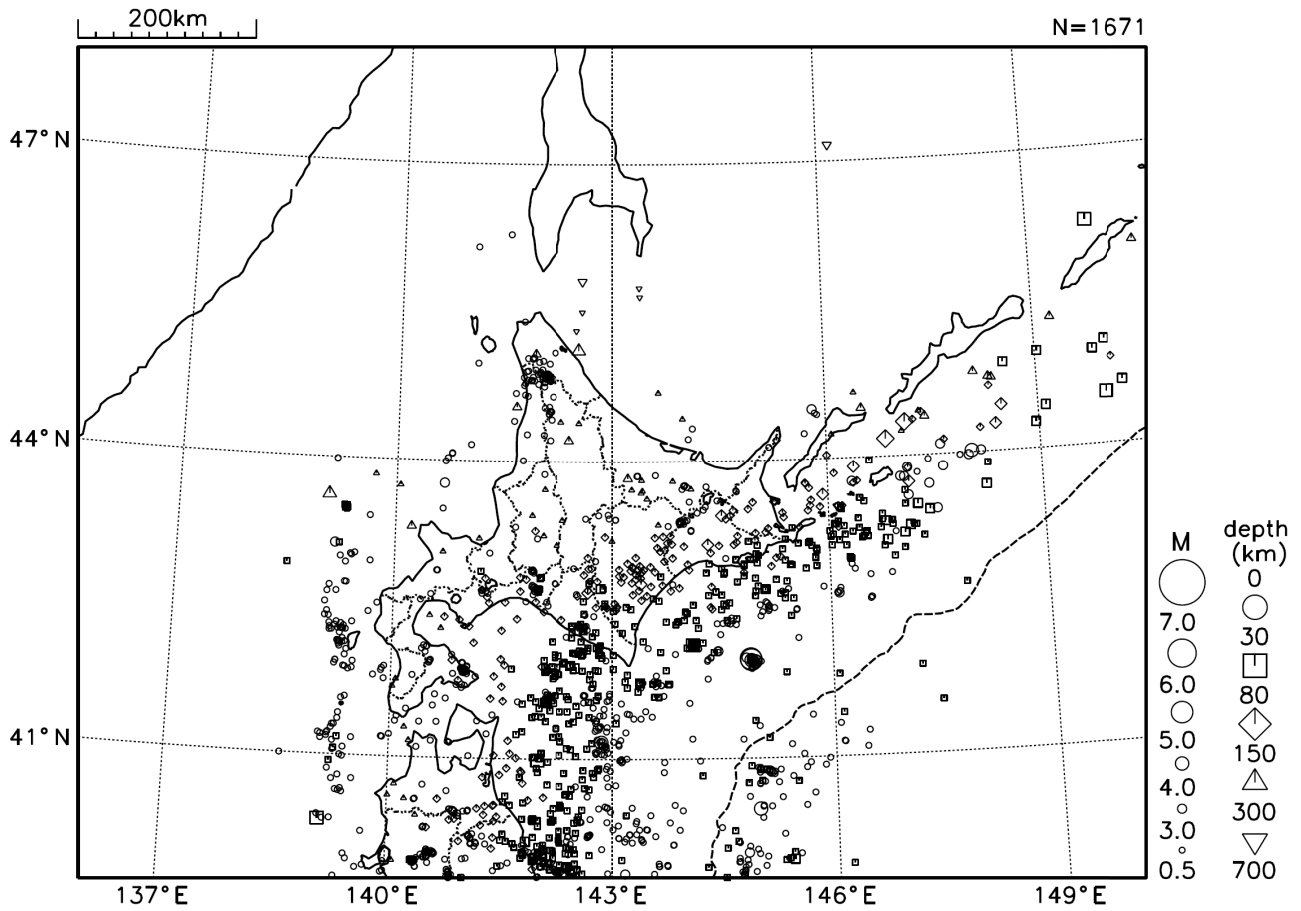


図4 北海道地方の震央分布図（2022年10月1日～10月31日、 $M \geq 0.5$ ）

### 〔概況〕

10月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は27回（9月は25回）であった。  
10月中、特に目立った活動はなかった。

## ○東北地方の地震活動

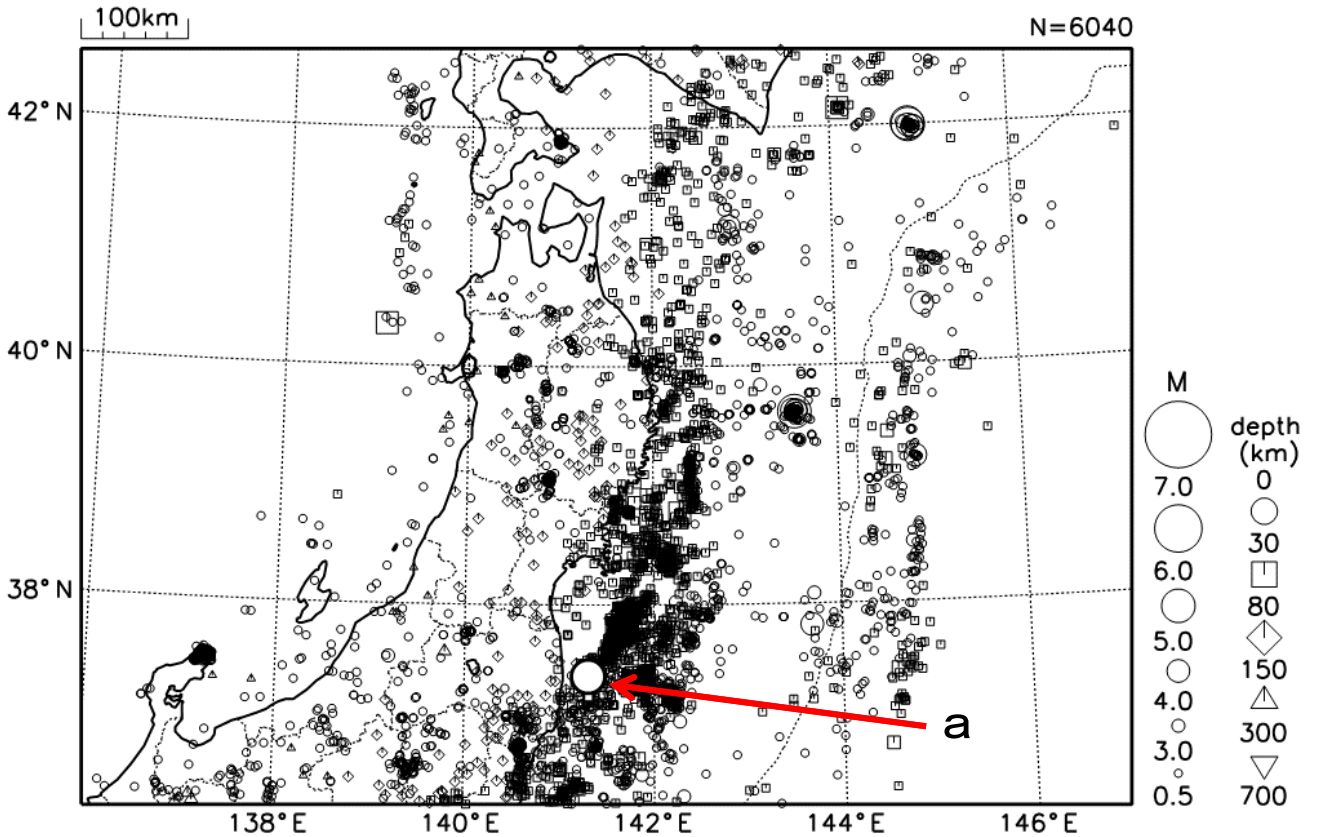


図6 東北地方の震央分布図（2022年10月1日～10月31日、M $\geq$ 0.5）

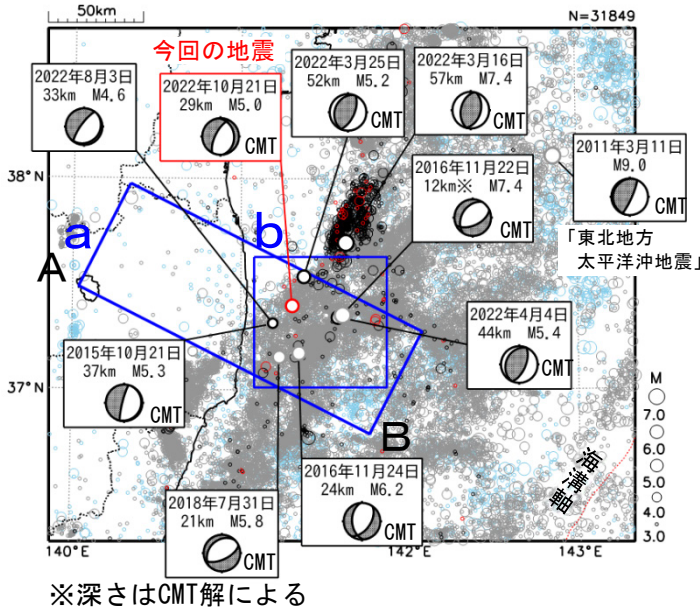
### [概況]

10月に東北地方で震度1以上を観測した地震は35回（9月は38回）であった。10月中の主な活動は次のとおりである。

21日15時19分に福島県沖の深さ29kmでM5.0の地震（図6中のa）が発生し、福島県檜葉町で震度5弱を観測したほか、東北地方、関東地方及び新潟県で震度4～1を観測した（p.5、8参照）。

# 10月21日 福島県沖の地震

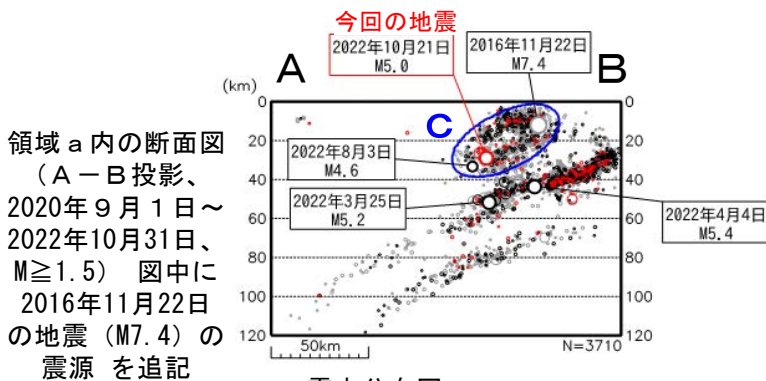
**震央分布図**  
 (1997年10月1日～2022年10月31日、  
 深さ0～120km、 $M \geq 3.0$ )  
 2011年3月10日以前に発生した地震を**水色**、  
 2011年3月11日以降に発生した地震を**灰色**、  
 2022年3月16日以降に発生した地震を**黒色**、  
 2022年10月に発生した地震を**赤色**で表示



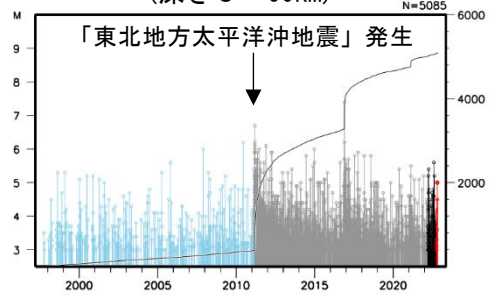
2022年10月21日15時19分に福島県沖の深さ29kmでM5.0の地震（最大震度5弱）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が西北西－東南東方向に張力軸を持つ正断層型で、陸のプレート内で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生前はM5.0以上の地震がしばしば発生していた。「東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震の発生数が増加し、M5.0以上の地震が度々発生している。

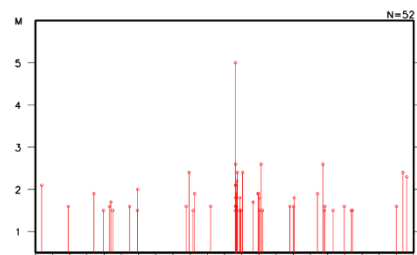
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域d）では、「東北地方太平洋沖地震」の発生前からM7.0以上の地震が時々発生しており、1938年11月5日17時43分にはM7.5の地震（最大震度5）が発生し、宮城県花巻で113cm（全振幅）の津波を観測した。



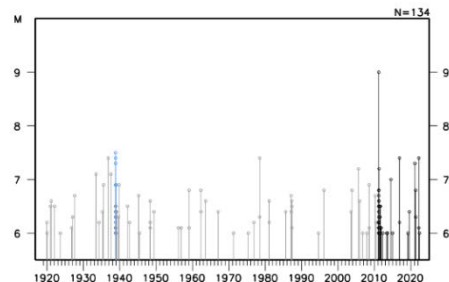
領域b内のM-T図及び回数積算図  
 (深さ0～60km)



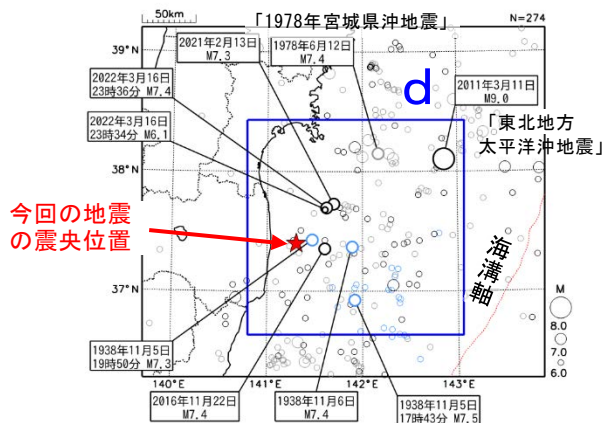
領域c内のM-T図  
 (2022年10月10日～10月31日)



領域d内のM-T図



**震央分布図**  
 (1919年1月1日～2022年10月31日、  
 深さ0～150km、 $M \geq 6.0$ )  
 1938年11月5日～1938年11月30日の地震を**水色**、  
 2011年3月11日以降に発生した地震を**黒色**、  
 その他の期間を**灰色**



## ○関東・中部地方の地震活動

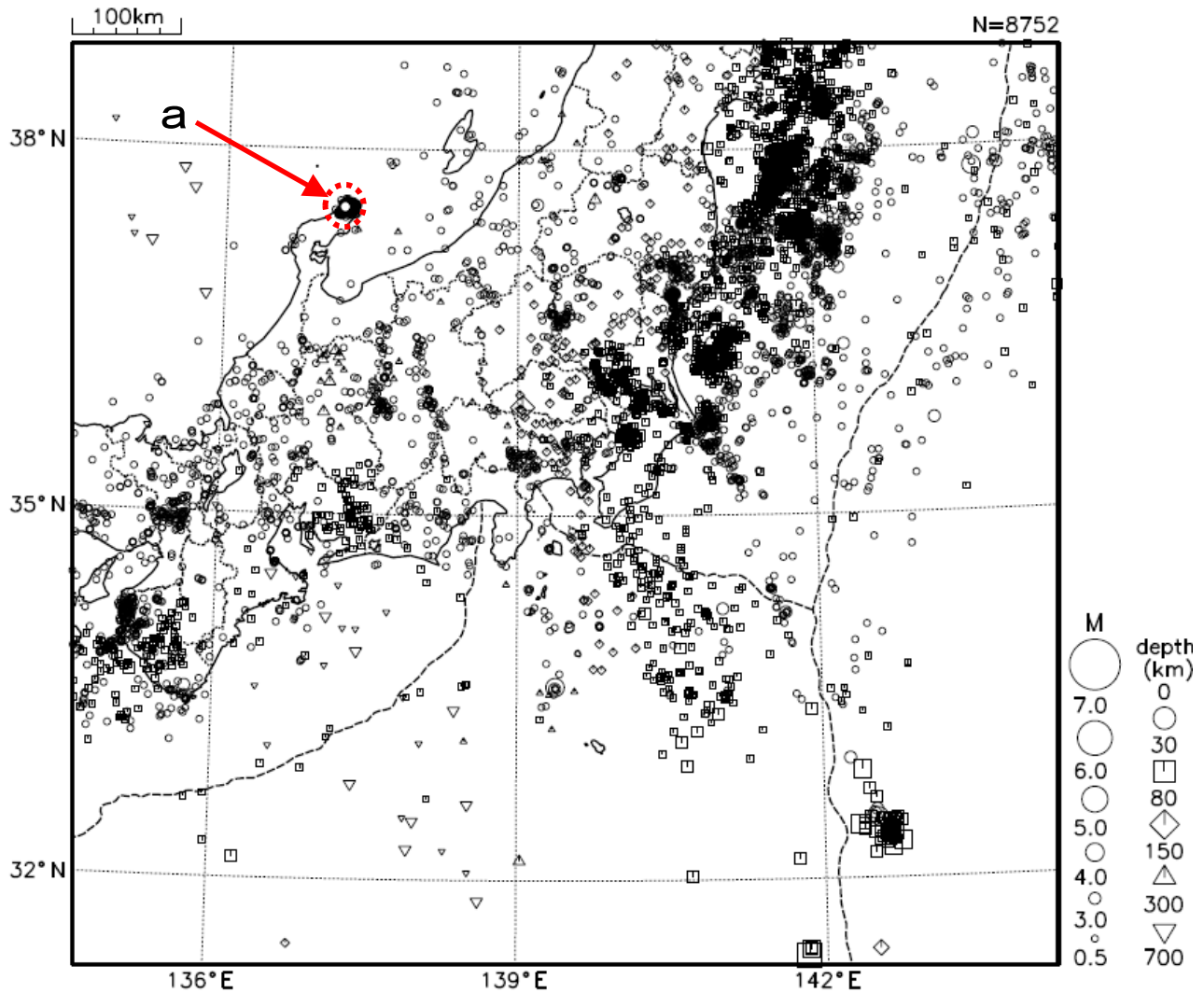


図7 関東・中部地方の震央分布図（2022年10月1日～10月31日、M $\geq$ 0.5）

### [概況]

10月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は48回（9月は54回）であった。10月中の主な活動は次の通りである。

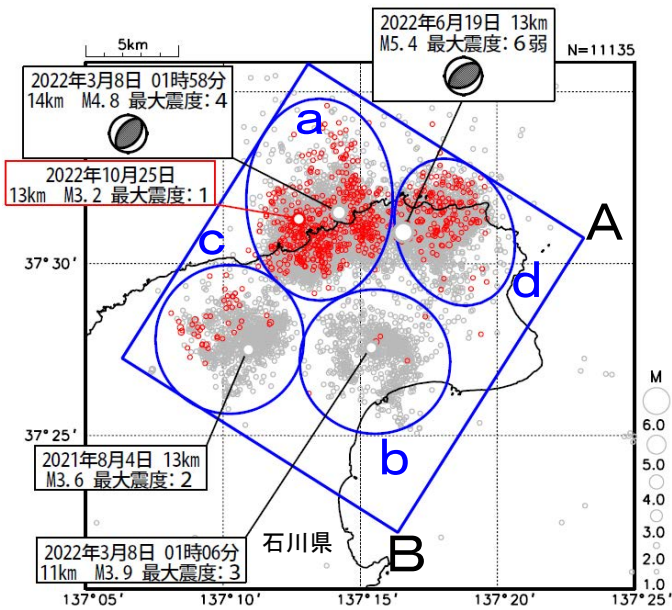
石川県能登地方では10月中に震度1以上を観測した地震が10回（震度1：10回、能登半島沖で発生した地震を2回含む）発生した（図7中のa）。このうち最大規模の地震は、25日07時08分に深さ13kmで発生したM3.2の地震で、石川県珠洲市で震度1を観測した（p.10参照）。

## 石川県能登地方の地震活動

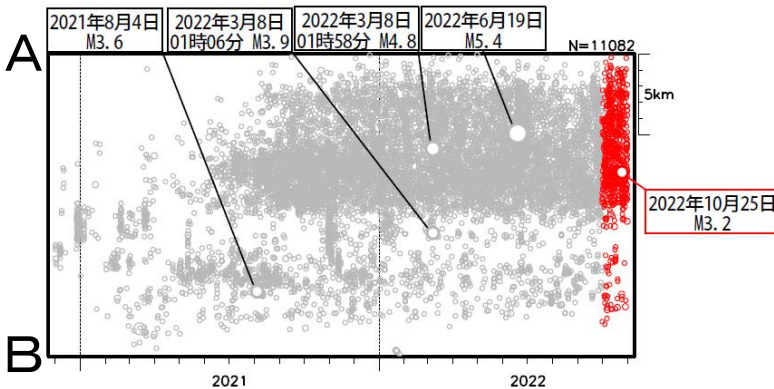
### 震央分布図

(2020年12月1日～2022年10月31日、  
深さ0～25km、M $\geq$ 1.0)

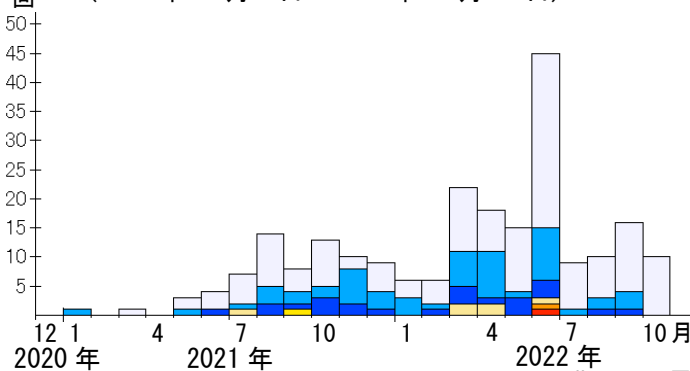
- 2022年10月の地震を**赤色**で表示、図中の発震機構はCMT解
- ・**黒色**の吹き出し：領域a～dの各領域内で最大規模の地震
- ・**赤色**の吹き出し：矩形内で2022年10月中の最大規模の地震



上図矩形内の時空間分布図（A-B投影）



矩形内の地震の月別震度別発生回数  
(2020年12月1日～2022年10月31日)



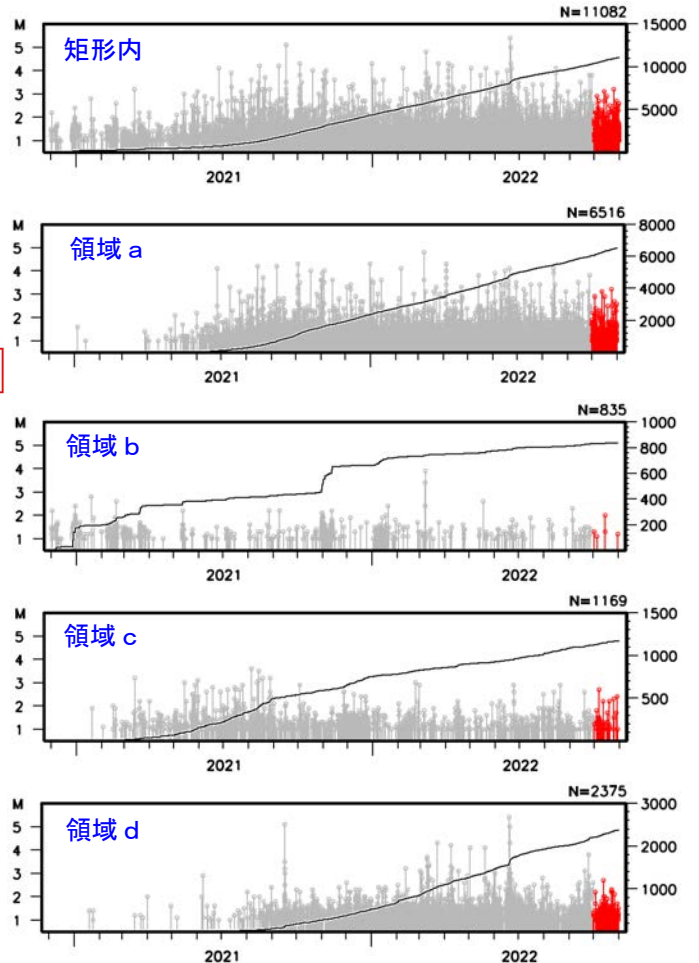
期間別・震度別の地震発生回数表

期間	最大震度別回数							計
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	
2020年12月1日 ～2022年9月30日	132	53	23	6	1	1	1	217
2022年10月1日～31日	10	0	0	0	0	0	0	10
計	142	53	23	6	1	1	1	227

石川県能登地方（矩形内）では、2018年頃から地震回数が増加傾向にあり、2020年12月から地震活動が活発になり、2021年7月頃からさらに活発になっている。2022年10月中もその傾向は継続している。2022年10月中の最大規模の地震は、25日に発生したM3.2の地震（最大震度1）である。なお、活動の全期間を通じて最大規模の地震は、2022年6月19日に発生したM5.4の地震（最大震度6弱）である。

2020年12月以降の領域別の地震活動をみると、最初に活発化した領域bの活動は、2021年4月以降鈍化傾向であるが、2021年11月初頭前後、2022年1月頃及び3月頃に一時的に活発になった。領域bに続き活発化した領域cの活動も、2021年9月以降鈍化傾向であるが、2021年12月にやや活発になった。一方、遅れて2021年半ば頃から活発化した領域a及び領域dの活動は依然活発である。矩形領域内で震度1以上を観測した地震の回数は期間別・震度別の地震発生回数表のとおり。

左図矩形内及び領域a～d内の  
M-T図及び回数積算図  
(2020年12月1日～2022年10月31日)



## ○近畿・中国・四国地方の地震活動

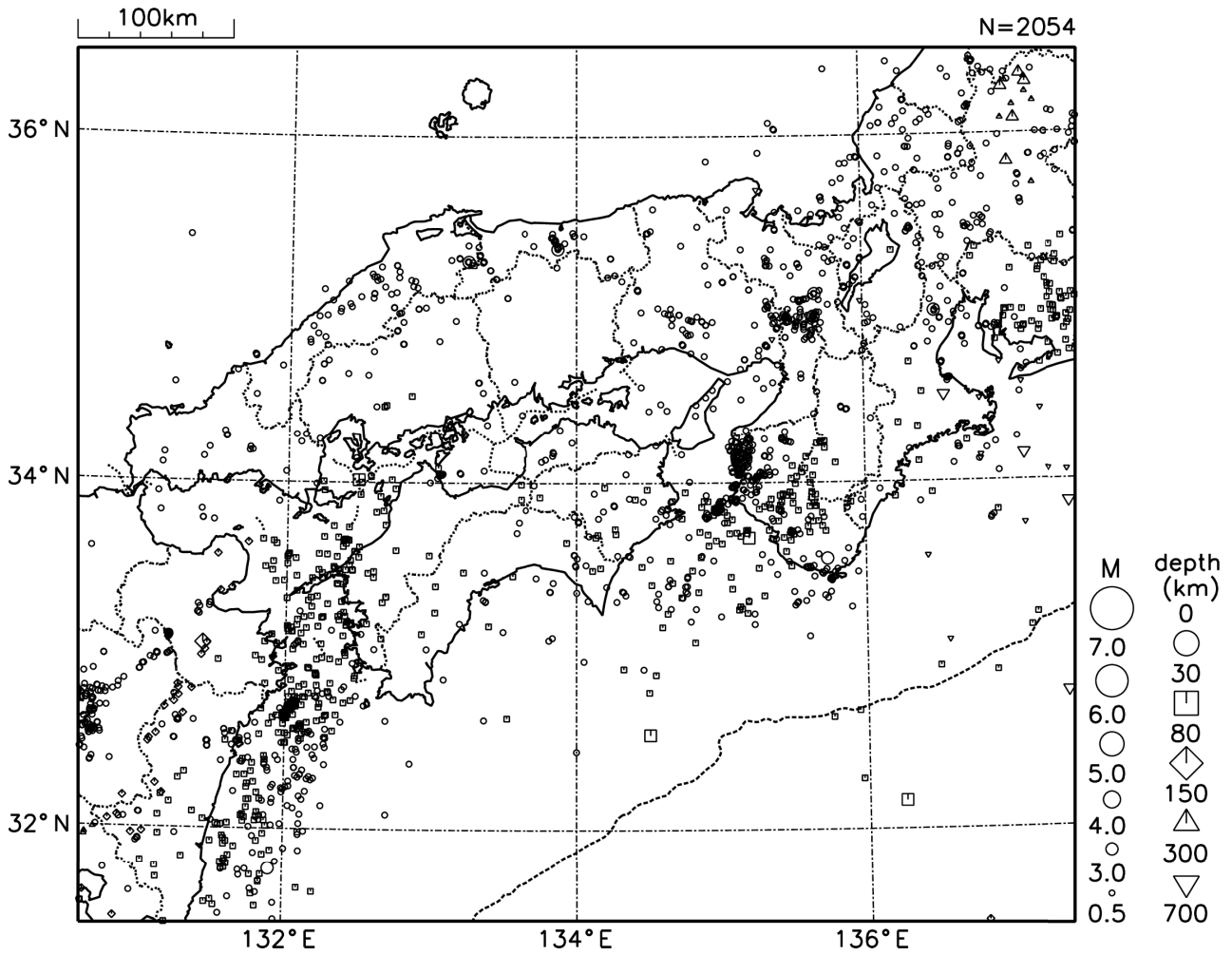


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2022年10月1日～10月31日、 $M \geq 0.5$ ）

### [概況]

10月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は13回（9月は8回）であった。10月中、特に目立った活動はなかった。

## ○九州地方の地震活動

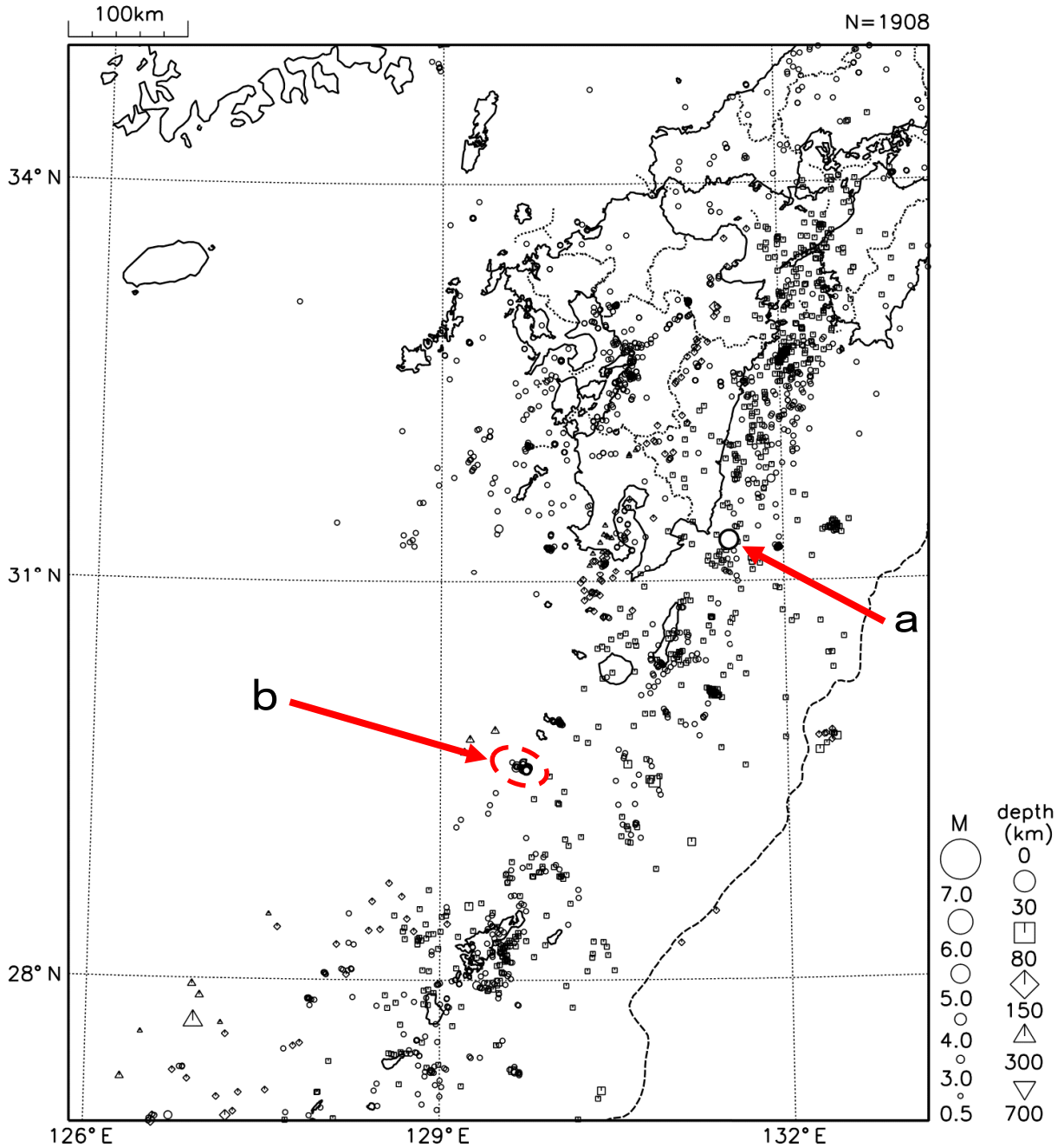


図9 九州地方の震央分布図（2022年10月1日～10月31日、 $M \geq 0.5$ ）

### 〔概況〕

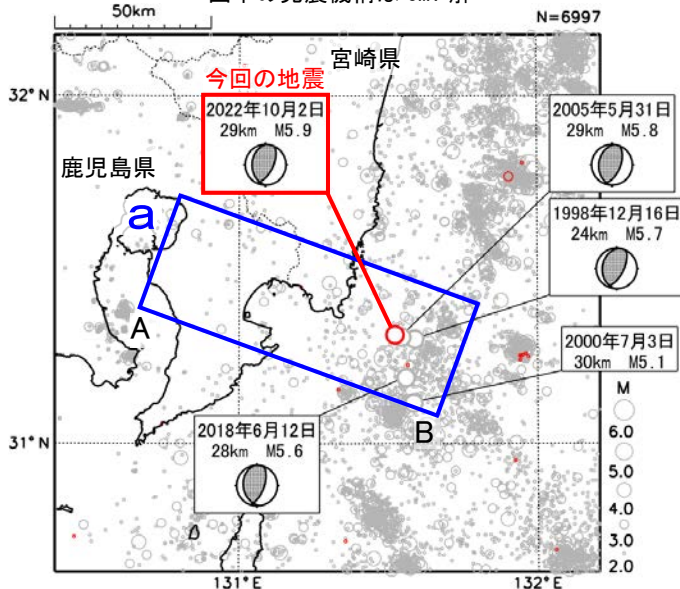
10月に九州地方で震度1以上を観測した地震は25回（9月は31回）であった。10月中の主な活動は次のとおりである。

2日00時02分に大隅半島東方沖でM5.9の地震（図9中のa）が発生し、宮崎県日南市で震度5弱を観測したほか、九州地方から近畿地方にかけて震度4～1を観測した（p. 4、13参照）。

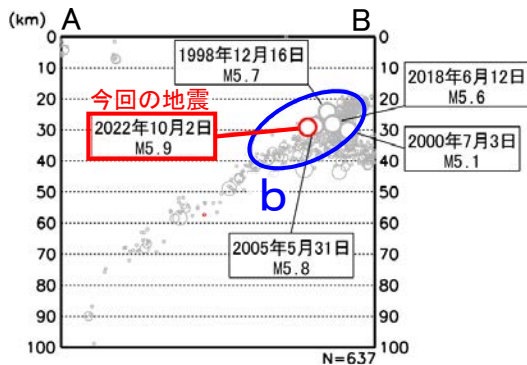
10月中にトカラ列島近海（諏訪之瀬島付近、図9中のb）で震度1以上を観測した地震が11回（震度3：4回、震度2：2回、震度1：5回）発生した。このうち最大規模の地震は、25日06時07分と31日08時44分に発生したM3.4の地震で、ともに鹿児島県十島村（諏訪之瀬島）で震度3を観測したほか、トカラ列島で震度1を観測した（p. 14、15参照）。

# 10月2日 大隅半島東方沖の地震

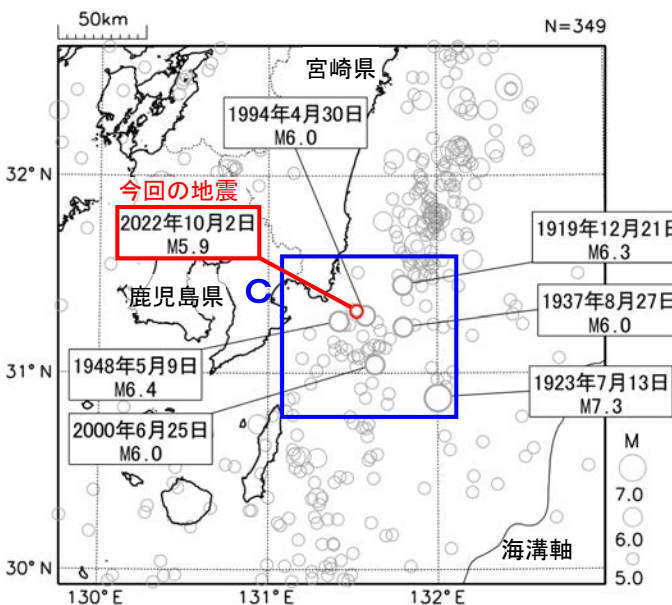
震央分布図  
 (1997年10月1日～2022年10月31日  
 深さ0～100km、M $\geq$ 2.0)  
 2022年10月の地震を赤色○で表示  
 図中の発震機構はCMT解



領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図  
 (1919年1月1日～2022年10月31日、  
 深さ0～100km、M $\geq$ 5.0)  
 今回の地震とM6.0以上の地震に吹き出しを付加

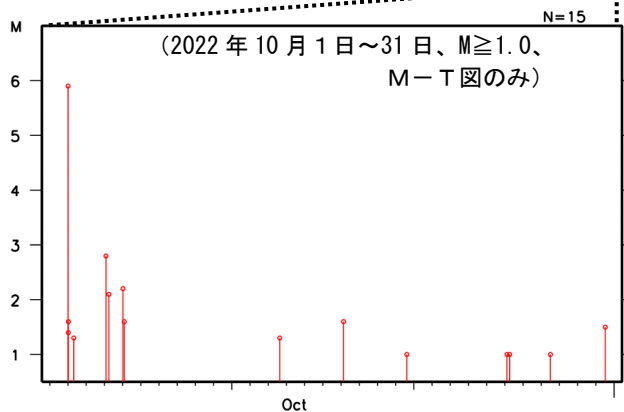
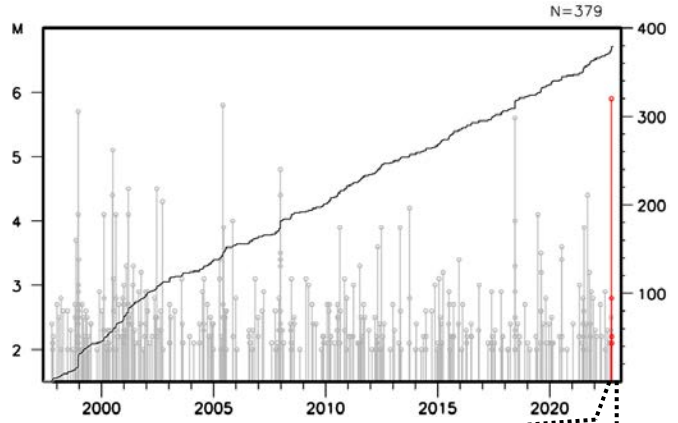


2022年10月2日00時02分に大隅半島東方沖の深さ29kmでM5.9の地震 (最大震度5弱) が発生した。この地震により長周期地震動階級2を観測した。この地震は、発震機構 (CMT解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

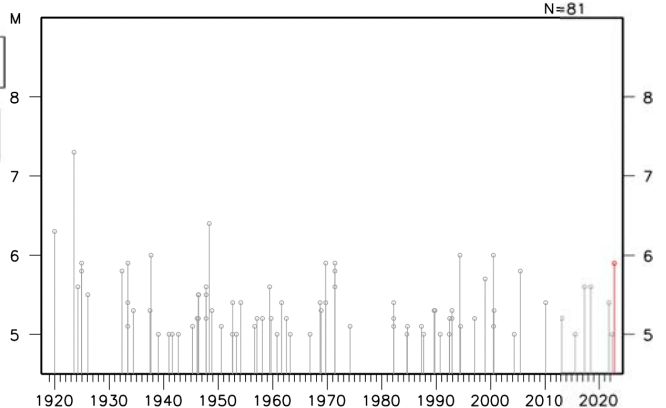
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) ではM5.0以上の地震が今回の地震を含め5回発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) ではM6.0以上の地震が6回発生している。このうち、1923年7月13日に発生したM7.3の地震では、鹿児島県の中種子村 (現在の中種子町) で住家小破27棟などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図



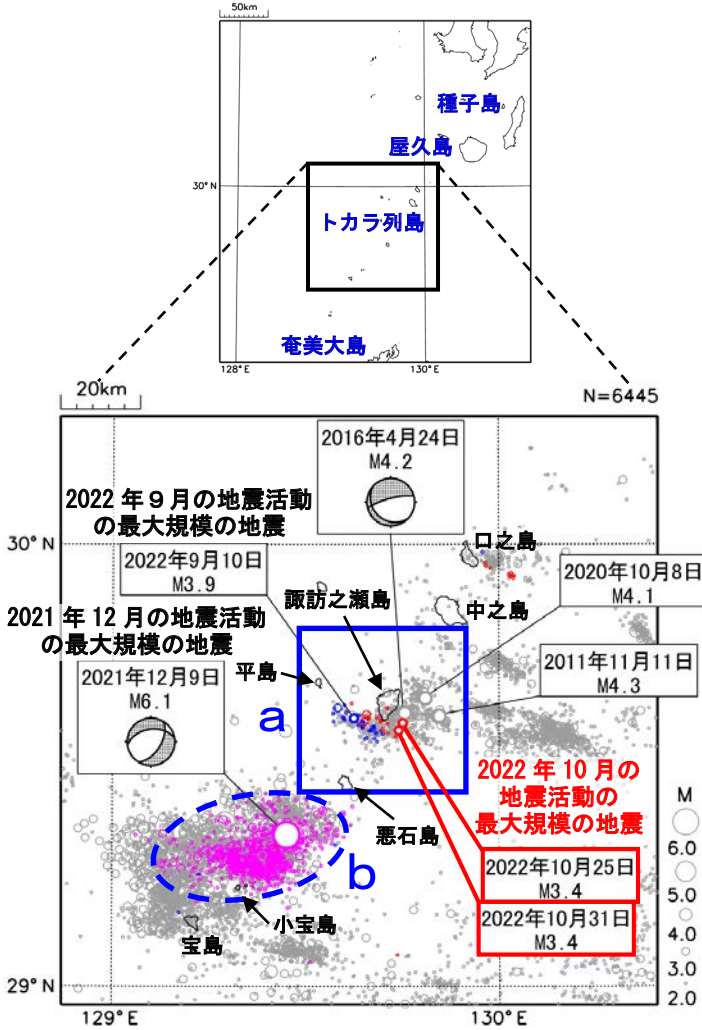
領域c内のM-T図



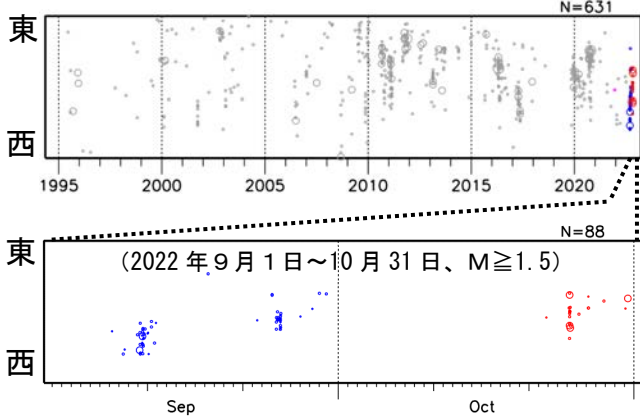


## トカラ列島近海の地震活動（諏訪之瀬島付近）

震央分布図  
 (1994年10月1日～2022年10月31日、  
 深さ0～30km、 $M \geq 2.0$ )  
 2021年12月の地震を紫色○で表示  
 2022年9月の地震を青色○で表示  
 2022年10月の地震を赤色○で表示  
 図中の発震機構はCMT解



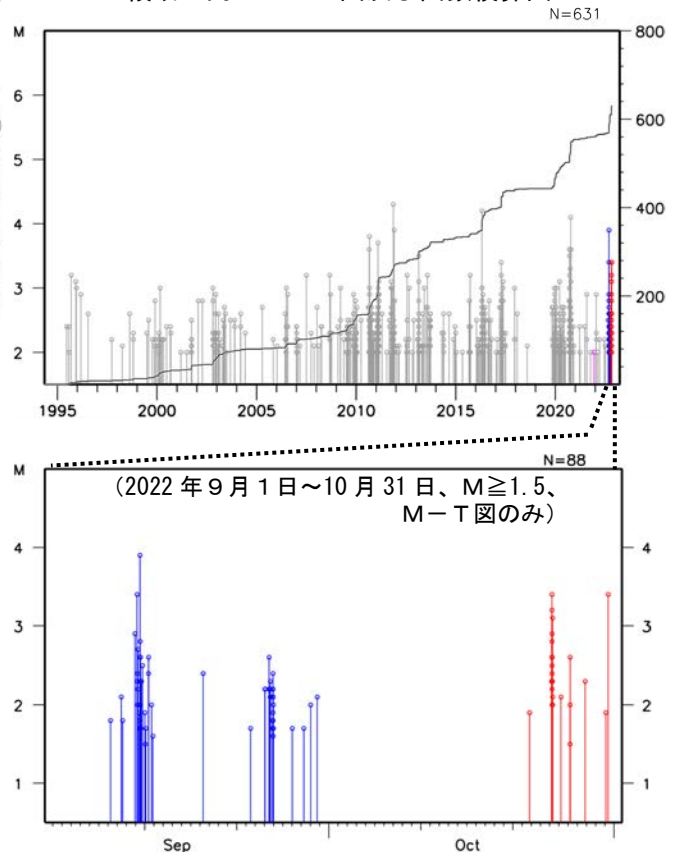
領域 a 内の時空間分布図（東西投影）



トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）では、2022年10月に震度1以上を観測した地震が11回（震度3：4回、震度2：2回、震度1：5回）発生した。このうち最大規模の地震は、25日06時07分と31日08時44分に発生したM3.4の地震（ともに最大震度3）である。この地震活動は陸のプレート内で発生した。また、この地震活動は諏訪之瀬島の火山活動に関係するものと考えられる。なお、9月には震度1以上を観測した地震が16回（震度3：1回、震度2：2回、震度1：13回）発生している。

1994年10月以降の活動をみると、今回の地震活動域付近（領域a）では、時々まとまった活動がある。直近は、2020年9月から2020年10月にかけての活動で、震度1以上を観測した地震が14回（震度3：2回、震度2：5回、震度1：7回）発生した。また、今回の地震活動域の南西の領域（領域b）では、2021年12月に地震活動が活発となり震度1以上を観測した地震が308回発生した。このうち、最大規模の地震は、2021年12月9日に発生したM6.1の地震（最大震度5強）で、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れなどの被害が生じた（被害は鹿児島県による）。

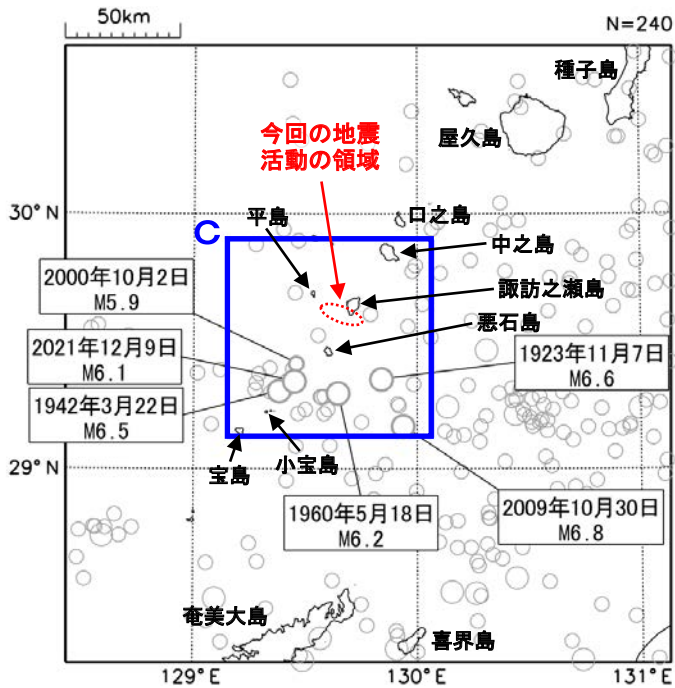
領域 a 内のM-T図及び回数積算図



震央分布図

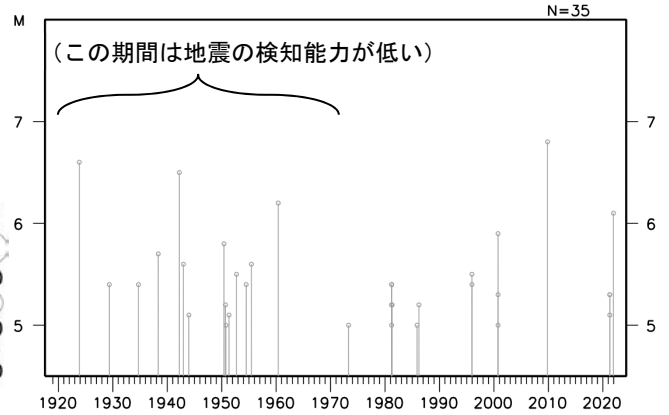
(1919年1月1日～2022年10月31日、  
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$ )

M6.0以上の地震と2000年10月2日の地震に吹き出しを付加



1919年以降の活動をみると、今回の地震活動域周辺（領域c）では、M5.0以上の地震が時々発生している。このうち、2000年10月2日に発生したM5.9の地震（最大震度5強）では、鹿児島県十島村（悪石島）で水道管破裂などの被害が生じた（被害は総務省消防庁による）。また、2009年10月30日に発生したM6.8の地震では、枕崎で18cm、奄美市小湊で11cmの津波を観測した。

領域c内のM-T図



## ○沖縄地方の地震活動

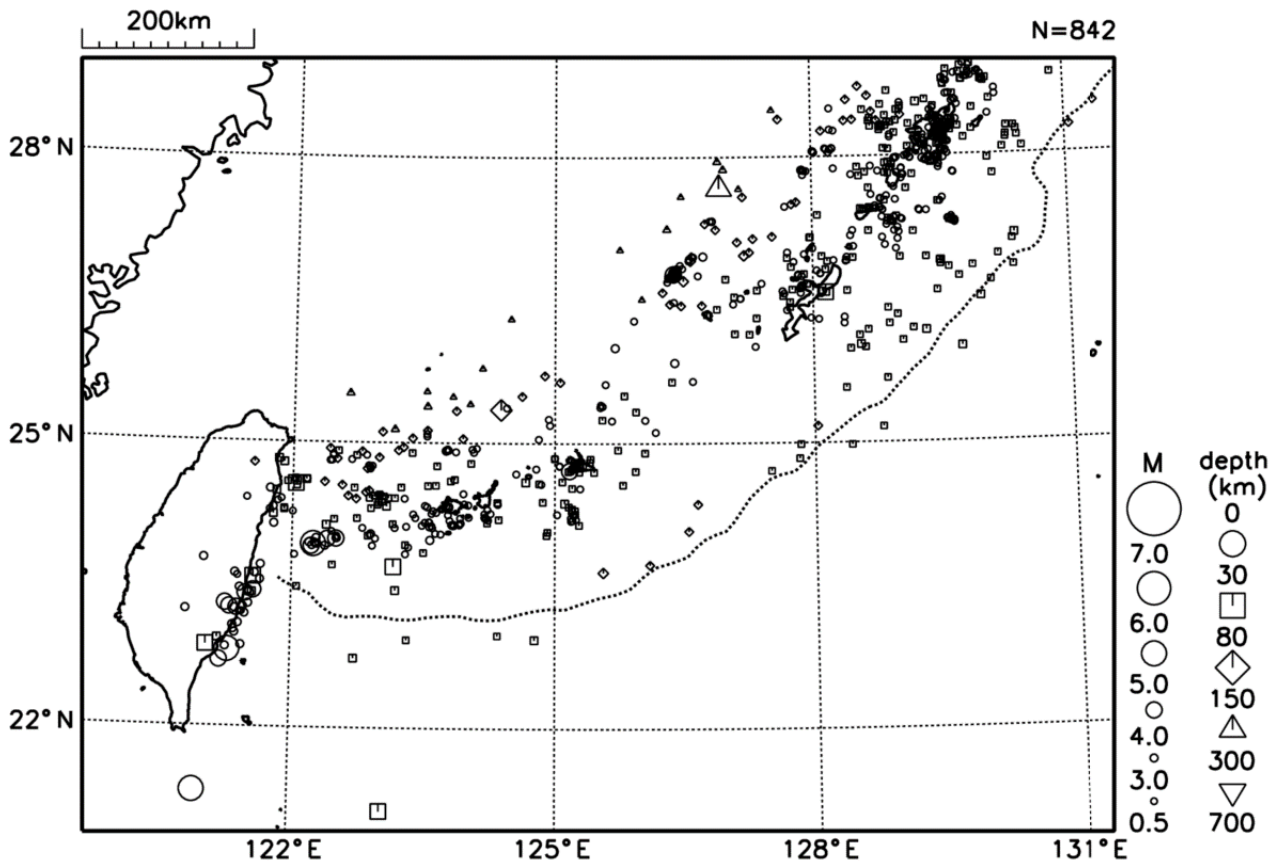


図10 沖縄地方の震央分布図（2022年10月1日～10月31日、 $M \geq 0.5$ ）

### [概況]

10月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は6回（9月は13回）であった。  
10月中、特に目立った活動はなかった。

## ○その他の地域の地震活動

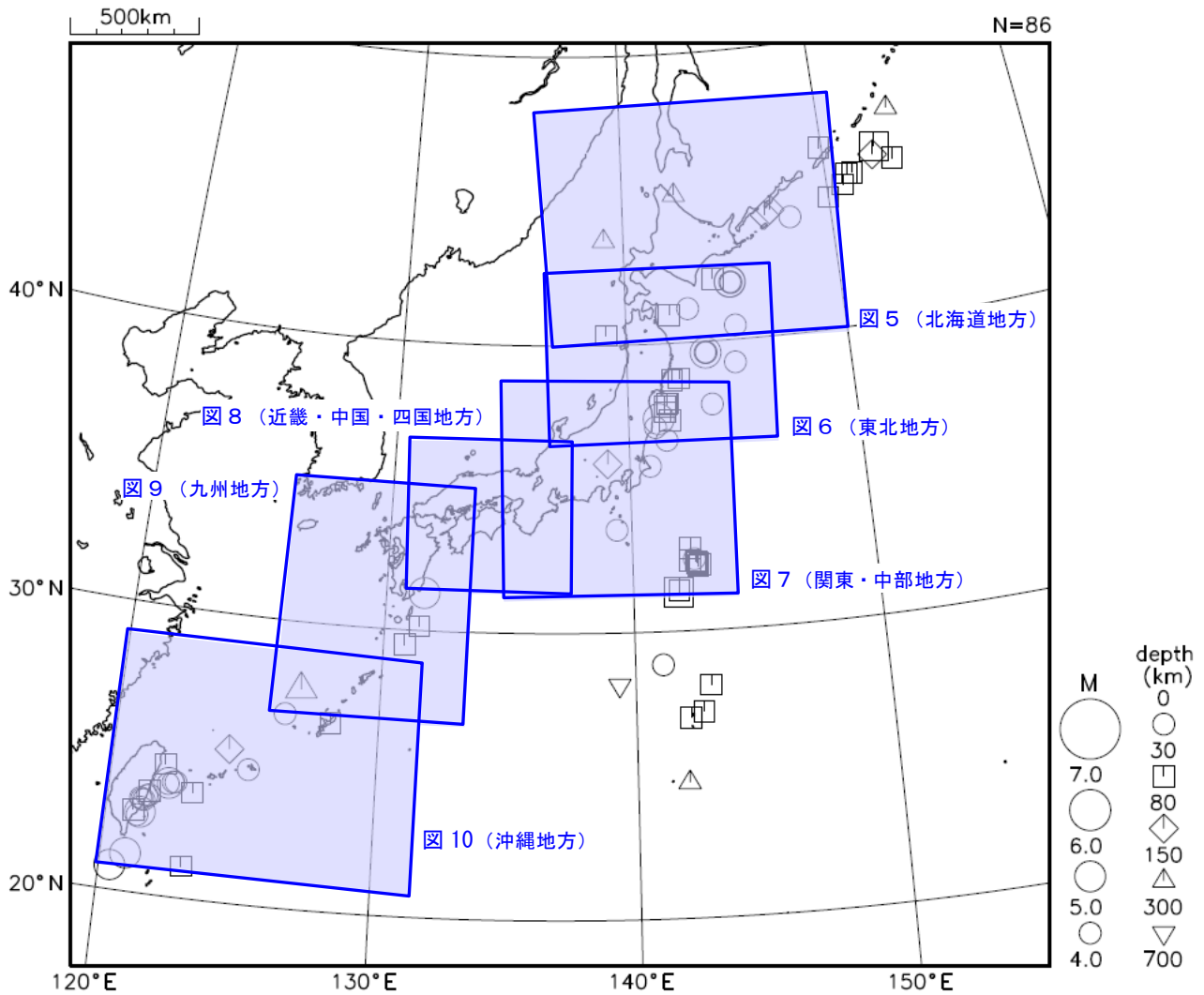


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2022年10月1日～10月31日、 $M \geq 4.0$ ）

### [概況]

10月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震はなかった（9月は4回）。

10月中に図5～10の領域外で目立った活動はなかった。

## ● 南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第61回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第439回地震防災対策強化地域判定会(定例)を開催し、令和4年11月8日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した<sup>(注)</sup>。これに関連する概要資料をp.20に掲載する。

(注) <https://www.jma.go.jp/jma/press/hantei.html>

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時<sup>(注1)</sup>と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

(注1) 南海トラフ沿いの大規模地震(M8からM9クラス)は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が70から80%であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から既に70年以上が経過していることから切迫性の高い状態です。

### 1. 地震の観測状況

(顕著な地震活動に関する現象)

南海トラフ周辺では、特に目立った地震活動はありませんでした。

(ゆっくりすべりに関係する現象)

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震(微動)のうち、主なものは以下のとおりです。

- (1) 紀伊半島西部：9月28日から10月3日
- (2) 紀伊半島北部：9月30日から10月5日
- (3) 東海：10月14日から26日
- (4) 四国東部：10月16日から23日

### 2. 地殻変動の観測状況

(ゆっくりすべりに関係する現象)

上記(1)から(4)の深部低周波地震(微動)とはほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しました。周辺の傾斜データでも、わずかな変化が見られています。

GNS観測によると、2019年春頃から四国中部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。また、2020年夏頃から九州南部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、2021年夏頃から停滞し、その後収束していたとみられます。<sup>(注2)</sup>

(注2) 九州南部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動について、時系列データの処理手法を改良して得られた結果によって、表現を変更しています。

(長期的な地殻変動)

GNS観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

### 3. 地殻活動の評価

(ゆっくりすべりに関係する現象)

上記(1)から(4)の深部低周波地震(微動)と地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2019年春頃からの四国中部の地殻変動及び2020年夏頃からの九州南部での地殻変動は、それぞれ四国中部周辺及び日向灘南部のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。このうち、日向灘南部の長期的ゆっくりすべりは、2021年夏頃には停滞し、その後停止していたとみられます。<sup>(注3)</sup>

これらの深部低周波地震(微動)、短期的ゆっくりすべり、及び長期的ゆっくりすべりは、それぞ

れ、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。

（注3）日向灘南部のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりについて、時系列データの処理手法を改良して得られた結果によって、表現を変更しています。

（長期的な地殻変動）

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

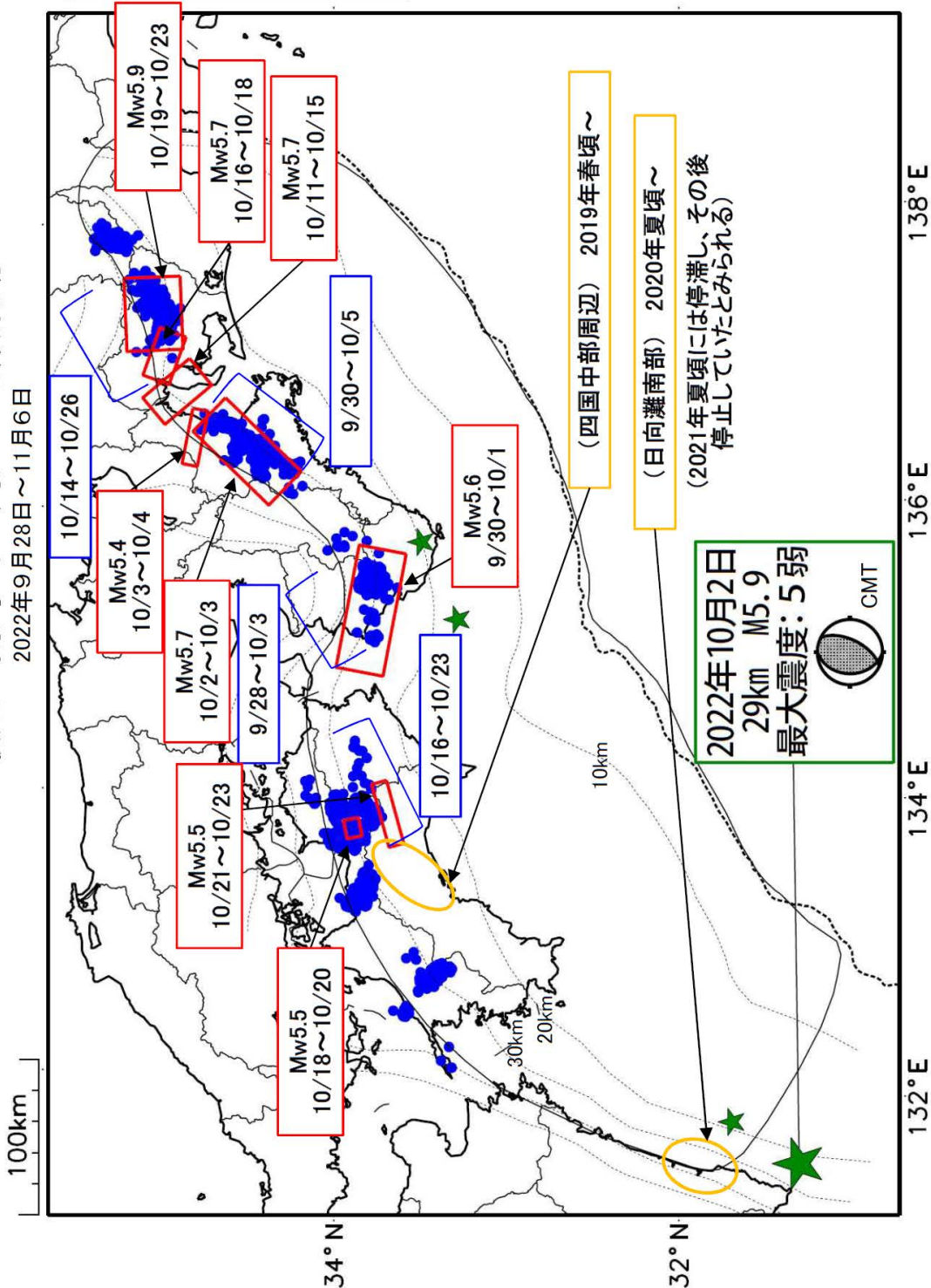
「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注）地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

# 最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2022年9月28日～11月6日



緑(★)  
通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)

青(●)  
深部低周波地震(微動)

赤(□)  
短期的ゆっくりすべり

黄(○)  
長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、Hirose et al.(2008), Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。  
 深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁及び防災科学技術研究所の解析結果による。  
 短期的ゆっくりすべり.....【東海】気象庁の解析結果を示す。【紀伊半島北部、紀伊半島西部、四国東部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。  
 長期的ゆっくりすべり.....【四国中部周辺、日向灘南部】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

● 日本の主な火山活動

全国月間火山概況（令和4年10月）

警報・予報事項に変更のあった火山はありません（令和4年11月9日14時現在）。

表1 令和4年11月9日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、諏訪之瀬島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	薩摩硫黄島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	海徳海山※、噴火浅根※、福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌブリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、浅間山、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、雲仙岳、阿蘇山、霧島山（御鉢）、霧島山（新燃岳）、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、口永良部島
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐島、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孺婦岩、海形海山、北福徳堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>





図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

**【各火山の活動状況及び警報・予報事項】(10月1日～31日)**

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません。

**西之島 [火口周辺警戒(入山危険) 及び火山現象に関する海上警報]**

気象衛星ひまわりの観測によると、10月1日から12日にかけて噴火が確認されました。山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

**海徳海山 [噴火警戒(周辺海域警戒) 及び火山現象に関する海上警報]**

今期間、噴火は認められないものの、引き続き、変色水が認められたことから、活発な火山活動は継続しており、海底噴火が発生する可能性があります。

海徳海山の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物(軽石等)に注意してください。

**噴火浅根 [噴火警戒(周辺海域警戒) 及び火山現象に関する海上警報]**

今期間、気象衛星ひまわりでは噴火は認められていません。

引き続き、噴火浅根の周辺海域では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ(横なぐりの噴煙)に警戒してください。また、噴火による浮遊物(軽石等)に注意が必要です。

### 硫黄島【火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報】

5日から8日かけて翁浜沖で噴火が確認されました。GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生しています。

火山活動はやや活発な状態で推移していますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

### 福徳岡ノ場【噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、変色水域が確認されています。

福徳岡ノ場の過去の活動履歴を考慮すると、2021年8月に発生した陸地を形成するような規模の噴火が、再びすぐに発生する可能性は低いと考えられます。しかし、最近でも変色水域が確認されるなど、活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性がります。

福徳岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

### 桜島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

南岳山頂火口では、活発な噴火活動がみられました。今期間は噴火<sup>1)</sup>が39回発生し、このうち12回が爆発でした。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で4合目まで達し、噴火に伴う噴煙は最高で火口縁上2,400mまで上がりました。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられ、火山ガス放出量は概ね多い状態であることから、現在、噴火活動がみられている南岳山頂火口を中心に、今後も活発な噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

### 薩摩硫黄島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的には継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### 諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

御岳（おたけ）火口では、活発な噴火活動が継続しています。

地殻変動観測では、2022年6月以降、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の増加を示唆するわずかな変動が認められています。また、島の西側で火山性地震が増加し、振幅の大きな体を感じる地震が時々発生しています。

御岳火口中心から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

## 令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

- 1) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	八甲田山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十和田	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	岩手山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	栗駒山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	蔵王山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）

令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年6月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年8月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	焼岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2022年5月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月12日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年8月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年2月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替 2022年6月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	白山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年9月2日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）

令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	箱根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年9月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	神津島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒） 2018年10月31日噴火予報（活火山であることに留意）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険） 2018年10月31日火口周辺警報（火口周辺危険） 2019年12月5日火口周辺警報（入山危険） 2019年12月16日火口周辺警報（入山危険）切替 2020年12月18日火口周辺警報（入山危険）切替
	海德海山	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年8月23日噴火警報（周辺海域警戒）
	噴火浅根	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月27日噴火警報（周辺海域警戒）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒） 2021年8月16日噴火警報（周辺海域警戒）切替

令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・ 南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年8月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年5月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月9日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年10月13日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年10月20日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年2月24日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年3月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（大幡池）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2021年3月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制）

令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山（新燃岳） （つづき）		2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月11日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年12月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年8月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2022年7月24日噴火警報（レベル5、避難） 2022年7月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替



令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年5月29日噴火警報（レベル5、避難） 2015年10月21日噴火警報（レベル5、避難）切替 2016年6月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2018年8月29日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年6月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年5月25日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報（レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月23日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月29日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年9月17日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年7月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）

注) 特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（\*印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、\*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、\*\*印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

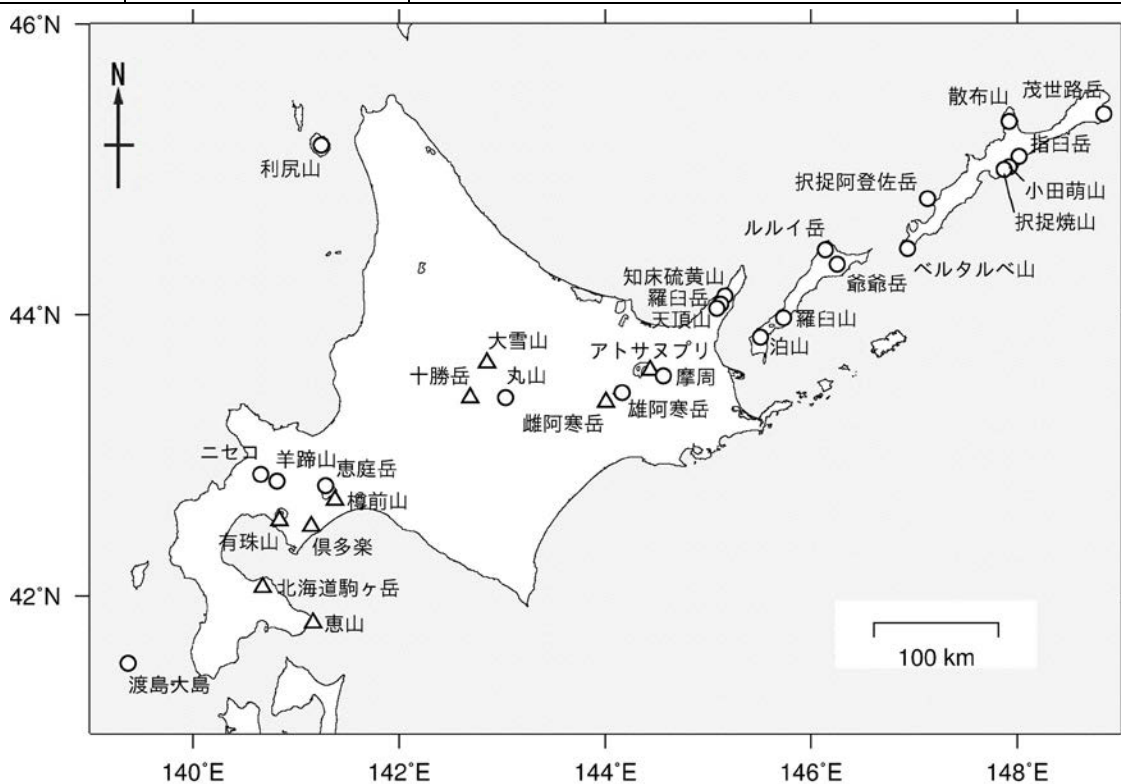
## ○ 北海道地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和4年10月）

札幌管区気象台  
地域火山監視・警報センター

#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況（10月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



凡例				
噴火警戒レベル対象火山	▲	噴火警報発表中	△	噴火予報発表中
噴火警戒レベル対象外の火山	●	噴火警報発表中	○	噴火予報発表中

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁のホームページでも閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道及び地方独立行政法人北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所のデータも利用して作成しています。

## 各火山の活動状況及び予報警報事項（10月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

### アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

2006年以降継続していた山体浅部の膨張を示す地殻変動は2017年秋頃から停滞していましたが、2021年頃から一部のGNSS観測点で山体浅部の収縮傾向を示す変化が観測されています。一方、2018年以降は62-2火口付近の一時的な地震増加、微動発生や傾斜変動、62-2火口及びその周辺での噴煙・噴気の増加や温度上昇、微弱な火映が観測されるなど、浅部の活動は活発な状態が継続していますので、今後の火山活動の推移には注意が必要です。

### 樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

なお、山頂溶岩ドーム周辺では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

### 倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 渡島大島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

## ○ 東北地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和4年10月）

仙台管区气象台  
地域火山監視・警報センター

#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況（10月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

#### 各火山の活動状況及び予報警報事項（10月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

**岩木山**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**八甲田山**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**十和田**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**秋田焼山**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**岩手山**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**秋田駒ヶ岳**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山活動に特段の変化はありませんでした。

山頂付近では、2017年9月以降、火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しています。そのうち女岳<sup>めだけ</sup>付近では地熱活動も継続的に認められますので、中長期的な火山活動の活発化に留意してください。



**鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

**吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

大穴火口浅部の緩やかな膨張を示す変化は、8月下旬頃から停滞しており、顕著な火山活動の活発化は認められませんが、大穴火口周辺地下の温度上昇を示唆する変化等が引き続きみられますので、今後の火山活動の推移に留意してください。

大穴火口周辺では熱活動が継続しており、噴出現象が突発的に発生する可能性があることに留意が必要です。また、入山する際には火山ガスに注意してください。

**安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

---

この管内月間火山概況は気象庁ホームページで閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

# ○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

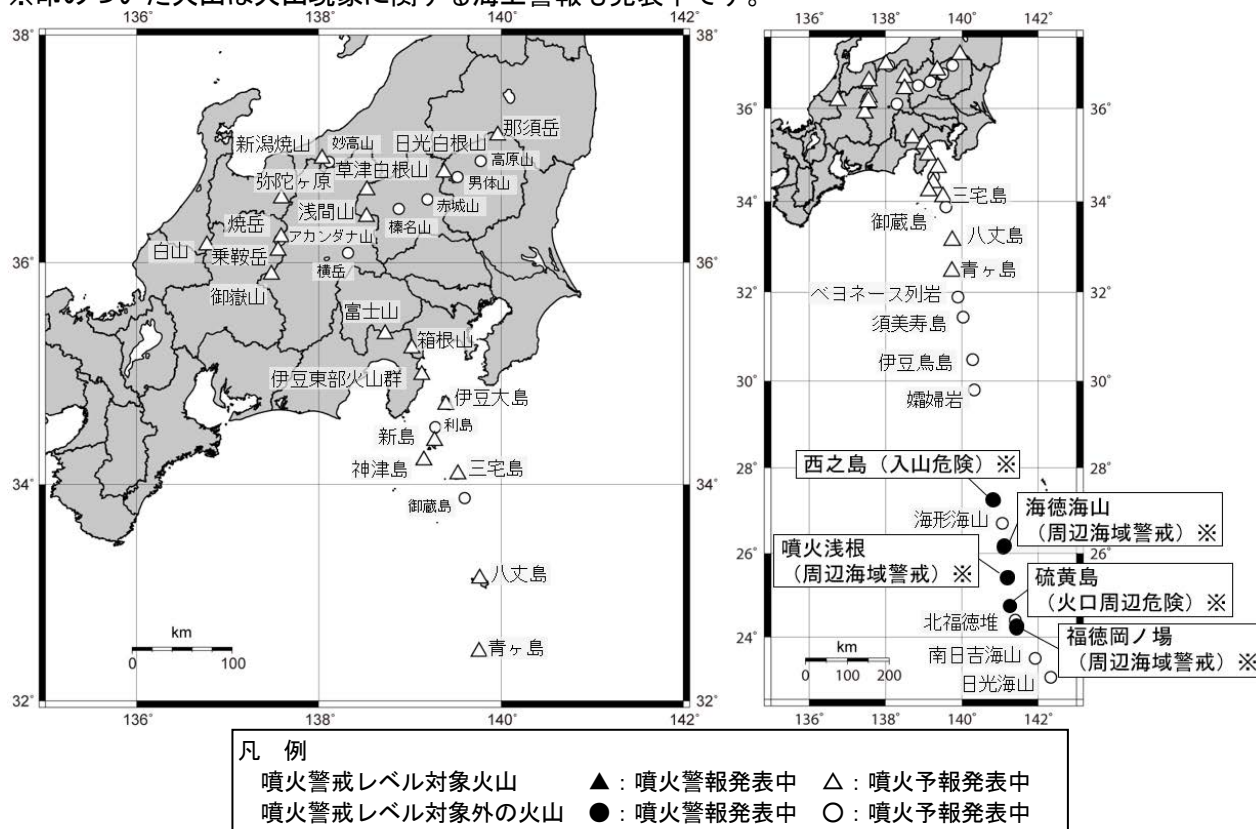
## 管内月間火山概況（令和4年10月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（10月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	海德海山※、噴火浅根※、福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近）、草津白根山（本白根山）、浅間山、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



\* 噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ ([https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)) でも閲覧することができます。本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

## 各火山の活動状況及び予報警報事項（10月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

### 那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 草津白根山（白根山（湯釜付近））〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調なもの、2018年4月の活発化前に比べて高い状態が続いており、火山活動は、中長期的には活発な状態が継続していると考えられます。湯釜火口から概ね500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出の可能性がありますので、地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、湯釜火口周辺では火山ガスの噴出がみられ、その周辺のくぼ地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがありますので注意してください。

### 草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### 浅間山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山性地震、噴煙量及び火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね少ない状態で経過しています。深部からのマグマ上昇と考えられる浅間山の西側での膨張を示す地殻変動は認められません。

浅間山の火山活動は低下した状態ですが、今後も火口から500mの範囲に影響を及ぼす程度のごく小規模な噴火の可能性がありますので、地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。突発的な火山灰噴出や火山ガス等に注意してください。

### 新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地獄谷周辺の地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動もみられませんが、立山地獄谷では活発な熱活動が続いていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、地獄谷付近では火山ガスに注意が必要です。

### 焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

焼岳では、山頂付近の微小な地震は、概ね少ない状態で推移しています。山頂付近の噴気の状態に変化は認められません。

ただし、GNSS連続観測では、山頂付近での緩やかな膨張の可能性のある変化は継続しており、焼岳周辺では数年おきに震度1以上を観測する地震を含む活発な地震活動がみられることから、中長期的に焼岳の火山活動は高まってきている可能性がありますので、今後の火山活動の推移に注意が必要です。

山頂付近を含む想定火口域内では、突発的に火山ガス等が噴出する可能性があります。登山する際は、火山活動の異変に注意するとともに、ヘルメットを着用するなどの安全対策をしてください。また、噴気地帯にはとどまらないでください。

### 乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、地震活動は低調に経過しました。地殻変動も停滞しており、火山活動は静穏な状態に戻る傾向が続いています。

ただし、地獄谷火口内では、突発的な火山灰等の噴出に引き続き注意が必要です。

地元自治体等が行う立入規制等に従い、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をして



ください。

**白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動は観測されていません。

ただし、大涌谷周辺の想定火口域では、活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意が必要です。

**伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

29日に西方沖を震源とする火山性地震が増加しましたが、30日以降、地震発生数は減少しています。熱活動は低調に経過し、火山性微動も発生しておらず、ただちに噴火が発生する兆候は認められません。地下深部へのマグマ供給によると考えられる長期的な島全体の膨張は、2018年頃からほぼ停滞しています。これまでに供給されたマグマは地下深部に蓄積されていると考えられることから、今後火山活動が活発化する可能性がありますので、火山活動の推移に注意してください。

**新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

三宅島では、GNSS連続観測で山体深部の膨張を示す伸びが続いています。2019年4月頃からみられる、山体浅部の膨張を示すと考えられる伸びの傾向は2022年に入り停滞傾向に変化していますが、火山活動は依然として徐々に高まりつつあると考えられます。

現在も、主火孔の噴煙活動は弱いながらも続いており、火口内での噴出現象が突発的に発生する可能性があります。山頂火口内及び主火孔から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

**八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕**

気象衛星ひまわりの観測によると、10月1日から12日にかけて噴火が確認されました。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

**海徳海山〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕**

今期間、噴火は認められないものの、引き続き、変色水が認められたことから、活発な火山活動は継続しており、海底噴火が発生する可能性があります。

海徳海山の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

**噴火浅根〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕**

今期間、気象衛星ひまわりでは噴火は認められていません。

引き続き、噴火浅根の周辺海域では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意が必要です。

**硫黄島 [火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報]**

5日から8日かけて翁浜沖で噴火が確認されました。GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生しています。

火山活動はやや活発な状態で推移していますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

**福徳岡ノ場 [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]**

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、変色水域が確認されています。

福徳岡ノ場の過去の活動履歴を考慮すると、2021年8月に発生した陸地を形成するような規模の噴火が、再びすぐに発生する可能性は低いと考えられます。しかし、最近でも変色水域が確認されるなど、活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性がります。

福徳岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

## ○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

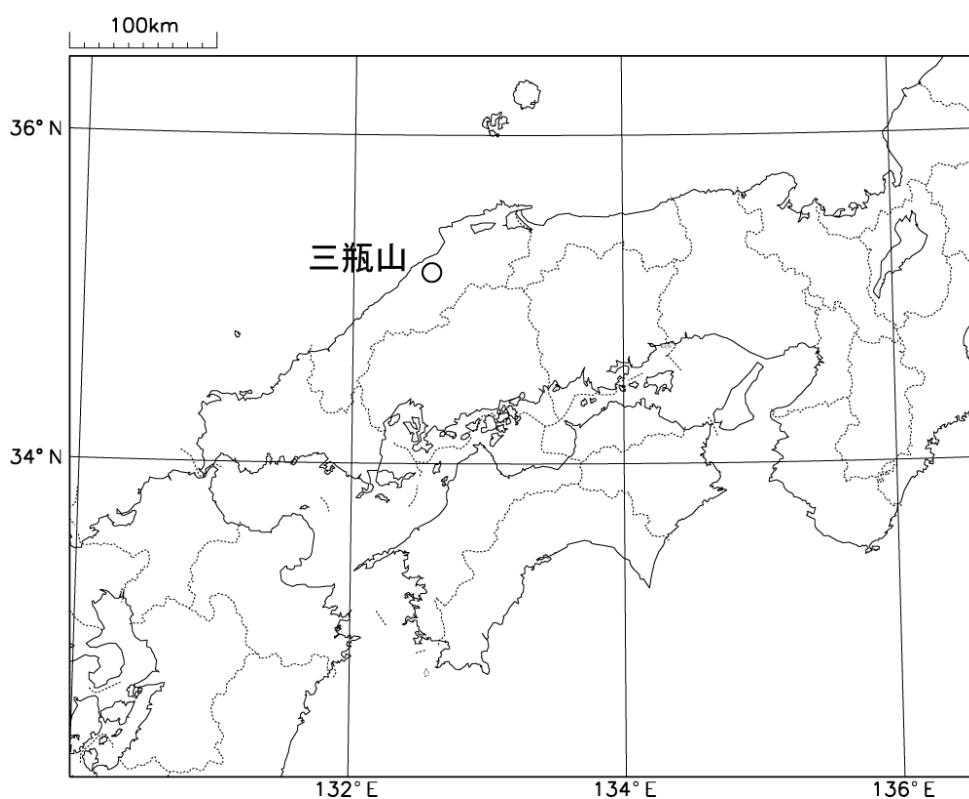
### 管内月間火山概況（令和4年10月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター  
大阪管区气象台地震火山課

#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況（10月31日現在）

##### 三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ ([https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)) でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

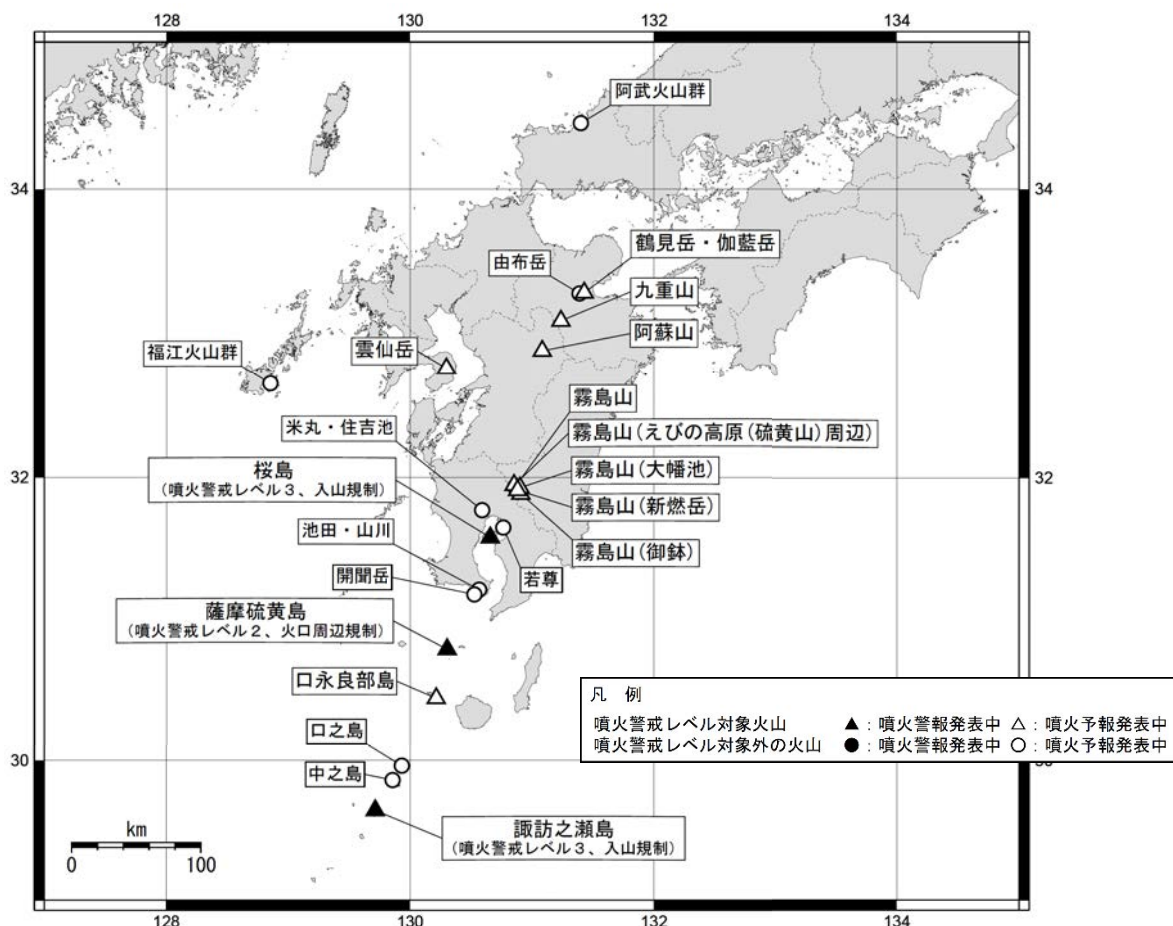
## ○ 九州地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和4年10月）

福岡管区气象台  
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和4年10月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、諏訪之瀬島
	レベル2（火口周辺規制）	薩摩硫黄島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（新燃岳）、霧島山（御鉢）、口永良部島
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ（[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_vact\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_vact_doc/monthly_vact.php)）でも閲覧することができます。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

## 各火山の活動状況及び予報警報事項（10月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

### つるみだけ がらんだけ 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態で経過しましたが、B型地震<sup>1)</sup>が時々発生しています。その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

### くじゅうさん 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態であり、噴気地帯の状況にも特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。長期的には、硫黄山付近の噴気地帯地下の温度上昇を示す全磁力の変化がみられています。今後の火山活動に留意してください。

### あそさん 阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

阿蘇山では、火山活動は低下した状態で推移しています。

火山性微動の振幅は小さい状態で経過しました。また火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は少ない状態でした。

GNSS 連続観測では、9月頃から広域の基線で縮みの傾向がみられており、深部のマグマだまりへのマグマの蓄積は進行していないものと考えられます。

火口内では、土砂や火山灰を噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### うんぜんだけ 雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はありませんが、2010年頃から普賢岳から平成新山直下の深さ1～2km付近を震源とする火山性地震が時々発生していますので、今後の火山活動に留意してください。

### きりしまやま こうげん いおうやま しゅうへん 霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。火山性地震は少ない状態で経過しています。また、GNSS 連続観測では、硫黄山近傍の基線長には特段の変化はみられていません。

硫黄山では噴火の兆候は認められませんが、現在活発な噴気活動がみられている硫黄山火口内、及び硫黄山の西側500mの噴気地帯から概ね100mの範囲では、熱水・熱泥等が飛散する可能性がありますので注意してください。また、火山ガスにも注意が必要です。地元自治体等が行う立ち入り規制に従うとともに、火口周辺や噴気孔の近くには留まらないでください。

### きりしまやま おおはたいけ 霧島山（大幡池） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

### きりしまやま しんもえだけ 霧島山（新燃岳） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

新燃岳では、火口直下を震源とする火山性地震は少ない状態で経過しています。

GNSS 連続観測では、霧島山を挟む基線において、2021年12月頃から、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる伸びが認められましたが、7月頃から停滞しています。

火山活動は低下した状態であり噴火の兆候は認められませんが、活火山であることから、新燃岳火口内、火口縁及び西側斜面の割れ目付近では、火山灰の噴出や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

きりしまやま おはち  
**霧島山（御鉢）**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、火口内でごく少量の火山灰等を噴出する規模の小さな現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

さくらじま  
**桜島**〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕

南岳山頂火口では、活発な噴火活動がみられました。今期間は噴火<sup>2)</sup>が39回発生し、このうち12回が爆発<sup>3)</sup>でした。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で4合目まで達し、噴火に伴う噴煙は最高で火口縁上2,400mまで上がりました。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられ、火山ガス放出量は概ね多い状態であることから、現在、噴火活動がみられている南岳山頂火口を中心に、今後も活発な噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

さつまいおうじま  
**薩摩 硫黄島**〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的には継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

くちのえらぶじま  
**口永良部島**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山性地震は1日数回程度と概ね少ない状態で経過しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も少ない状態が続いています。また、GNSS連続観測では、2021年5月以降、特段の変化は認められません。

活火山であることから、新岳火口内、西側割れ目付近では、高温の噴気や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

すわのせじま  
**諏訪之瀬島**〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕

御岳（おたけ）火口では、活発な噴火活動が継続しています。

地殻変動観測では、2022年6月以降、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の増加を示唆するわずかな変動が認められています。また、島の西側で火山性地震が増加し、振幅の大きな体を感じる地震が時々発生しています。

御岳火口中心から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 一般的に、火山性地震のうち、相が不明瞭で、比較的周期が長いものをB型地震と呼んでいます。火道内のガスの移動やマグマの発泡などにより発生すると考えられています。
- 2) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 3) 桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体を感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、気象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した場合に爆発としています。

## ○ 沖縄地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和4年10月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター  
沖縄気象台地震火山課

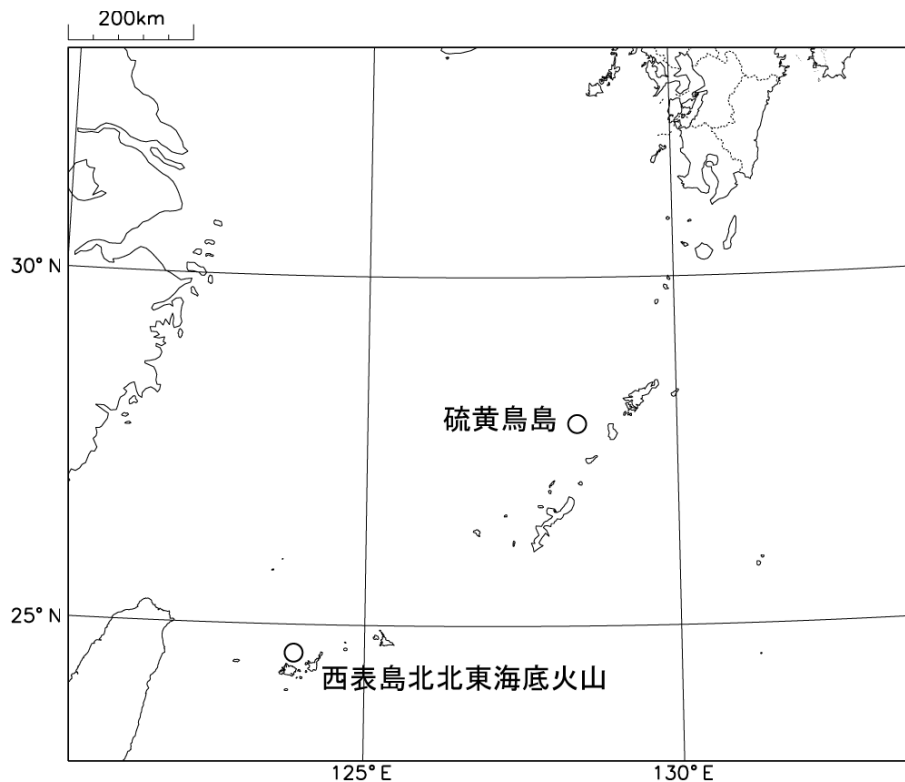
#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況（10月31日現在）

##### 硫黄島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

##### 西表島北北東海底火山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ ([https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_vact\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_vact_doc/monthly_vact.php)) でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。



表 令和4年10月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第89号～97号	3日、7日、10日、14日、17日、21日、24日、28日、31日 16時00分	噴火活動が継続。南岳山頂火口の噴火、爆発の発生、噴煙、火映、大きな噴石飛散の状況。現地調査による火山ガス(二酸化硫黄)放出量。上空からの観測結果。火山性地震、微動の発生状況。始良カルデラ地下のマグマ蓄積の状況。
		降灰予報(速報)	18日 14時38分	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	15日 17時08分 18日 14時49分	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第82号～96号	3日、7日、10日、14日、17日、21日、24日、25日、25日、26日、28日、31日 16時00分 08時30分 16時00分	9月26日以降の御岳火口の爆発の増加、活発な噴火活動。噴煙、火映、大きな噴石飛散、降灰の状況。火山性地震、微動の発生状況。島の西側深部のマグマの蓄積の状況。25日以降の、島の西側付近を震源とする火山性地震の状況。25日に増加、26日から減少し、31日に再び増加。25日と31日に震度3を観測。
		降灰予報(速報)	4日 16時12分 8日 13時50分 29日 14時54分 16時03分	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	4日 16時19分 8日 14時01分 17日 15時03分 29日 08時13分 09時21分 16時10分	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第40号～44号	3日、10日、17日、24日、31日 16時00分	噴煙、火映、火山性地震、地殻変動等の火山活動の状況。

注1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2) 桜島、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島においては、噴火警報を発表している間、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報(定時)を発表している。

## ● 世界の主な地震

令和4年（2022年）10月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

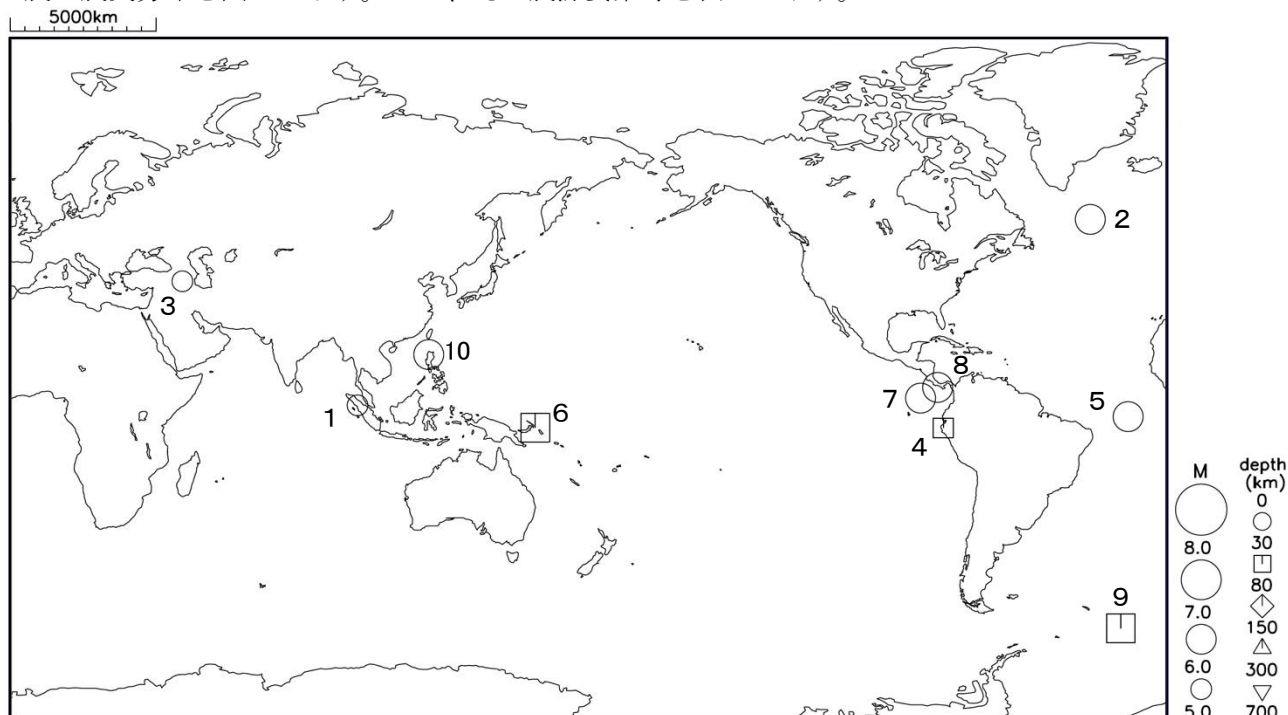


図1 令和4年（2022年）10月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和4年（2022年）10月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	10月01日04時28分	N 2° 07.6′	E 98° 54.0′	18			5.9	インドネシア、スマトラ北部	少なくとも死者1人など		
2	10月01日10時18分	N53° 42.2′	W 35° 30.3′	10			6.0	レイキャネス海嶺			
3	10月05日09時21分	N38° 30.3′	E 45° 01.6′	15			5.7 <sub>G</sub>	イラン-アルメニア-アゼルバイジャン国境	負傷者1,127人など		
4	10月05日17時26分	S 4° 52.4′	W 80° 36.5′	35			5.8	ペルー-エクアドル国境	少なくとも死者1人など		
5	10月10日01時38分	S 1° 21.8′	W 23° 54.2′	10			6.2	大西洋中央海嶺中部			
6	10月14日07時20分	S 4° 48.7′	E153° 35.4′	72			6.4	バブアニューギニア、ニューアイルランド			
7	10月16日21時48分	N 4° 21.5′	W 87° 34.0′	15			6.3	中央アメリカ沖			
8	10月20日20時57分	N 7° 40.2′	W 82° 20.3′	10			6.7	パナマ南方			
9	10月25日09時13分	S58° 45.3′	W 26° 11.5′	78			6.3	サウスサンドウィッチ諸島			
10	10月25日23時59分	N17° 39.8′	E120° 48.8′	14			(6.5)	フィリピン諸島、ルソン	負傷者44人など	○	

- 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2022年11月7日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による (25日のフィリピン諸島、ルソンの地震については速報値)。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- 被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs : 国連人道問題調整事務所、2022年11月7日現在)、国内は総務省消防庁による。
- 地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。  
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- 深さに「\*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。

# 10月5日 イラン-アルメニア-アゼルバイジャン国境の地震

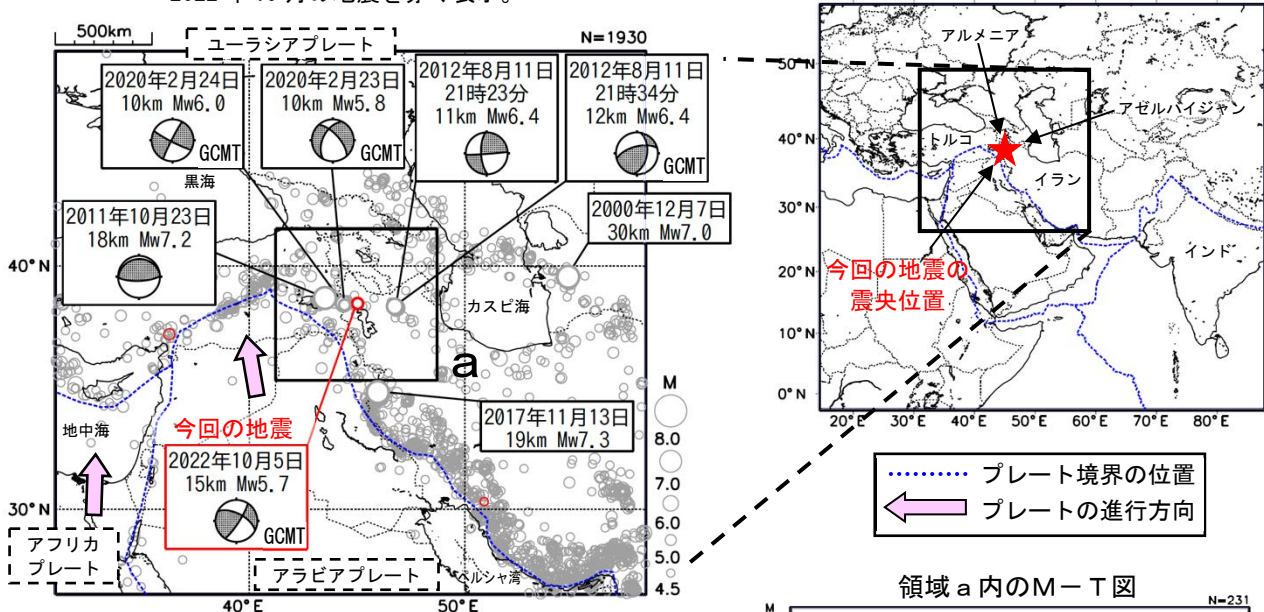
2022年10月5日09時21分（日本時間、以下同じ）にイラン-アルメニア-アゼルバイジャン国境の深さ15kmでMw5.7の地震（MwはGlobal CMTによるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震の発震機構（Global CMTによる）は北北西-南南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。この地震により負傷者1,127人、建物全壊112棟などの被害が生じた。

2000年以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域a）では、M5.0以上の地震が時々発生している。2011年10月23日にはMw7.2の地震が発生し、この地震により死者604人などの被害が生じた。また、最近では、2020年2月23日にMw5.8、同24日にMw6.0の地震が発生し、これらの地震により死者9人などの被害が生じた。

1970年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M6.0以上の地震が時々発生している。今回の地震の震央付近では、1976年11月24日にMw7.0の地震が発生し、死者3,900人などの被害が生じた。

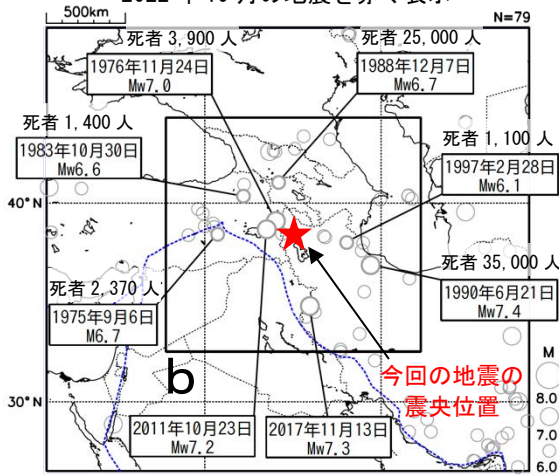
震央分布図

(2000年1月1日~2022年10月31日、  
深さ0~100km、M≥4.5)  
2022年10月の地震を赤く表示。



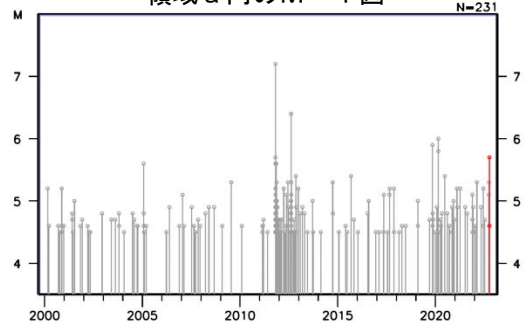
震央分布図

(1970年1月1日~2022年10月31日、  
深さ0~100km、M≥6.0)  
2022年10月の地震を赤く表示

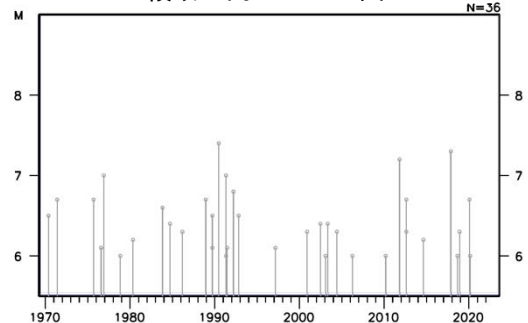


今回の地震、M7.0以上の地震及び死者1,000人以上の地震に吹き出しを付加

領域a内のM-T図



領域b内のM-T図



※震源要素は米国地質調査所（USGS）による（2022年11月7日現在）。ただし、発震機構とMwは、2011年10月23日の地震、2012年8月11日21時23分の地震及び2017年11月13日の地震は気象庁、その他の地震はGlobal CMTによる。プレート境界の位置と進行方向はBird (2003) \*より引用。今回の地震及び2020年2月23日、24日の地震の被害は、OCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2022年10月18日現在)、その他の地震の被害は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。

\*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4 (3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

## ● 世界の主な火山活動

令和4年（2022年）10月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）\*は以下のとおり。



図 令和4年（2022年）10月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）\*

\* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” ([http://www.volcano.si.edu/reports\\_weekly.cfm](http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm)) による。日付は全て現地時間。

## ● 付録1. 震度1以上を観測した地震の表

令和4年10月中に震度1以上を観測した地震は139回であった。

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（平成25年12月地震・火山月報（防災編）の付録2参照）を記す。なお、\*のついてる地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「D」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さに CMT 解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 03 58	福島県沖 福島県 1 川内村下川内=0.7 南相馬市原町区高見町*=0.6	37° 31.0' N	141° 19.0' E	52km	M: 3.2
2	1 08 42	和歌山県南部 三重県 2 紀宝町神内*=1.6 1 熊野市紀和町板屋*=1.0 紀宝町鶴殿*=1.0 和歌山県 1 田辺市中辺路町栗栖川*=0.9 古座川町高池=0.9 田辺市龍神村西*=0.8 御坊市藪=0.8 田辺市中辺路町近露=0.6 串本町串本*=0.6 日高川町土生*=0.6 新宮市磐盾*=0.5 御坊市湯川*=0.5 那智勝浦町天満*=0.5 新宮市新宮=0.5	33° 33.6' N	135° 43.9' E	28km	M: 3.8
3	2 00 02	<b>大隅半島東方沖</b> 宮崎県 5弱 日南市南郷町南町*=4.6 4 宮崎市松橋*=4.4 宮崎市橋通東*=4.4 串間市都井*=4.2 日南市吾土東*=3.8 都城市菖蒲原=3.8 日南市油津=3.7 宮崎市田野町体育館*=3.7 宮崎市霧島=3.7 宮崎市高岡町内山*=3.7 高鍋町上江*=3.6 小林市野尻町東麓*=3.6 宮崎市清武町船引*=3.5 都城市北原*=3.5 新富町上富田=3.5 3 宮崎市田野支所*=3.4 高原町西麓*=3.4 都城市高崎町大牟田*=3.3 西都市聖陵町*=3.3 綾町南俣健康センター*=3.3 えびの市加久藤*=3.2 小林市真方=3.2 宮崎市佐土原町下田島*=3.1 日南市北郷町大藤=3.1 串間市奈留=3.1 国富町本庄*=3.1 都城市高城町徳満坊*=3.0 西都市上の宮*=3.0 高千穂町三田井=2.9 宮崎都農町役場*=2.9 木城町高城*=2.8 椎葉村総合運動公園*=2.8 川南町川南*=2.8 小林市役所*=2.6 小林市細野*=2.6 2 高千穂町寺迫*=2.4 五ヶ瀬町三ヶ所*=2.4 小林市中原*=2.4 延岡市北方町卯*=2.3 日向市東郷町山陰*=2.3 宮崎美郷町宇納間*=2.3 都城市高崎町江平=2.2 日向市富高*=2.1 椎葉村下福良*=2.1 西米良村板谷*=2.0 延岡市東本小路*=1.9 西米良村村所*=1.9 諸塚村家代*=1.9 日之影町七折*=1.9 延岡市北川町川内名白石*=1.8 延岡市天神小路=1.7 日向市亀崎=1.7 宮崎都農町川北=1.7 延岡市北川町総合支所*=1.6 1 延岡市北浦町古江*=1.2 愛媛県 3 八幡浜市保内町*=2.6 2 伊方町湊浦*=2.3 宇和島市住吉町=2.0 今治市大三島町*=1.9 西予市宇和町*=1.9 宇和島市吉田町*=1.8 大洲市大洲*=1.5 伊予市下吾川*=1.5 愛媛松前町筒井*=1.5 1 宇和島市津島町*=1.4 松山市富久町*=1.3 今治市南宝来町二丁目=1.2 松山市北持田町=1.0 松山市北条辻*=0.9 八幡浜市広瀬=0.6 佐賀県 3 神崎市千代田*=3.1 上峰町坊所*=2.5 佐賀市川副*=2.5 2 白石町有明*=2.4 佐賀市諸富*=2.2 佐賀市東与賀*=2.2 白石町福富*=2.1 みやき町三根*=2.1 みやき町北茂安*=2.1 小城市芦刈*=2.0 佐賀市久保田*=1.9 鳥栖市宿町*=1.8 白石町福田*=1.7 佐賀市駅前中央=1.6 神崎市神崎*=1.6 佐賀市栄町*=1.5 1 小城市牛津*=1.4 吉野ヶ里町三田川*=1.3 佐賀市大和*=1.2 江北町山口*=1.2 太良町多良=1.0 小城市三日月*=1.0 多久市北多久町*=0.9 基山町宮浦*=0.8 みやき町中原*=0.8 嬉野市塩田*=0.7 唐津市呼子*=0.5 唐津市浜玉*=0.5 熊本県 3 熊本高森町高森*=3.2 宇城市小川町*=3.1 熊本南区富合町*=3.1 玉名市横島町*=3.0 熊本美里町馬場*=3.0 宇城市豊野町*=3.0 阿蘇市内牧*=2.8 あさぎり町免田東*=2.8 宇土市浦田町*=2.8 益城町惣領*=2.8 合志市竹迫*=2.7 嘉島町上島*=2.7 玉名市天水町*=2.7 あさぎり町岡原*=2.7 多良木町多良木=2.7 多良木町上球磨消防署*=2.7 熊本美里町永富*=2.7 あさぎり町須恵*=2.6 熊本北区植木町*=2.6 人吉市西間下町=2.6 山江村山田*=2.6 錦町一武*=2.6 西原村小森*=2.6 あさぎり町上*=2.5 合志市御代志*=2.5 熊本南区域南町*=2.5 湯前町役場*=2.5 2 菊池市旭志*=2.4 大津町引水*=2.4 山都町今*=2.4 氷川町島地*=2.4 人吉市蟹作町*=2.4 芦北町芦北=2.4 大津町大津*=2.3 宇城市不知火町*=2.3 産山村山鹿*=2.3 和水町江田*=2.3 熊本西区春日=2.3 阿蘇市波野*=2.3 南阿蘇村吉田*=2.3 南阿蘇村河陰*=2.3 南阿蘇村河陽*=2.3 八代市平山新町=2.3 八代市千丁町*=2.3 八代市鏡町*=2.3 山鹿市鹿本町*=2.3 山鹿市鹿央町*=2.3 山鹿市山鹿*=2.3 菊池市七城町*=2.3 宇城市三角町*=2.2 菊池市隈府*=2.2 熊本東区佐土原*=2.2 長洲町長洲*=2.2 南阿蘇村中松=2.1 あさぎり町深田*=2.1 相良村深水*=2.1 津奈木町小津奈木*=2.1 菊陽町久保田*=2.1 山都町大平*=2.1 菊池市泗水町*=2.1 玉東町木葉*=2.1 八代市新地町*=2.0 熊本中央区大江*=2.0 天草市五和町*=2.0 氷川町宮原*=1.9 玉名市岱明町*=1.9 山鹿市老人福祉センター*=1.9 御船町御船*=1.9 水上村岩野*=1.9 上天草市大矢野町=1.8 山都町浜町*=1.8 山鹿市菊鹿町*=1.8 荒尾市宮内出目*=1.7 五木村甲*=1.7 上天草市松島町*=1.6 甲佐町豊内*=1.6 水俣市牧ノ内*=1.5 1 玉名市中尾*=1.4 南関町関町*=1.4 八代市泉町=1.3 八代市泉支所*=1.3 八代市坂本町*=1.3 和水町板橋*=1.3 天草市天草町*=0.9 大分県 3 臼杵市臼杵*=3.1 竹田市直入町*=3.1 竹田市荻町*=3.0 大分市舞鶴町*=2.9 佐伯市春日町*=2.7 2 豊後大野市大野町*=2.4 竹田市竹田小学校*=2.4 竹田市久住町*=2.4 大分市新春日町*=2.3				

令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>由布市挾間町*2.3 佐伯市上浦*2.3 竹田市会々*2.3 津久見市宮本町*2.2                      佐伯市蒲江蒲江浦*2.2 姫島村役場*2.1 大分市野津原*2.1 佐伯市米水津*2.1                      豊後大野市清川町*2.1 日出町役場*2.0 佐伯市役所*2.0 大分市明野北*2.0                      豊後大野市緒方町*2.0 佐伯市弥生*1.9 豊後大野市千歳町*1.9 由布市庄内町*1.9                      佐伯市直川*1.8 杵築市杵築*1.8 豊後大野市朝地町*1.8 由布市湯布院町川上*1.8                      別府市上野口町*1.7 国東市鶴川=1.7 竹田市直入小学校*1.7 別府市天間=1.6                      豊後大野市三重町=1.6 別府市鶴見=1.5 佐伯市本匠*1.5 国東市国見町伊美*1.5                      1 豊後高田市香々地*1.4 臼杵市乙見=1.4 杵築市南杵築*1.4 津久見市立花町*1.4 佐伯市堅田=1.4                      国東市田深*1.3 豊後大野市犬飼町黒松*1.3 豊後高田市御玉*1.2 日田市三本松=1.2                      中津市植野*1.2 佐伯市蒲江猪串浦=1.0 国東市国見町西方寺=0.9                      3 大崎町仮宿*3.4 霧島市国分中央*3.3 霧島市福山町牧之原*3.3 曾於市末吉町二之方*3.3                      肝付町新富*3.2 鹿児島空港=3.1 鹿屋市新栄町=3.1 錦江町田代支所*3.1 東串良町川西*3.0                      錦江町城元*3.0 鹿児島市東郡元=3.0 鹿屋市札元*2.9 南大隅町佐多伊座敷*2.9                      南大隅町根占*2.9 鹿屋市串良町岡崎*2.9 曾於市財部町南俣*2.9 鹿屋市輝北町上百引*2.8                      垂水市田神*2.8 鹿児島市桜島赤水新島*2.8 南さつま市金峰町尾下*2.8                      始良市加治木町本町*2.8 鹿児島市喜入町*2.7 鹿屋市吾平町麓*2.7 志布志市志布志町志布志=2.7                      指宿市十町*2.6 霧島市隼人町内山田=2.6 霧島市霧島山口*2.6 伊佐市菱刈前目*2.6                      曾於市大隅町中之内*2.6 始良市宮島町*2.6 肝付町北方*2.6 志布志市松山町新橋*2.6                      湧水町吉松*2.5 霧島市横川町中ノ*2.5 薩摩川内市祁答院町*2.5 さつま町神子*2.5                      2 指宿市山川新生町=2.4 湧水町栗野*2.4 霧島市牧園町宿窪田*2.4 始良市蒲生町上久徳*2.4                      薩摩川内市神田町*2.3 いちき串木野市湊町*2.3 南九州市知覧町郡*2.3 錦江町田代麓=2.3                      鹿児島市本城*2.2 日置市吹上町中原*2.2 南さつま市大浦町*2.2 鹿児島市上谷口*2.1                      日置市日吉町日置*2.1 いちき串木野市緑町*2.1 志布志市有明町野井倉*2.1                      指宿市開闢十町*2.0 薩摩川内市入来町*1.9 薩摩川内市東郷町*1.9 霧島市溝辺町有川*1.9                      南九州市穎娃町牧之内*1.9 南九州市川辺町平山*1.9 薩摩川内市樋脇町*1.8                      さつま町宮之城保健センタ*1.8 阿久根市鶴見町*1.8 さつま町宮之城屋地=1.7                      日置市伊集院町郡*1.7 南さつま市加世田川畑*1.7 薩摩川内市中郷=1.7 さつま町求名*1.6                      鹿児島市下福元=1.6 鹿児島市桜島藤野*1.6 三島村竹島*1.6 枕崎市高見町=1.5                      長島町伊唐島*1.5                      1 鹿児島出水市高尾野町*1.4 薩摩川内市上甕町*1.4 南種子町中之上*1.4 鹿児島出水市緑町*1.3                      屋久島町口永良部島公民館*1.3 鹿児島出水市野田町*1.2 鹿児島市郡山*1.1 枕崎市若葉町*1.0                      阿久根市赤瀬川=1.0 南さつま市笠沙町片浦*1.0 伊佐市大口山野=1.0 西之表市西之表=0.9                      西之表市役所*0.8 西之表市住吉=0.7                      2 境港市上道町*1.6 境港市東本町=1.5                      鳥取県                      1 鳥取市福部町細川*0.9 米子市淀江町*0.7 琴浦町徳万*0.5                      島根県                      2 大田市仁摩町仁万*1.7 益田市常盤町*1.6 浜田市殿町*1.5                      1 出雲市塩治有原町*1.4 出雲市今市町=1.2 出雲市大社町杵築南*1.1 出雲市湖陵町二部*1.1                      岡山県                      2 真庭市蒜山下福田*1.5                      1 真庭市蒜山上福田*1.1 倉敷市水島北幸町*1.0 岡山南区浦安南町*0.9                      広島県                      2 府中町大通り*2.0 江田島市能美町*1.8 竹原市中央*1.8 呉市宝町=1.7 呉市広*1.6                      広島南区宇品海岸*1.5                      1 広島中区羽衣町*1.3 呉市安浦町*1.3 大竹市小方*1.3 呉市音戸町*1.2 広島中区上八丁堀=1.2                      廿日市市大野*1.2 呉市川尻町*1.1 三原市円一町=1.0 東広島市黒瀬町=1.0 尾道市瀬戸田町*0.9                      江田島市大柿町*0.9 大崎上島町東野*0.9 広島安佐南区祇園*0.8 尾道市向島町*0.8                      呉市豊町*0.8 海田町上市*0.8                      山口県                      2 柳井市南町*2.3 岩国市今津=1.5 山口市阿東徳佐*1.5                      1 周防大島町東和総合支所*1.4 萩市江向*1.3 周防大島町小松*1.3 周防大島町久賀*1.3                      宇部市常盤町*1.2 柳井市大島*1.1 和木町和木*1.1 平生町平生*1.1                      周防大島町西安下庄*1.1 周南市桜馬場通り*1.1 宇部市東須恵*1.1 岩国市横山*1.1                      岩国市由宇町*1.1 周南市岐山通り*1.0 萩市土原=0.9 下関市竹崎=0.8 下関市清未陣屋*0.7                      福岡県                      2 久留米市津福本町=2.4 柳川市三橋町*2.4 大川市酒見*2.4 柳川市本町*2.3                      みやま市瀬高町*2.2 みやま市高田町*2.2 久留米市北野町*2.2 大木町八町田*2.2                      八女市本町*2.1 筑前町篠隈*2.1 久留米市城島町*2.1 遠賀町今古賀*2.0 柳川市大和町*1.9                      久留米市小森野町*1.9 水巻町頃末*1.9 朝倉市宮野*1.8 久留米市田主丸町*1.8                      筑後市山ノ井*1.8 大牟田市有明町*1.7 小郡市小郡*1.7 久留米市城南町*1.7                      うきは市吉井町*1.6 筑前町下高場=1.6 福岡中央区舞鶴*1.6 大刀洗町富多*1.6                      久留米市三潆町*1.6 八女市吉田*1.5 中間市長津*1.5 うきは市浮羽町*1.5 筑前町新町*1.5                      1 大牟田市笹林=1.3 みやま市山川町*1.3 行橋市今井*1.2 福岡中央区大濠=1.1                      大牟田市昭和町*1.0 宗像市江口神原*1.0                      長崎県                      2 南島原市口之津町*2.0 南島原市西有家町*1.9 南島原市布津町*1.9 南島原市加津佐町*1.8                      南島原市北有馬町*1.5                      1 諫早市森山町*1.4 南島原市南有馬町*1.4 雲仙市小浜町雲仙=1.3 雲仙市国見町=1.3                      雲仙市千々石町*1.2 雲仙市小浜町北本町*1.2 諫早市多良見町*1.1 島原市下折橋町*1.1                      雲仙市南串山町*1.1 雲仙市雲仙出張所*0.6 長崎市神浦江川町*0.5                      兵庫県                      1 豊岡市桜町=1.1                      徳島県                      1 徳島市大和町=1.0 吉野川市鴨島町=0.6                      香川県                      1 観音寺市瀬戸町*1.0 観音寺市坂本町=0.9 土庄町淵崎=0.6 多度津町家中=0.6                      高知県                      1 安芸市西浜=1.0 高知市本町=1.0 黒潮町佐賀*1.0 宿毛市桜町*0.9 高知市丸ノ内*0.7</p>				
4	2 02 07	<p>上川地方北部 北海道 1 上川中川町中川*1.1</p>	44° 49.4' N	142° 07.0' E	0km	M: 2.0

令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
5	2 02 16	上川地方北部 北海道 1 上川中川町中川*=1.4	44° 49.4' N	142° 06.9' E	0km	M: 2.3
6	2 05 43	宮城県沖 岩手県 1 一関市室根町*=0.5	38° 42.3' N	141° 48.1' E	53km	M: 2.8
7	2 10 11	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町*=0.6	41° 57.6' N	140° 57.7' E	10km	M: 1.9
8	2 19 55	長野県中部 長野県 1 松本市奈川*=0.8 岐阜県 1 高山市高根町*=0.5	36° 07.5' N	137° 38.3' E	6km	M: 2.7
9	2 22 25	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 久米島町謝名堂=0.7	26° 46.4' N	126° 22.3' E	28km	M: 4.3
10	2 23 36	福井県嶺北 福井県 1 永平寺町山王*=1.2	36° 03.9' N	136° 24.6' E	8km	M: 2.7
11	2 23 45	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 久米島町比嘉*=0.9	26° 46.1' N	126° 22.3' E	28km	M: 3.3
12	3 02 33	千葉県北西部 千葉県 1 千葉花見川区花島町*=1.3 船橋市湊町*=1.2 千葉稲毛区園生町*=1.1 千葉中央区中央港=1.1 市原市姉崎*=1.0 千葉若葉区小倉台*=0.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=0.9 千葉緑区おゆみ野*=0.8 千葉中央区千葉市役所*=0.7 木更津市富士見*=0.7 千葉美浜区稲毛海岸*=0.6 君津市久留里市場*=0.6 長南町総合グラウンド=0.5 千葉美浜区ひび野=0.5 静岡県 1 東伊豆町奈良本*=0.5	35° 36.8' N	140° 08.3' E	71km	M: 3.4
13	3 03 02	浦河沖 北海道 1 新ひだか町三石旭町*=0.6	41° 56.4' N	142° 26.1' E	64km	M: 3.5
14	3 07 45	宮城県沖 岩手県 2 住田町世田米*=1.5 1 一関市千厩町*=1.4 一関市室根町*=1.3 一関市藤沢町*=0.9 北上市相去町*=0.9 一関市東山町*=0.8 奥州市前沢*=0.8 奥州市衣川*=0.8 一関市大東町=0.8 釜石市中妻町*=0.7 花巻市東和町*=0.6 一関市花泉町*=0.6 大船渡市大船渡町=0.5 北上市柳原町=0.5 宮城県 1 登米市東和町*=1.2 登米市石越町*=1.1 涌谷町新町裏=1.0 登米市中田町=0.9 大崎市古川旭*=0.9 大崎市田尻*=0.9 宮城美里町北浦*=0.8 栗原市志波姫*=0.8 岩沼市桜*=0.8 石巻市桃生町*=0.8 栗原市若柳*=0.7 大崎市古川三日町=0.7 気仙沼市唐桑町*=0.6 気仙沼市笹が陣*=0.5 仙台宮城野区苦竹*=0.5 松島町高城=0.5	38° 33.1' N	141° 49.9' E	52km	M: 3.6
15	3 08 05	茨城県南部 茨城県 2 城里町小勝*=1.7 坂東市馬立*=1.5 1 坂東市山*=1.4 筑西市門井*=1.4 筑西市海老ヶ島*=1.4 桜川市羽田*=1.4 茨城古河市下大野*=1.2 笠間市下郷*=1.2 坂東市役所*=1.2 笠間市石井*=1.1 境町旭町*=1.1 笠間市笠間*=1.1 土浦市常名=1.1 土浦市藤沢*=1.1 筑西市二木成*=1.0 筑西市舟生=0.9 坂東市岩井=0.9 桜川市岩瀬*=0.9 結城市中央町*=0.8 下妻市本城町*=0.8 石岡市柿岡=0.8 水戸市内原町*=0.7 水戸市千波町*=0.6 笠間市中央*=0.6 かすみがうら市上土田*=0.6 小美玉市上玉里*=0.6 下妻市鬼怒*=0.6 常総市新石下*=0.6 取手市寺田*=0.6 つくば市天王台*=0.6 小美玉市小川*=0.5 茨城古河市長谷町*=0.5 小美玉市堅倉*=0.5 栃木県 2 宇都宮市明保野町=1.9 下野市田中*=1.8 栃木市旭町=1.7 佐野市高砂町*=1.7 下野市笹原*=1.7 栃木市岩舟町静*=1.6 壬生町壬生甲*=1.6 1 栃木市藤岡町藤岡*=1.3 佐野市葛生東*=1.2 足利市大正町*=1.2 佐野市田沼町*=1.1 佐野市中町*=1.1 小山市神鳥谷*=1.0 栃木市西方町本城*=1.0 鹿沼市晃望台*=1.0 益子町益子=0.9 野木町丸林*=0.9 宇都宮市中里町*=0.8 鹿沼市口栗野*=0.8 宇都宮市埜田*=0.7 宇都宮市旭*=0.7 上三川町しらさぎ*=0.7 栃木市大平町富田*=0.6 下野市大松山*=0.6 栃木市万町*=0.6 栃木市都賀町家中*=0.5 日光市鬼怒川温泉大原*=0.5 群馬県 2 板倉町板倉=1.5 1 群馬明和町新里*=1.2 大泉町日の出*=1.1 桐生市元宿町*=1.0 太田市西本町*=0.9 邑楽町中野*=0.9 千代田町赤岩*=0.8 桐生市新里町*=0.7 太田市大原町*=0.7 太田市浜町*=0.5 埼玉県 1 宮代町笠原*=1.4 加須市大利根*=1.3 久喜市下早見=1.3 熊谷市江南*=1.2 久喜市鷺宮*=1.2 加須市騎西*=1.1 滑川町福田*=1.0 加須市三俣*=0.9 東松山市松葉町*=0.9 加須市北川辺*=0.8 羽生市東*=0.8 深谷市仲町*=0.8 行田市南河原*=0.8 久喜市栗橋*=0.7 川口市中青木分室*=0.7 春日部市粕壁*=0.7 春日部市金崎*=0.7 北本市本町*=0.7 東松山市市ノ川*=0.7 行田市本丸*=0.6 本庄市児玉町=0.6 さいたま見沼区堀崎*=0.6 白岡市千駄野*=0.6 幸手市東*=0.5 久喜市菖蒲*=0.5 さいたま北区宮原*=0.5 熊谷市宮町*=0.5 さいたま浦和区高砂=0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*=0.8 野田市東宝珠花*=0.8	36° 04.9' N	139° 51.6' E	46km	M: 3.6
16	3 12 07	秋田県沖 青森県 2 深浦町岩崎*=1.7 1 深浦町深浦岡町=1.4 深浦町深浦中沢*=1.1 西目屋村田代*=0.8 弘前市城東中央*=0.6 鱒ヶ沢町舞戸町鳴戸=0.6 東通村砂子又沢内*=0.5	40° 20.7' N	139° 05.5' E	34km	M: 4.3

令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
17	3 16 10	秋田県 三種町森岳*1.4 井川町北川尻*1.1 男鹿市男鹿中*0.9 男鹿市船川*0.8 北秋田市新田目*0.8 三種町鶴川*0.7 男鹿市角間崎*0.7 八峰町八森木戸の沢*0.7 能代市緑町*0.7 能代市追分町*0.6 秋田市八橋運動公園*0.6 能代市常盤山谷*0.5	32° 40.2' N	130° 03.3' E	13km	M: 2.0
18	3 18 32	橋湾 長崎県 1 雲仙市南串山町*0.8 南島原市加津佐町*0.5	32° 40.2' N	130° 03.3' E	14km	M: 2.3
19	4 04 33	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*0.8	29° 19.1' N	129° 25.5' E	15km	M: 2.3
20	4 15 46	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*1.0 珠洲市大谷町*0.5	37° 30.8' N	137° 12.7' E	12km	M: 2.9
21	4 16 19	橋湾 長崎県 1 長崎市元町*0.6 雲仙市南串山町*0.6	32° 40.3' N	130° 03.2' E	14km	M: 2.2
22	5 02 02	茨城県北部 福島県 1 いわき市錦町*0.8 茨城県 1 北茨城市磯原町*0.9 北茨城市中郷町*0.8 高萩市安良川*0.6 日立市助川小学校*0.5	36° 49.4' N	140° 35.0' E	7km	M: 3.5
23	5 16 57	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*0.5	37° 31.0' N	137° 15.2' E	11km	M: 2.4
<b>24</b>	<b>6 04 04</b>	<b>宮城県沖</b> 岩手県 3 一関市千厩町*2.9 一関市室根町*2.6 北上市相去町*2.6 2 一関市花泉町*2.4 奥州市胆沢*2.2 北上市柳原町*2.2 平泉町平泉*2.2 奥州市衣川*2.1 住田町世田米*2.1 一関市東山町*2.1 一関市藤沢町*2.1 金ヶ崎町西根*2.1 花巻市材木町*2.1 釜石市中妻町*2.1 奥州市前沢*2.0 一関市川崎町*2.0 大船渡市猪川町*2.0 花巻市東和町*2.0 一関市竹山町*1.9 釜石市只越町*1.9 大船渡市大船渡町*1.9 奥州市江刺*1.9 陸前高田市高田町*1.9 奥州市水沢大鐘町*1.8 矢巾町南矢幅*1.8 遠野市宮守町*1.7 一関市大東町*1.7 盛岡市藪川*1.7 遠野市青笹町*1.6 奥州市水沢佐倉河*1.6 花巻市大迫町*1.6 花巻市石鳥谷町*1.5 1 宮古市区界*1.4 紫波町紫波中央駅前*1.4 盛岡市山王町*1.3 盛岡市洪民*1.3 大船渡市盛町*1.3 花巻市大迫総合支所*1.3 西和賀町沢内川舟*1.2 盛岡市馬場町*1.2 八幡平市田頭*1.1 山田町八幡町*1.1 滝沢市鶴飼*1.0 宮古市田老*1.0 宮古市川井*1.0 山田町大沢*1.0 西和賀町沢内太田*0.9 雫石町千刈田*0.8 宮古市長沢*0.8 宮古市五月町*0.7 宮古市鎌ヶ崎*0.7 岩手町五日市*0.7 八幡平市大更*0.7 大槌町小鍬*0.6 葛巻町葛巻元木*0.5 西和賀町川尻*0.5 宮城県 3 涌谷町新町裏*2.9 気仙沼市赤岩*2.7 石巻市桃生町*2.7 気仙沼市笹が陣*2.5 2 栗原市栗駒*2.3 大崎市田尻*2.3 気仙沼市唐桑町*2.2 登米市豊里町*2.2 登米市石越町*2.2 石巻市泉町*2.2 栗原市金成*2.1 栗原市若柳*2.1 登米市中田町*2.1 登米市南方町*2.1 大崎市古川三日町*2.1 栗原市築館*2.0 登米市迫町*2.0 大崎市鳴子*2.0 大崎市松山*2.0 大崎市鹿島台*2.0 栗原市一迫*2.0 岩沼市桜*2.0 仙台青葉区大倉*2.0 仙台宮城野区苦竹*2.0 石巻市北上町*2.0 松島町高城*2.0 宮城川崎町前川*1.9 仙台青葉区作並*1.9 大崎市古川旭*1.9 栗原市志波姫*1.9 栗原市鶯沢*1.8 仙台若林区遠見塚*1.8 宮城美里町北浦*1.8 石巻市大瓜*1.8 石巻市大街道南*1.8 石巻市雄勝町*1.8 大衡村大衡*1.8 登米市東和町*1.7 栗原市瀬峰*1.7 宮城加美町中新田*1.7 栗原市高清水*1.7 名取市増田*1.7 東松島市小野*1.7 東松島市矢本*1.7 栗原市花山*1.7 石巻市相野谷*1.6 石巻市前谷地*1.6 色麻町四竈*1.6 柴田町船岡*1.6 大郷町粕川*1.6 宮城美里町木間塚*1.6 亘理町悠里*1.5 登米市米山町*1.5 仙台泉区将監*1.5 1 気仙沼市本吉町西川内*1.3 宮城加美町小野田*1.3 登米市津山町*1.3 南三陸町歌津*1.3 大崎市岩出山*1.3 仙台空港*1.3 大河原町新南*1.3 塩竈市今宮町*1.3 利府町利府*1.3 大和町吉岡*1.3 山元町浅生原*1.2 仙台宮城野区五輪*1.2 石巻市鮎川浜*1.2 七ヶ浜町東宮浜*1.2 登米市登米町*1.2 富谷市富谷*1.2 蔵王町円田*1.2 女川町女川*1.1 多賀城市中央*1.1 大崎市三本木*1.1 仙台青葉区雨宮*1.0 南三陸町志津川*0.9 村田町村田*0.9 気仙沼市本吉町津谷*0.9 角田市角田*0.8 仙台青葉区落合*0.8 宮城加美町宮崎*0.8 白石市亘理町*0.8 山形県 2 尾花沢市若葉町*1.5 1 天童市老野森*1.3 舟形町舟形*1.1 戸沢村古口*1.1 河北町谷地*1.1 大蔵村清水*1.0 中山町長崎*1.0 大石田町緑町*1.0 東根市中央*0.9 村山市中央*0.8 大蔵村折*0.8 最上町向町*0.7 山辺町緑ヶ丘*0.6 新庄市東谷地田町*0.6 青森県 1 階上町道仏*1.2 八戸市南郷*0.7 秋田県 1 仙北市西木町上桧木内*1.2 大仙市刈和野*1.1 大仙市高梨*1.1 湯沢市沖鶴*1.0 大仙市北長野*0.9 横手市雄物川町今宿*0.8 横手市大雄*0.8 仙北市角館町小勝田*0.7 大仙市太田町太田*0.6 仙北市田沢湖生保内上清水*0.6 大仙市大曲花園町*0.6 横手市平鹿町浅舞*0.5 東成瀬村椿川*0.5 福島県 1 国見町藤田*1.1 相馬市中村*1.1 飯館村伊丹沢*1.0 川俣町五百田*0.9 田村市常葉町*0.8 田村市都路町*0.8 福島伊達市梁川町*0.8 本宮市本宮*0.8 大熊町大川原*0.8 田村市船引町*0.7 福島伊達市霊山町*0.7 新地町谷地小屋*0.7 南相馬市鹿島区栞窪*0.7 南相馬市鹿島区西町*0.7 福島市桜木町*0.6 福島市五老内町*0.6 二本松市油井*0.6	<b>38° 42.5' N</b>	<b>141° 58.5' E</b>	<b>57km</b>	<b>M: 4.5</b>



令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
25	6 07 30	父島近海 東京都 1 小笠原村母島=0.5	26° 31.0' N	142° 34.7' E	46km	M: -,-
26	7 01 36	沖縄本島北西沖 沖縄県 2 渡名喜村渡名喜*=1.8 座間味村座間味*=1.6 西原町与那城*=1.6 久米島町比嘉*=1.5 1 久米島町謝名堂=1.4 沖縄市美里*=1.3 中城村当間*=1.3 うるま市石川石崎*=1.3 国頭村辺土名*=1.3 宜野湾市野嵩*=1.1 読谷村座喜味=1.1 北中城村喜舎場*=1.1 渡嘉敷村渡嘉敷*=1.0 うるま市みどり町*=1.0 那覇市港町*=1.0 八重瀬町東風平*=1.0 北谷町桑江*=1.0 名護市港*=0.9 恩納村恩納*=0.9 南風原町兼城*=0.8 大宜味村大宜味*=0.8 南城市知念久手堅*=0.8 南城市大里仲間*=0.8 久米島町山城=0.8 今帰仁村仲宗根*=0.8 国頭村奥=0.7 那覇空港=0.7 名護市豊原=0.5 久米島町仲泊*=0.5 鹿児島県 1 知名町瀬利覚=1.2 瀬戸内町請島*=1.2 奄美市名瀬港町=1.2 奄美市笠利町里*=0.9 和泊町和泊*=0.9 伊仙町伊仙*=0.7	27° 40.3' N	126° 54.6' E	153km	M: 5.1
27	7 03 14	福島県沖 福島県 3 檜葉町北田*=3.4 福島県広野町下北迫大谷地原*=3.0 田村市滝根町*=2.9 いわき市三和町=2.7 川内村上川内早渡*=2.5 2 大熊町大川原*=2.4 富岡町本岡*=2.3 福島県広野町下北迫苗代替*=2.2 田村市大越町*=2.2 川内村上川内小山平*=2.2 田村市都路町*=2.2 双葉町両竹*=2.2 浪江町幾世橋=2.2 小野町小野新町*=2.0 いわき市平四ツ波*=1.9 小野町中通*=1.9 大熊町野上*=1.9 田村市常葉町*=1.8 田村市船引町=1.8 川内村下川内=1.8 白河市新白河*=1.8 いわき市平梅本*=1.7 須賀川市八幡町*=1.5 鏡石町不時沼*=1.5 玉川村小高*=1.5 平田村永田*=1.5 喜多方市塩川町*=1.5 1 須賀川市八幡山*=1.4 須賀川市岩瀬支所*=1.4 川俣町五百田*=1.4 本宮市本宮*=1.4 いわき市小浜浜=1.4 郡山市開成*=1.3 二本松市金色*=1.3 二本松市油井*=1.3 二本松市針道*=1.2 天栄村下松本*=1.2 泉崎村泉崎*=1.2 福島伊達市霊山町*=1.2 郡山市湖南町*=1.2 郡山市朝日=1.2 いわき市錦町*=1.2 南相馬市鹿島区西町*=1.2 猪苗代町千代田*=1.2 浅川町浅川*=1.1 相馬市中村*=1.1 飯館村伊丹沢*=1.1 古殿町松川新桑原*=1.1 大玉村南小屋=1.1 会津美里町新鶴庁舎*=1.1 新地町谷地小屋*=1.0 南相馬市原町区高見町*=1.0 南相馬市小高区*=1.0 大玉村玉井*=1.0 国見町藤田*=1.0 葛尾村落合落合*=1.0 福島市五老内町*=0.9 磐梯町磐梯*=0.9 福島市飯野町*=0.9 白河市大信*=0.9 本宮市白岩*=0.9 石川町長久保*=0.8 古殿町松川横川=0.7 猪苗代町城南=0.7 南相馬市原町区三島町=0.7 福島市桜木町*=0.7 福島伊達市月館町*=0.6 白河市郭内=0.6 棚倉町棚倉中居野=0.6 福島伊達市梁川町*=0.6 会津若松市材木町=0.5 南相馬市鹿島区栞窪=0.5 福島市松木町=0.5 矢祭町戸塚*=0.5 岩手県 1 一関市室根町*=0.5 宮城県 1 名取市増田*=1.2 石巻市桃生町*=1.1 岩沼市桜*=1.1 大崎市田尻*=1.0 宮城加美町中新田*=1.0 宮城川崎町前川*=0.9 色麻町四竈*=0.9 蔵王町円田*=0.8 山元町浅生原*=0.8 大崎市古川三日町=0.7 登米市中田町=0.7 松島町高城=0.7 宮城美里町木間塚*=0.7 亶理町悠里*=0.7 角田市角田*=0.6 仙台岩林区遠見塚*=0.6 仙台空港=0.5 柴田町船岡=0.5 石巻市大街道南*=0.5 山形県 1 米沢市アルカディア=0.8 米沢市林泉寺*=0.8 茨城県 1 城里町小勝*=1.1 日立市助川小学校*=0.9 笠間市石井*=0.9 大子町池田*=0.8 水戸市千波町*=0.7 高萩市安良川*=0.7 笠間市笠間*=0.6 東海村東海*=0.6 常陸大宮市北町*=0.6 土浦市常名=0.6 水戸市内原町*=0.5 筑西市門井*=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.6	37° 06.6' N	141° 09.0' E	26km	M: 4.5
28	7 05 09	三宅島近海 東京都 2 三宅村坪田=1.7 1 御蔵島村西川=1.4 神津島村金長=1.2 神津島村役場*=1.0 三宅村阿古*=0.7 八丈町富士グラウンド*=0.6 八丈町三根=0.5 三宅村神着=0.5	33° 35.4' N	139° 22.7' E	25km	M: 4.7
29	7 16 43	山梨県中・西部 静岡県 1 富士宮市野中*=0.5	35° 20.5' N	138° 27.0' E	22km	M: 2.3
30	7 21 08	福島県沖 宮城県 福島県 1 亶理町悠里*=0.7 山元町浅生原*=0.7 石巻市桃生町*=0.7 角田市角田*=0.6 1 相馬市中村*=1.3 大熊町大川原*=1.3 飯館村伊丹沢*=1.3 川内村下川内=1.2 檜葉町北田*=1.1 田村市船引町=1.1 田村市常葉町*=1.1 川俣町五百田*=1.1 南相馬市鹿島区西町*=1.1 浪江町幾世橋=1.0 田村市都路町*=1.0 南相馬市原町区高見町*=1.0 福島伊達市霊山町*=1.0 二本松市針道*=0.9 南相馬市原町区三島町=0.9 福島伊達市梁川町*=0.9 新地町谷地小屋*=0.9 福島県広野町下北迫大谷地原*=0.8 二本松市油井*=0.8 双葉町両竹*=0.7 南相馬市鹿島区栞窪=0.7 玉川村小高*=0.6 富岡町本岡*=0.6 小野町中通*=0.6 小野町小野新町*=0.6 白河市新白河*=0.6 大熊町野上*=0.5 福島市桜木町*=0.5	37° 46.5' N	141° 34.2' E	52km	M: 3.9
31	8 01 46	渡島地方東部 北海道 1 函館市川汲町*=0.6	41° 53.4' N	140° 59.0' E	9km	M: 2.2
32	8 02 04	渡島地方東部 北海道 1 函館市川汲町*=0.7	41° 53.4' N	140° 58.8' E	9km	M: 2.2
33	8 04 27	渡島地方東部 北海道 1 函館市川汲町*=0.9	41° 53.8' N	140° 58.8' E	9km	M: 2.0

令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
34	8 04 27	渡島地方東部 北海道 2 函館市川汲町*=1.9 1 函館市尾札部町=0.5	41° 53.2' N	140° 58.8' E	9km	M: 2.9
35	8 15 03	網走地方 北海道 1 美幌町東3条=1.2 津別町幸町*=0.7	43° 45.0' N	144° 00.0' E	11km	M: 2.7
36	8 18 35	渡島地方東部 北海道 1 函館市川汲町*=1.3	41° 53.2' N	140° 58.6' E	9km	M: 2.6
37	8 21 27	沖縄本島近海 鹿児島県 1 伊仙町伊仙*=0.5	27° 18.7' N	128° 55.6' E	27km	M: 3.3
38	9 04 44	父島近海 東京都 1 小笠原村父島西町=0.6	26° 52.6' N	142° 30.2' E	32km	M: -
39	9 13 37	福島県沖 福島県 2 玉川村小高*=1.5 いわき市三和町=1.5 1 田村市大越町*=1.4 川内村上川内早渡*=1.4 双葉町両竹*=1.4 大熊町大川原*=1.3 田村市都路町*=1.3 浪江町幾世橋=1.3 田村市常葉町*=1.2 川内村下川内=1.2 葛尾村落合落合*=1.2 川内村上川内小山平*=1.1 檜葉町北田*=1.0 川俣町五百田*=1.0 白河市新白河*=1.0 本宮市本宮*=1.0 小野町小野新町*=0.9 天栄村下松本*=0.9 田村市滝根町*=0.9 いわき市平四ツ波*=0.8 須賀川市八幡山*=0.8 富岡町本岡*=0.8 鏡石町不時沼*=0.8 須賀川市岩瀬支所*=0.8 二本松市油井*=0.7 小野町中通*=0.7 南相馬市原町区高見町*=0.7 田村市船引町=0.6 福島広野町下北迫大谷地原*=0.6 飯館村伊丹沢*=0.6 浅川町浅川*=0.6 大玉村南小屋=0.5 大熊町野上*=0.5 白河市郭内=0.5 南相馬市原町区三島町=0.5 郡山市朝日=0.5 南相馬市鹿島区西町*=0.5 宮城県 1 石巻市桃生町*=1.1 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.5	37° 20.1' N	141° 48.0' E	38km	M: 4.2
40	9 20 48	渡島地方東部 北海道 1 函館市新浜町*=1.2	41° 49.4' N	141° 08.5' E	6km	M: 2.3
41	9 22 49	沖縄本島近海 沖縄県 2 国頭村辺土名*=2.2 恩納村恩納*=1.8 大宜味村大宜味*=1.6 1 本部町役場*=1.4 国頭村奥=1.3 東村平良*=1.2 名護市港*=1.2 宜野座村宜野座*=1.2 名護市豊原=1.1 うるま市石川石崎*=1.1 今帰仁村仲宗根*=1.0 うるま市みどり町*=0.7 沖縄市美里*=0.7	26° 34.6' N	128° 08.7' E	44km	M: 4.1
42	10 01 43	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*=1.4	36° 39.4' N	140° 36.1' E	9km	M: 2.7
43	10 09 03	十勝沖 北海道 3 広尾町並木通=2.8 広尾町白樺通=2.6 2 えりも町目黒*=2.2 十勝池田町西1条*=1.9 浦幌町桜町*=1.9 十勝大樹町生花*=1.9 幕別町本町*=1.8 釧路市音別町中園*=1.7 白糠町西1条*=1.7 幕別町忠類錦町*=1.6 釧路市黒金町*=1.5 1 十勝大樹町東本通*=1.3 釧路市阿寒町中央*=1.3 釧路町別保*=1.3 標茶町塘路*=1.3 足寄町南1条*=1.2 豊頃町茂岩本町*=1.2 えりも町えりも岬*=1.2 本別町向陽町*=1.1 様似町栄町*=1.1 釧路市幸町=1.1 更別町更別*=1.0 本別町北2丁目=1.0 音更町元町*=1.0 標津町北2条*=0.9 浦河町潮見=0.9 新得町2条*=0.8 足寄町上螺湾=0.8 帯広市東6条*=0.7 浦河町築地*=0.7 中札内村東2条*=0.7 帯広市東4条=0.7 厚岸町真栄*=0.7 厚岸町尾幌=0.6 鶴居村鶴居東*=0.5 弟子屈町弟子屈*=0.5 青森県 1 八戸市南郷*=1.0 東北町上北南*=0.9 野辺地町野辺地*=0.8 青森南部町平*=0.7 東通村砂子又沢内*=0.7 五戸町古館=0.6 おひらせ町中下田*=0.5	42° 08.7' N	144° 05.9' E	42km	M: 4.8
44	10 09 26	宮城県沖 岩手県 3 一関市千厩町*=2.6 2 住田町世田米*=2.2 一関市藤沢町*=2.0 一関市室根町*=1.8 大船渡市猪川町=1.6 釜石市中妻町*=1.6 平泉町平泉*=1.5 一関市東山町*=1.5 1 奥州市江刺*=1.4 遠野市青笹町*=1.3 遠野市宮守町*=1.3 大船渡市大船渡町=1.3 陸前高田市高田町*=1.2 北上市相去町*=1.2 一関市花泉町*=1.2 奥州市衣川*=1.1 花巻市大迫町=1.0 一関市大東町=1.0 釜石市只越町=1.0 金ヶ崎町西根*=1.0 矢巾町南矢幅*=1.0 奥州市胆沢*=1.0 盛岡市藪川*=0.9 一関市竹山町*=0.9 山田町大沢*=0.8 花巻市石鳥谷町*=0.8 宮古市区界*=0.7 宮古市五月町*=0.7 一関市川崎町*=0.6 宮古市川井*=0.6 宮古市田老*=0.6 大船渡市盛町*=0.6 北上市柳原町=0.5 八幡平市田頭*=0.5 宮古市鉄ヶ崎=0.5 花巻市大迫総合支所*=0.5 宮城県 2 気仙沼市笹が陣*=2.1 栗原市栗駒=1.9 気仙沼市唐桑町*=1.8 涌谷町新町裏=1.8 気仙沼市赤岩=1.8 石巻市桃生町*=1.8 岩沼市桜*=1.7 登米市豊里町*=1.6 宮城美里町北浦*=1.5 大崎市田尻*=1.5 石巻市北上町*=1.5 石巻市前谷地*=1.5 栗原市築館*=1.5 塩竈市今宮町*=1.5 1 栗原市一迫*=1.4 登米市中田町=1.4 登米市東和町*=1.4 登米市迫町*=1.4 石巻市鮎川浜*=1.4 栗原市若柳*=1.3 登米市南方町*=1.3 栗原市志波姫*=1.3 大崎市古川旭*=1.3 大崎市松山*=1.3	38° 46.3' N	142° 17.1' E	42km	M: 4.8

令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>名取市増田*=1.3 栗原市高清水*=1.3 登米市石越町*=1.2 大崎市古川三日町=1.2 栗原市瀬峰*=1.2 大崎市鹿島台*=1.2 大河原町新南*=1.2 亶理町悠里*=1.2 仙台宮城野区苦竹*=1.2 栗原市金成*=1.2 石巻市大街道南*=1.2 石巻市雄勝町*=1.2 山元町浅生原*=1.1 仙台青葉区作並*=1.1 栗原市鶯沢*=1.1 角田市角田*=1.1 登米市登米町*=1.1 宮城川崎町前川*=1.1 利府町利府*=1.1 大衡村大衡*=1.1 宮城美里町木間塚*=1.0 仙台青葉区大倉=1.0 大崎市鳴子*=1.0 仙台宮城野区五輪=1.0 宮城加美町中新田*=1.0 石巻市泉町=1.0 色麻町四竈*=1.0 東松島市小野*=1.0 東松島市矢本*=1.0 松島町高城=1.0 女川町女川*=1.0 柴田町船岡=1.0 宮城加美町小野田*=0.9 仙台空港=0.9 仙台若林区遠見塚*=0.9 仙台区将監*=0.9 大郷町粕川*=0.9 蔵王町円田*=0.9 石巻市相野谷*=0.9 登米市米山町*=0.9 南三陸町歌津*=0.8 気仙沼市本吉町西川内=0.8 大崎市岩出山*=0.8 栗原市花山*=0.8 丸森町鳥屋*=0.7 七ヶ浜町東宮浜*=0.7 白石市亶理町*=0.6 大和町吉岡*=0.6 南三陸町志津川=0.5 仙台青葉区雨宮*=0.5</p> <p>福島県 1 相馬市中村*=1.1 大熊町大川原*=1.1 双葉町両竹*=1.0 国見町藤田*=0.9 田村市大越町*=0.9 南相馬市鹿島区西町*=0.9 田村市船引町=0.8 田村市常葉町*=0.8 田村市滝根町*=0.8 本宮市本宮*=0.8 新地町谷地小屋*=0.8 飯館村伊丹沢*=0.8 川俣町五百田*=0.7 檜葉町北田*=0.7 浪江町幾世橋=0.7 福島市五老内町*=0.7 福島伊達市霊山町*=0.7 福島伊達市梁川町*=0.6 須賀川市八幡山*=0.6 いわき市三和町=0.6 二本松市油井*=0.6 天栄村下松本*=0.6 福島市松木町=0.6 福島市桜木町*=0.5 郡山市朝日=0.5 田村市都路町*=0.5 南相馬市原町区高見町*=0.5</p> <p>茨城県 1 笠間市石井*=0.5</p>				
45	11 02 54	渡島地方西部 北海道	41° 29.1' N	140° 13.1' E	7km	M: 1.4 1 福島町福島*=0.7
46	11 04 24	台湾付近 沖縄県	23° 55.6' N	122° 14.5' E	24km	M: 5.9 2 与那国町久部良=2.1 与那国町役場*=2.1 与那国町祖納=1.6 1 石垣市新栄町*=1.1 竹富町上原青年会館*=0.9 竹富町黒島=0.8 石垣市登野城=0.8 石垣市平久保=0.7 竹富町上原小学校=0.7 竹富町大原=0.7 竹富町波照間=0.6
47	11 14 53	北海道南西沖 北海道	43° 08.0' N	139° 10.4' E	29km	M: 3.9 1 島牧村江ノ島=1.0 せたな町瀬棚区北島歌*=0.5
48	11 19 38	島根県東部 鳥取県 島根県	35° 16.6' N	133° 14.3' E	13km	M: 3.0 1 鳥取日野町根元*=0.9 鳥取南部町天萬*=0.9 日南町生山*=0.7 1 安来市伯太町東母里*=0.7 奥出雲町三成*=0.6 松江市島根町加賀*=0.5
49	11 20 28	福島県沖 福島県	37° 37.8' N	141° 35.2' E	53km	M: 4.6 3 檜葉町北田*=3.0 大熊町大川原*=2.5 2 川内村上川内早渡*=2.3 浪江町幾世橋=2.2 田村市船引町=2.1 福島広野町下北迫大谷地原*=2.1 本宮市白岩*=2.0 いわき市三和町=1.9 田村市常葉町*=1.9 川内村下川内=1.9 田村市滝根町*=1.9 川俣町五百田*=1.9 天栄村下松本*=1.8 いわき市平四ツ波*=1.8 田村市都路町*=1.8 小野町小野新町*=1.8 川内村上川内小山平*=1.8 本宮市本宮*=1.8 双葉町両竹*=1.8 二本松市油井*=1.8 葛尾村落合落合*=1.8 大熊町野上*=1.7 相馬市中村*=1.7 泉崎村泉崎*=1.6 中島村滑津*=1.6 白河市新白河*=1.6 いわき市平梅本*=1.6 福島伊達市霊山町*=1.6 富岡町本岡*=1.6 飯館村伊丹沢*=1.6 玉川村小高*=1.5 小野町中通*=1.5 須賀川市岩瀬支所*=1.5 二本松市金色*=1.5 白河市表郷*=1.5 国見町藤田*=1.5 1 福島市飯野町*=1.4 二本松市針道*=1.4 鏡石町不時沼*=1.4 棚倉町棚倉中居野=1.4 田村市大越町*=1.4 福島伊達市梁川町*=1.4 福島伊達市月舘町*=1.4 福島広野町下北迫苗代替*=1.4 新地町谷地小屋*=1.4 古殿町松川新桑原*=1.3 福島市松木町=1.3 福島伊達市前川原*=1.3 福島市五老内町*=1.3 須賀川市八幡山*=1.2 須賀川市八幡町*=1.2 大玉村玉井*=1.2 福島市桜木町*=1.2 浅川町浅川*=1.2 郡山市開成*=1.1 白河市郭内=1.1 いわき市小名浜=1.1 白河市大信*=1.1 石川町長久保*=1.1 南相馬市小高区*=1.1 桑折町谷地*=1.1 福島伊達市保原町*=1.0 郡山市湖南町*=1.0 白河市東*=1.0 南相馬市原町区三島町=1.0 南相馬市原町区高見町*=1.0 平田村永田*=1.0 郡山市朝日=1.0 大玉村南小屋=1.0 いわき市錦町*=0.9 矢祭町戸塚*=0.9 南相馬市鹿島区栞窪=0.9 南相馬市鹿島区西町*=0.8 矢祭町東館*=0.7 古殿町松川横川=0.5 宮城県 2 石巻市桃生町*=2.0 山元町浅生原*=1.6 1 角田市角田*=1.3 岩沼市桜*=1.3 蔵王町円田*=1.3 宮城川崎町前川*=1.3 登米市迫町*=1.2 亶理町悠里*=1.2 石巻市大街道南*=1.2 丸森町鳥屋*=1.1 東松島市矢本*=1.1 登米市中田町=1.1 登米市南方町*=1.0 石巻市前谷地*=1.0 名取市増田*=1.0 松島町高城=1.0 七ヶ浜町東宮浜*=1.0 大河原町新南*=0.9 登米市登米町*=0.9 大崎市田尻*=0.9 利府町利府*=0.9 塩竈市今宮町*=0.9 宮城美里町木間塚*=0.8 村田町村田*=0.8 柴田町船岡=0.8 大崎市古川三日町=0.8 大崎市松山*=0.8 登米市米山町*=0.8 栗原市瀬峰*=0.7 栗原市若柳*=0.7 白石市亶理町*=0.7 仙台空港=0.7 仙台宮城野区五輪=0.6 栗原市築館*=0.6 石巻市北上町*=0.6 丸森町上滝=0.5 岩手県 1 一関市室根町*=0.7 一関市千厩町*=0.7 住田町世田米*=0.6 一関市藤沢町*=0.5 山形県 1 米沢市アルカディア=0.5 茨城県 1 大子町池田*=1.4 東海村東海*=1.3 日立市助川小学校*=1.2 笠間市石井*=1.2 常陸大宮市山方*=1.1 水戸市内原町*=1.0 日立市十王町友部*=1.0 日立市役所*=1.0 城里町小勝*=1.0 高萩市安良川*=0.9 城里町石塚*=0.9 水戸市千波町*=0.9 土浦市常名=0.9 笠間市笠間*=0.8 ひたちなか市南神敷台*=0.8 常陸大宮市北町*=0.8 水戸市栗崎町*=0.8 常陸大宮市野口*=0.8 北茨城市磯原町*=0.8 常陸太田市高柿町*=0.7 高萩市本町*=0.7 北茨城市中郷町*=0.7 石岡市柿岡=0.7 桜川市羽田*=0.7 笠間市中央*=0.7 筑西市門井*=0.6 水戸市金町=0.6 ひたちなか市東石川*=0.6 小美玉市堅倉*=0.6 常陸太田市町屋町=0.5

令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
50	11 22 26	栃木県 小美玉市小川*0.5 笠間市下郷*0.5 1 那須町寺子*0.9 宇都宮市明保野町=0.9 芳賀町祖母井*0.7 栃木那珂川町小川*0.7 宇都宮市中里町*0.6	36° 32.0' N	140° 34.4' E	57km	M: 3.2
51	11 23 49	茨城県北部 茨城県 1 水戸市千波町*0.9 水戸市金町=0.8 日立市助川小学校*0.7 東海村東海*0.6 ひたちなか市東石川*0.5 笠間市石井*0.5 城里町小勝*0.5 小美玉市小川*0.5	38° 32.2' N	141° 43.7' E	53km	M: 3.6
52	12 03 57	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 一関市室根町*0.7 大船渡市大船渡町=0.5 1 気仙沼市笹が陣*0.6 南三陸町歌津*0.6 気仙沼市赤岩=0.5	43° 26.8' N	144° 30.9' E	133km	M: 3.7
53	12 13 45	釧路地方北部 北海道 1 根室市厚床*1.1 標茶町塘路*0.5	36° 02.4' N	140° 05.8' E	63km	M: 3.7
		茨城県南部 茨城県 2 取手市井野*1.5 1 取手市寺田*1.4 坂東市馬立*1.4 つくば市小茎*1.3 境町旭町*1.3 筑西市舟生=1.2 桜川市岩瀬*1.1 茨城古河市下大野*1.1 土浦市常名=1.1 つくばみらい市福田*1.0 坂東市役所*1.0 桜川市真壁*1.0 常総市新石下*1.0 筑西市門井*0.9 笠間市石井*0.8 坂東市山*0.8 常総市水海道諏訪町*0.8 城里町小勝*0.8 下妻市本城町*0.8 利根町布川=0.8 坂東市岩井=0.8 土浦市藤沢*0.7 水戸市内原町*0.7 石岡市柿岡=0.7 土浦市田中*0.7 石岡市若宮*0.6 五霞町小福田*0.6 稲敷市江戸崎甲*0.6 小美玉市小川*0.6 下妻市鬼怒*0.6 かずみがうら市上土田*0.6 笠間市笠間*0.6 牛久市中央*0.6 筑西市海老ヶ島*0.5 つくば市研究学園*0.5 小美玉市上玉里*0.5 石岡市石岡*0.5				
		埼玉県 2 春日部市粕壁*1.5 1 宮代町笠原*1.4 加須市騎西*1.2 羽生市東*1.0 さいたま浦和区高砂=1.0 東松山市松葉町*0.9 久喜市下早見=0.9 春日部市金崎*0.9 加須市大利根*0.9 上尾市本町*0.8 白岡市千駄野*0.8 さいたま大宮区大門*0.7 春日部市谷原新田*0.7 新座市野火止*0.7 八潮市中央*0.7 熊谷市桜町=0.6 熊谷市妻沼*0.6 行田市南河原*0.6 戸田市上戸田*0.6 和光市広沢*0.6 熊谷市江南*0.5 草加市中央*0.5 桶川市泉*0.5 幸手市東*0.5 さいたま北区宮原*0.5 鴻巣市中央*0.5 さいたま南区別所*0.5 吉見町下細谷*0.5 川口市中青木分室*0.5				
		栃木県 1 宇都宮市明保野町=1.2 鹿沼市晃望台*1.2 栃木市大平町富田*1.1 真岡市荒町*1.0 栃木市旭町=1.0 真岡市田町*0.9 下野市笹原*0.9 栃木市岩舟町静*0.8 下野市田中*0.8 足利市大正町*0.7 壬生町壬生甲*0.7 鹿沼市口栗野*0.6 佐野市高砂町*0.6 小山市神鳥谷*0.5				
		群馬県 1 邑楽町中野*1.3 渋川市赤城町*1.0 大泉町日の出*0.9 板倉町板倉=0.8 千代田町赤岩*0.8 桐生市黒保根町*0.6 伊勢崎市西久保町*0.6 群馬明和町新里*0.5 沼田市西倉内町=0.5 桐生市新里町*0.5				
		千葉県 1 野田市鶴奉*1.3 柏市柏*1.1 柏市旭町=0.9 野田市東宝珠花*0.8 印西市大森*0.8 柏市大島田*0.7 白井市復*0.7 八千代市大和田新田*0.6 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.6 浦安市日の出=0.6				
		東京都 1 小平市小川町*0.8 東京千代田区大手町=0.7 東京世田谷区三軒茶屋*0.7 東京足立区神明南*0.7 調布市西つつじヶ丘*0.7 東京渋谷区本町*0.6 東京練馬区東大泉*0.6 東京江戸川区中央=0.6 東京板橋区相生町*0.5 東京練馬区光が丘*0.5				
		神奈川県 1 横浜神奈川区神大寺*0.8				
54	13 02 21	十勝地方北部 北海道 1 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*0.9 足寄町上螺湾=0.7 陸別町陸別*0.5	43° 23.0' N	143° 56.9' E	1km	M: 3.1
55	13 08 32	豊後水道 高知県 1 宿毛市桜町*0.6	33° 10.5' N	132° 24.7' E	35km	M: 2.7
56	13 11 28	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*0.8	37° 30.8' N	137° 17.9' E	14km	M: 2.7
57	13 11 56	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*0.6	37° 30.7' N	137° 13.0' E	11km	M: 3.1
58	13 13 47	父島近海 東京都 1 小笠原村母島=0.9 小笠原村父島三日月山=0.5	27° 10.7' N	142° 36.9' E	71km	M: 4.1
59	13 15 57	千葉県西北部 千葉県 1 市原市姉崎*0.8 木更津市富士見*0.8 千葉中央区中央港=0.7 千葉緑区おゆみ野*0.7 千葉稲毛区園生町*0.6 君津市久留里市場*0.5 東京都 1 調布市西つつじヶ丘*0.9 東京港区海岸=0.5 神奈川県 1 横浜神奈川区神大寺*0.9	35° 39.1' N	140° 04.1' E	69km	M: 3.2
60	14 07 30	宮城県沖 福島県 2 相馬市中村*1.5 大熊町大川原*1.5 1 福島伊達市霊山町*1.4 田村市大越町*1.3 福島伊達市梁川町*1.3 田村市船引町=1.1 双葉町両竹*1.1 新地町谷地小屋*1.1 南相馬市鹿島区西町*1.1 国見町藤田*1.0 田村市常葉町*0.9 檜葉町北田*0.8 田村市滝根町*0.8 飯館村伊丹沢*0.8 浪江町幾世橋=0.7	37° 53.7' N	141° 42.3' E	55km	M: 4.1

令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		福島市桜木町*0.6 南相馬市原町区三島町=0.6 田村市都路町*0.6 福島広野町下北迫大谷地原*0.5 南相馬市鹿島区栞窪=0.5 南相馬市原町区高見町*0.5 川内村下川内=0.5 岩手県 宮城県 1 一関市千厩町*1.0 一関市室根町*0.6 一関市東山町*0.6 1 岩沼市桜*1.3 宮城川崎町前川*1.3 山元町浅生原*1.3 角田市角田*1.3 名取市増田*1.2 登米市中田町=1.1 蔵王町円田*1.1 仙台青葉区大倉=1.1 丸森町上滝=1.0 栗原市築館*1.0 仙台青葉区作並*0.9 仙台北港=0.9 登米市南方町*0.9 大崎市田尻*0.9 東松島市小野*0.8 柴田町船岡=0.8 村田町村田*0.8 石巻市桃生町*0.7 栗原市志波姫*0.7 東松島市矢本*0.7 大衡村大衡*0.6 仙台宮城野区苦竹*0.6 石巻市大街道南*0.6 石巻市北上町*0.6 登米市米山町*0.6 松島町高城=0.5 石巻市雄勝町*0.5 大崎市鹿島台*0.5 登米市東和町*0.5				
61	14 08 11	茨城県北部 福島県 1 矢祭町戸塚*1.0 浅川町浅川*0.7 白河市郭内=0.6 棚倉町棚倉中居野=0.6	36° 49.4' N	140° 35.4' E	7km	M: 3.4
62	14 08 56	岩手県沖 岩手県 1 住田町世田米*1.0 釜石市中妻町*0.8 釜石市只越町=0.7 一関市室根町*0.6	39° 19.9' N	142° 05.6' E	48km	M: 3.2
63	14 15 05	宮城県沖 岩手県 2 一関市千厩町*2.2 住田町世田米*2.0 一関市東山町*1.9 大船渡市大船渡町=1.8 一関市室根町*1.6 一関市藤沢町*1.5 1 大船渡市猪川町=1.3 釜石市中妻町*1.3 北上市相去町*1.3 一関市大東町=1.3 一関市花泉町*1.3 奥州市胆沢*1.3 陸前高田市高田町*1.2 平泉町平泉*1.2 金ヶ崎町西根*1.1 花巻市大迫町=1.1 奥州市江刺*1.1 遠野市青笹町*0.9 奥州市衣川*0.9 奥州市前沢*0.9 宮古市区界*0.8 北上市柳原町=0.7 釜石市只越町=0.7 山田町大沢*0.6 宮古市鍛ヶ崎=0.6 大船渡市盛町*0.6 盛岡市藪川*0.6 花巻市石鳥谷町*0.5 一関市竹山町*0.5 山田町八幡町=0.5 一関市川崎町*0.5 宮城県 2 気仙沼市笹が陣*2.2 気仙沼市唐桑町*1.7 気仙沼市赤岩=1.5 1 石巻市桃生町*1.3 栗原市栗駒=1.2 登米市中田町=1.1 登米市東和町*1.1 栗原市金成*0.9 登米市豊里町*0.9 登米市迫町*0.9 登米市只越町*0.9 石巻市泉町=0.9 涌谷町新町裏=0.8 大崎市田尻*0.8 名取市増田*0.8 栗原市若柳*0.8 登米市南方町*0.7 岩沼市桜*0.7 南三陸町歌津*0.7 大崎市古川三日町=0.6 大崎市鳴子*0.6 栗原市築館*0.6 栗原市瀬峰*0.6 石巻市北上町*0.6 仙台宮城野区苦竹*0.5 栗原市高清水*0.5 松島町高城=0.5	38° 46.6' N	141° 58.7' E	56km	M: 3.9
64	14 20 21	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.3	29° 55.6' N	130° 01.7' E	13km	M: 2.9
65	15 04 02	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*1.0	36° 36.6' N	141° 01.0' E	45km	M: 3.3
66	16 00 25	東京都多摩西部 茨城県 2 水戸市内原町*1.9 笠間市石井*1.9 土浦市藤沢*1.7 茨城古河市下大野*1.7 坂東市馬立*1.6 桜川市岩瀬*1.6 桜川市羽田*1.6 つくばみらい市福田*1.6 笠間市中央*1.6 坂東市岩井=1.6 笠間市笠間*1.5 つくば市小茎*1.5 境町旭町*1.5 土浦市常名=1.5 水戸市金町=1.5 坂東市役所*1.5 筑西市門井*1.5 筑西市二木成*1.5 1 水戸市千波町*1.4 常陸大宮市北町*1.4 小美玉市小川*1.4 つくば市天王台*1.4 城里町小勝*1.3 筑西市舟生=1.3 桜川市真壁*1.3 笠間市下郷*1.3 茨城古河市仁連*1.3 石岡市柿岡=1.3 石岡市石岡*1.3 結城市中央町*1.3 下妻市鬼怒*1.3 取手市井野*1.3 小美玉市上玉里*1.2 常陸大宮市野口*1.2 城里町石塚*1.2 行方市玉造*1.2 石岡市若宮*1.2 石岡市八郷*1.2 大子町池田*1.2 茨城町小堤*1.2 下妻市本城町*1.2 小美玉市堅倉*1.2 取手市寺田*1.2 城里町阿波山*1.1 筑西市海老ヶ島*1.1 東海村東海*1.1 つくば市研究学園*1.1 常総市新石下*1.1 常総市水海道諏訪町*1.1 五霞町小福田*1.1 水戸市栗崎町*1.0 かすみがうら市上土田*1.0 坂東市山*1.0 行方市麻生*1.0 茨城古河市長谷町*1.0 常陸大宮市山方*0.9 常陸太田市高柿町*0.9 那珂市瓜連*0.9 日立市助川小学校*0.9 稲敷市江戸崎甲*0.9 鉾田市汲上*0.9 牛久市中央*0.9 土浦市田中*0.8 ひたちなか市南神敷台*0.8 龍ヶ崎市役所*0.8 常陸大宮市中富町=0.8 かすみがうら市大和田*0.8 ひたちなか市東石川*0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 鉾田市鉾田=0.5 茨城鹿嶋市宮中*0.5 利根町布川=0.5 栃木県 2 宇都宮市明保野町=2.2 鹿沼市晃望台*2.2 下野市笹原*2.2 壬生町壬生甲*2.1 野木町丸林*2.0 高根沢町石末*1.9 芳賀町祖母井*1.8 市貝町市塙*1.8 下野市田中*1.8 栃木市大平町富田*1.7 鹿沼市口栗野*1.7 真岡市田町*1.7 上三川町しらさぎ*1.6 栃木市岩舟町静*1.6 真岡市荒町*1.5 益子町益子=1.5 宇都宮市中里町*1.5 栃木市旭町=1.5 栃木市藤岡町藤岡*1.5 栃木市西方町本城*1.5 佐野市高砂町*1.5 小山市神鳥谷*1.5 1 佐野市葛生東*1.4 佐野市田沼町*1.4 宇都宮市旭*1.3 佐野市中町*1.3 日光市足尾町中才*1.2 栃木さくら市氏家*1.2 矢板市本町*1.1 栃木市都賀町家中*1.0 栃木市万町*1.0 日光市芹沼*1.0 那須烏山市大金*1.0 那須烏山市役所*1.0 日光市御幸町*1.0 宇都宮市塙田*1.0 下野市大松山*0.9 日光市鬼怒川温泉大原*0.9 那須烏山市神長=0.9 栃木那珂川町小川*0.8 茂木町茂木*0.8 足利市大正町*0.8 日光市瀬川=0.6 大田原市黒羽田町=0.6 日光市湯元*0.6 埼玉県 2 加須市大利根*2.2 桶川市泉*1.9 春日部市金崎*1.8 宮代町笠原*1.7 上尾市本町*1.5 1 加須市北川辺*1.4 春日部市粕壁*1.4 川島町下八ツ林*1.4 熊谷市大里*1.3 東松山市松葉町*1.3 狭山市入間川*1.3 幸手市東*1.3 さいたま北区宮原*1.3 熊谷市宮町*1.2 東松山市市ノ川*1.2 久喜市下早見=1.2 川口市中青木分室*1.2 伊奈町中央*1.2 久喜市菖蒲*1.1 吉見町下細谷*1.1 春日部市谷原新田*1.1 坂戸市千代田*1.1 さいたま大宮区天沼町*1.0 さいたま見沼区堀崎*1.0 熊谷市江南*1.0 行田市本丸*1.0 加須市騎西*1.0 鴻巣市中央*1.0 滑川町福田*1.0 草加市中央*0.9	35° 53.4' N	139° 02.8' E	128km	M: 4.2

令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>朝霞市本町*0.9 北本市本町*0.9 加須市三俣*0.9 鴻巣市吹上富士見*0.9 白岡市千駄野*0.9 秩父市中津川*0.9 久喜市青葉*0.9 久喜市栗橋*0.9 熊谷市桜町=0.9 川口市安行領家*0.8 新座市野火止*0.8 鴻巣市川里*0.8 八潮市中央*0.8 蓮田市黒浜*0.8 鶴ヶ島市三ツ木*0.8 越生町越生*0.8 さいたま大宮区大門*0.8 行田市南河原*0.8 さいたま浦和区高砂=0.8 さいたま西区指扇*0.7 本庄市尻玉町=0.7 所沢市北有楽町*0.7 さいたま緑区中尾*0.7 久喜市鷲宮*0.7 越谷市越ヶ谷*0.7 毛呂山町中央*0.7 戸田市上戸田*0.7 長瀬町野上下郷*0.6 埼玉三芳町藤久保*0.6 三郷市中央*0.6 羽生市東*0.5 吉川市きよみ野*0.5 熊谷市妻沼*0.5 嵐山町杉山*0.5 さいたま南区別所*0.5 ときがわ町桃木*0.5</p> <p>千葉県 2 野田市鶴奉*1.5 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.5 1 柏市柏*1.2 白井市復*1.2 香取市役所*1.1 柏市旭町=1.1 千葉花見川区花島町*1.0 松戸市西馬橋*1.0 習志野市鷺沼*1.0 柏市大島田*1.0 市原市姉崎*1.0 我孫子市我孫子*1.0 浦安市日の出=0.9 木更津市富士見*0.9 野田市東宝珠花*0.9 八千代市大和田新田*0.9 館山市長須賀=0.7 千葉稲毛区園生町*0.7 千葉美浜区ひび野=0.7 千葉中央区中央港=0.6 千葉若葉区小倉台*0.6 長南町総合グラウンド=0.5</p> <p>東京都 2 東京練馬区豊玉北*1.7 1 東京中野区中野*1.4 東京新宿区百人町*1.3 東京北区西ヶ原*1.3 小平市小川町*1.3 東京千代田区大手町=1.2 東大和市中央*1.2 東京中央区勝どき*1.1 東京品川区平塚*1.1 東京渋谷区本町*1.1 東京練馬区東大泉*1.1 西東京市中町*1.1 東京文京区本郷*1.0 東京江東区青海=1.0 東京杉並区桃井*1.0 東京江戸川区中央=1.0 東京新宿区上落合*0.9 東京品川区北品川*0.9 東京世田谷区三軒茶屋*0.9 調布市西つつじヶ丘*0.9 東京目黒区中央町*0.8 東京渋谷区宇田川町*0.8 東京板橋区相生町*0.8 東京足立区神明南*0.8 東京足立区伊興*0.8 八王子市堀之内*0.8 東京台東区東上野*0.8 東京江東区越中島*0.7 東京江東区枝川*0.7 清瀬市中清戸*0.7 東京千代田区富士見*0.7 東京江戸川区鹿骨*0.7 東京江戸川区船堀*0.7 日野市神明*0.6 国分寺市戸倉=0.6 東京文京区大塚*0.6 東京荒川区東尾久*0.6 東京葛飾区立石*0.6 東京世田谷区成城*0.5 東京中野区江古田*0.5 東京杉並区高井戸*0.5 東京千代田区麹町*0.5 東京港区海岸=0.5 東京港区南青山*0.5 国分寺市本多*0.5 東京国際空港=0.5 東京大田区多摩川*0.5</p> <p>福島県 1 棚倉町棚倉中居野=0.5</p> <p>群馬県 1 板倉町板倉=1.4 渋川市吹屋*1.3 邑楽町中野*1.1 桐生市黒保根町*1.0 太田市大原町*1.0 渋川市赤城町*1.0 吉岡町下野田*1.0 沼田市西倉内町=0.9 沼田市下久屋町*0.9 神流町生利*0.8 群馬明和町新里*0.8 大泉町日の出*0.8 太田市西本町*0.8 沼田市白沢町*0.7 桐生市元宿町*0.7 安中市安中*0.7 千代田町赤岩*0.6 前橋市粕川町*0.6 渋川市有馬*0.6 安中市松井田町*0.5 桐生市新里町*0.5 伊勢崎市西久保町*0.5 群馬昭和村糸井*0.5 館林市城町*0.5 前橋市富士見町*0.5 みどり市大間々町*0.5</p> <p>神奈川県 1 厚木市中町*1.3 横浜鶴見区末広町*1.2 横浜磯子区磯子*1.1 川崎川崎区宮前町*1.1 川崎中原区小杉町*1.1 清川村煤ヶ谷*1.1 横浜保土ヶ谷区上菅田町*0.9 横浜緑区十日市場町*0.8 横浜青葉区市ヶ尾町*0.8 横浜瀬谷区中屋敷*0.7 川崎宮前区宮前平*0.7 相模原中央区水郷田名*0.7 相模原緑区中野*0.7 湯河原町中央=0.6 相模原中央区上溝*0.6 横浜中区山手町=0.6 平塚市浅間町*0.5</p> <p>山梨県 1 大月市御太刀*1.0 甲州市勝沼町勝沼*0.9 上野原市役所*0.9 大月市大月=0.8 富士河口湖町船津=0.8 山梨市牧丘町窪平*0.7 甲州市塩山上於曾*0.7</p> <p>長野県 1 小海町豊里*0.8 長野南牧村海ノ口*0.8 佐久市中込*0.6</p> <p>静岡県 1 東伊豆町奈良本*0.8 伊豆市中伊豆グラウンド=0.7</p>				
67	16 02 50	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*1.1	37° 27.7' N	137° 15.5' E	8km	M: 2.0
68	16 04 22	福井県嶺北 福井県 1 大野市貝皿*1.1 大野市朝日*0.7	35° 55.3' N	136° 38.1' E	9km	M: 2.4
69	16 11 13	千葉県東方沖 千葉県 2 銚子市小畑新町=2.3 銚子市川口町=1.6 銚子市若宮町*1.6 1 旭市ニ*0.9 旭市萩園*0.8 旭市高生*0.7 多古町多古=0.5 茨城県 1 笠間市石井*0.9	35° 46.4' N	140° 51.9' E	9km	M: 4.0
70	16 15 26	十勝地方中部 北海道 1 本別町北2丁目=0.5	42° 43.0' N	142° 50.6' E	76km	M: 3.4
71	16 17 43	千葉県東方沖 千葉県 1 銚子市小畑新町=1.4 銚子市川口町=1.1 銚子市若宮町*1.0	35° 46.3' N	140° 51.9' E	9km	M: 3.3
72	16 18 53	能登半島沖 石川県 1 珠洲市正院町*0.8	37° 31.1' N	137° 12.4' E	13km	M: 2.9
73	17 01 20	安芸灘 広島県 1 呉市音戸中学校=0.9 三原市久井町*0.8 安芸高田市向原町長田*0.8 呉市下蒲刈町*0.8 呉市音戸町*0.7 広島安佐北区可部南*0.6 東広島市河内町*0.6 広島西区己斐*0.5 安芸高田市向原町*0.5 広島中区羽衣町*0.5 廿日市市津田*0.5 愛媛県 1 西条市丹原町鞍瀬=0.5	34° 00.8' N	132° 29.2' E	47km	M: 3.5
74	17 03 19	鳥取県中部 岡山県 2 鏡野町上齋原*1.6	35° 21.1' N	133° 52.1' E	10km	M: 3.4

令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		1 真庭市蒜山下福田*=1.0 鏡野町井坂*=0.7 真庭市豊栄*=0.7 真庭市蒜山下和*=0.7 真庭市禾津*=0.5 鳥取県 1 湯梨浜町龍島*=1.1 倉吉市葵町*=0.9 三朝町大瀬*=0.9 倉吉市関金町大鳥居*=0.8 鳥取市鹿野町鹿野*=0.7 鳥取市鹿野町鹿野小学校*=0.6 八頭町船岡*=0.6 日南町生山*=0.5				
75	17 03 45	青森県東方沖 青森県 2 東通村砂子又沢内*=1.7 1 階上町道仏*=0.9 東通村砂子又蒲谷地=0.8	41° 34.2' N	142° 05.4' E	54km	M: 3.7
76	17 19 48	浦河沖 北海道 1 新ひだか町静内御幸町*=1.0 新ひだか町静内山手町=0.8	42° 13.8' N	142° 22.7' E	11km	M: 2.0
77	17 23 52	渡島地方北部 北海道 1 八雲町上の湯=1.4	42° 05.8' N	140° 24.4' E	8km	M: 2.2
78	18 05 48	奄美大島近海 鹿児島県 1 瀬戸内町与路島*=0.6 瀬戸内町請島*=0.5	27° 59.2' N	129° 29.9' E	32km	M: 3.2
79	18 05 59	京都府南部 京都府 1 京都中京区西ノ京=1.4 亀岡市安町=1.0 京都山科区安朱川向町*=0.9 京都上京区藪ノ内町*=0.8 京都右京区太秦*=0.8 京都右京区京北周山町*=0.7 京都中京区河原町御池*=0.7 久御山町田井*=0.6 京都下京区河原町塩小路*=0.5 京都北区大宮西脇台町*=0.5	35° 05.3' N	135° 40.0' E	8km	M: 3.1
80	18 06 13	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.6	29° 55.8' N	130° 02.1' E	10km	M: 2.2
81	18 07 09	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木*=0.6 由良町里*=0.6	34° 00.4' N	135° 09.4' E	7km	M: 2.2
82	18 08 08	父島近海 東京都 2 小笠原村母島=1.7 1 小笠原村父島三日月山=0.9 小笠原村父島西町=0.5	26° 58.9' N	142° 06.5' E	71km	M: 4.1
83	18 08 48	宮城県沖 岩手県 1 一関市室根町*=1.2 一関市藤沢町*=0.9 一関市千厩町*=0.8 一関市東山町*=0.8 住田町世田米*=0.6 宮城県 1 気仙沼市笹か陣*=0.9 石巻市桃生町*=0.9 気仙沼市唐桑町*=0.8 登米市南方町*=0.7 石巻市北上町*=0.7 涌谷町新町裏=0.7 東松島市小野*=0.7 登米市中田町=0.6 気仙沼市赤岩=0.6 石巻市鮎川浜*=0.5 栗原市築館*=0.5 福島県 1 相馬市中村*=0.7 南相馬市鹿島区西町*=0.6	37° 56.0' N	141° 43.0' E	57km	M: 4.0
84	18 09 46	青森県東方沖 北海道 青森県 岩手県 1 函館市新浜町*=0.6 1 五戸町古館=0.8 八戸市湊町=0.6 八戸市内丸*=0.5 1 八幡平市田頭*=0.5 軽米町軽米*=0.5	41° 10.1' N	142° 51.5' E	22km	M: 4.1
85	19 03 35	新潟県中越地方 新潟県 2 三条市荻堀*=2.2 見附市昭和町*=2.0 田上町原ヶ崎新田*=1.9 加茂市幸町*=1.7 阿賀町鹿瀬中学校*=1.7 阿賀町白崎*=1.7 1 長岡市上岩井*=1.4 三条市新堀*=1.4 三条市西裏館*=1.3 長岡市中之島*=1.3 魚沼市須原*=1.3 燕市秋葉町*=1.3 五泉市村松乙=1.3 長岡市小島谷*=1.2 長岡市千手*=1.2 長岡市与板町与板*=1.2 五泉市愛宕甲*=1.2 弥彦村矢作*=1.1 新潟西蒲区役所=1.1 新潟秋葉区程島=1.0 出雲崎町米田=0.9 新潟西蒲区巻甲*=0.9 新潟秋葉区新津東町*=0.8 長岡市金町*=0.8 長岡市幸町=0.8 五泉市太田*=0.7 新潟南区白根*=0.7 新潟西区寺尾東*=0.7 長岡市寺泊敦ヶ曾根*=0.7 燕市分水桜町*=0.7 関川村下関*=0.6 阿賀町津川*=0.6 魚沼市穴沢*=0.6 阿賀野市畑江=0.5 阿賀町鹿瀬支所*=0.5 阿賀町豊川*=0.5 長岡市山古志竹沢*=0.5 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.2 只見町黒谷*=0.6 南会津町滝原*=0.5	37° 33.2' N	139° 11.6' E	8km	M: 3.9
86	19 11 00	京都府南部 京都府 2 長岡京市開田*=2.1 宇治市宇治琵琶=1.9 久御山町田井*=1.9 向日市寺戸町*=1.7 京都西京区大枝*=1.7 亀岡市安町=1.7 1 京都西京区榎原*=1.4 亀岡市余部町*=1.4 大山崎町円明寺*=1.3 京都左京区田中*=1.2 京都伏見区醍醐*=1.2 京都中京区西ノ京=1.1 八幡市八幡*=1.1 京都上京区藪ノ内町*=1.0 宇治市折居台*=1.0 京都右京区太秦*=0.9 京都下京区河原町塩小路*=0.9 京都山科区安朱川向町*=0.9 京都中京区河原町御池*=0.8 京都南区西九条*=0.7 宇治田原町立川*=0.5 大阪府 1 島本町若山台*=1.4 高槻市立第2中学校*=0.9 高槻市消防本部*=0.5	34° 57.5' N	135° 39.4' E	8km	M: 3.2
87	19 11 02	京都府南部 京都府 3 亀岡市安町=2.7 2 亀岡市余部町*=2.2 京都西京区大枝*=2.0 京都中京区西ノ京=1.9 長岡京市開田*=1.8 京都西京区榎原*=1.7 向日市寺戸町*=1.7 京都左京区田中*=1.7 1 久御山町田井*=1.4 大山崎町円明寺*=1.3 京都右京区太秦*=1.3 八幡市八幡*=1.3	34° 57.5' N	135° 39.3' E	8km	M: 3.4

令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
88	19 14 54	<p>大阪府</p> <p>2 豊能町余野*=1.6 1 島本町若山台*=1.4 高槻市立第2中学校*=1.2 高槻市消防本部*=0.8 箕面市粟生外院*=0.8 能勢町森上*=0.7 大阪旭区大宮*=0.6 高槻市桃園町=0.6</p> <p>三陸沖 岩手県</p> <p>2 盛岡市藪川*=1.5 1 普代村銅屋*=1.2 矢巾町南矢幅*=1.2 宮古市田老*=1.1 山田町大沢*=0.9 盛岡市山王町=0.8 花巻市石鳥谷町*=0.6 宮古市五月町*=0.6 八幡平市田頭*=0.6 釜石市中妻町*=0.6 花巻市大迫町=0.5</p> <p>青森県</p> <p>1 五戸町古館=0.9 青森南部町苔米地*=0.9 階上町道仏*=0.9 八戸市南郷*=0.9 おいらせ町中下田*=0.8 東北町上北南*=0.8 六戸町犬落瀬*=0.7</p> <p>宮城県</p> <p>1 登米市登米町*=1.0 登米市米山町*=1.0 登米市迫町*=0.9 石巻市桃生町*=0.9 宮城美里町木間塚*=0.7 大崎市古川三日町=0.7 登米市南方町*=0.7</p> <p>秋田県</p> <p>1 大仙市高梨*=0.6</p>	39° 36.6' N	143° 32.2' E	12km	M: 5.3
89	19 15 34	<p>京都府南部 京都府</p> <p>1 亀岡市安町=0.6</p>	34° 57.5' N	135° 39.4' E	8km	M: 2.3
90	20 15 55	<p>国後島付近 北海道</p> <p>1 根室市牧の内*=1.1 根室市瑠璃瑠*=1.1 浜中町茶内*=1.0 別海町常盤=0.9 根室市落石東*=0.8 標津町北2条*=0.7 別海町本別海*=0.6</p>	43° 38.3' N	145° 55.5' E	86km	M: 3.7
91	21 06 18	<p>福島県沖 宮城県</p> <p>1 角田市角田*=0.6</p>	37° 50.0' N	141° 36.5' E	50km	M: 3.8
92	21 12 37	<p>石川県加賀地方 石川県</p> <p>1 白山市別宮町*=0.6</p>	36° 22.2' N	136° 35.6' E	8km	M: 1.9
93	21 15 19	<p><b>福島県沖</b> 福島県</p> <p>5弱 檜葉町北田*=4.6 4 大熊町大川原*=4.4 富岡町本岡*=4.2 双葉町両竹*=4.0 川内村上川内早渡*=3.8 福島広野町下北迫大谷地原*=3.5 3 田村市大越町*=3.4 浪江町幾世橋=3.3 大熊町野上*=3.2 川内村上川内小山平*=3.2 川内村下川内=3.1 白河市新白河*=3.0 南相馬市鹿島区栞窪=2.9 福島広野町下北迫苗代替*=2.8 田村市滝根町*=2.8 田村市都路町*=2.7 田村市船引町=2.7 南相馬市鹿島区西町*=2.7 南相馬市小高区*=2.7 田村市常葉町*=2.6 いわき市平梅本*=2.6 須賀川市岩瀬支所*=2.5 本宮市本宮*=2.5 いわき市平四ツ波*=2.5 2 須賀川市八幡山*=2.4 川俣町五百田*=2.4 小野町小野新町*=2.3 本宮市白岩*=2.3 葛尾村落合落合*=2.3 飯館村伊丹沢*=2.3 南相馬市原町区三島町=2.3 玉川村小高*=2.3 いわき市三和町=2.2 天栄村下松本*=2.2 石川町長久保*=2.2 二本松市金色*=2.2 南相馬市原町区高見町*=2.2 小野町中通*=2.2 二本松市針道*=2.2 白河市表郷*=2.2 相馬市中村*=2.1 泉崎村泉崎*=2.1 新地町谷地小屋*=2.1 中島村滑津*=2.1 二本松市油井*=2.1 白河市郭内=2.1 南相馬市原町区本町*=2.1 浅川町浅川*=2.1 国見町藤田*=2.1 須賀川市八幡町*=2.1 鏡石町不時沼*=2.1 西郷村熊倉*=2.0 棚倉町棚倉中居野=2.0 古殿町松川新桑原*=2.0 いわき市小名浜=1.9 大玉村南小屋=1.9 いわき市鏡町*=1.9 大玉村玉井*=1.9 白河市東*=1.9 郡山市朝日=1.9 福島伊達市梁川町*=1.9 白河市大信*=1.8 猪苗代町千代田*=1.8 郡山市開成*=1.8 平田村永田*=1.7 福島伊達市靈山町*=1.7 二本松市小浜*=1.7 郡山市湖南町*=1.7 福島市飯野町*=1.6 猪苗代町城南=1.6 福島伊達市保原町*=1.5 三春町大町*=1.5 会津美里町新鶴庁舎*=1.5 矢祭町戸塚*=1.5 1 福島市五老内町*=1.4 白河市八幡小路*=1.4 桑折町谷地*=1.4 矢吹町一本木*=1.4 矢祭町東館*=1.4 福島伊達市月館町*=1.4 古殿町松川横川=1.3 福島伊達市前川原*=1.3 福島市桜木町*=1.3 須賀川市長沼支所*=1.3 会津若松市北会津町*=1.2 磐梯町磐梯*=1.2 天栄村湯本支所*=1.2 福島市松木町=1.2 塙町塙*=1.1 鮫川村赤坂中野*=1.1 会津若松市追手町*=1.1 棚倉町棚倉ヶ丘*=0.9 喜多方市塩川町*=0.9 下郷町高崎*=0.9 会津美里町本郷庁舎*=0.9 下郷町塩生*=0.8 会津若松市材木町=0.8 南会津町田島=0.5 2 岩沼市桜*=2.1 色麻町四籠*=2.0 山元町浅生原*=1.9 仙台空港=1.8 宮城川崎町前川*=1.8 名取市増田*=1.7 大崎市田尻*=1.7 大崎市古川三日町=1.6 仙台青葉区作並*=1.6 石巻市桃生町*=1.6 蔵王町円田*=1.6 宮城加美町中新田*=1.6 角田市角田*=1.5 大崎市古川旭*=1.5 亘理町悠里*=1.5 1 大河原町新南*=1.4 丸森町鳥屋*=1.4 仙台泉区将監*=1.4 松島町高城=1.4 大崎市松山*=1.3 利府町利府*=1.3 大衡村大衡*=1.3 仙台若林区遠見塚*=1.3 柴田町船岡=1.3 東松島市小野*=1.3 涌谷町新町裏=1.2 仙台青葉区大倉=1.2 宮城美里町木間塚*=1.1 仙台太白区山田*=1.1 丸森町上滝=1.1 大崎市鹿島台*=1.1 東松島市矢本*=1.1 村田町村田*=1.0 登米市中田町=1.0 石巻市大街道南*=1.0 多賀城市中央*=1.0 大崎市三本木*=1.0 登米市迫町*=1.0 白石市亘理町*=1.0 七ヶ浜町東宮浜*=1.0 仙台青葉区雨宮*=1.0 大郷町粕川*=1.0 仙台青葉区落合*=1.0 仙台宮城野区苦竹*=1.0 七ヶ宿町関*=0.9 登米市南方町*=0.9 栗原市築館*=0.9 宮城美里町北浦*=0.9 石巻市北上町*=0.9 塩竈市今宮町*=0.9 宮城加美町小野田*=0.9 富谷市富谷*=0.9 大和町吉岡*=0.8 栗原市高清水*=0.8</p> <p>宮城県</p>	37° 23.9' N	141° 18.3' E	29km	M: 5.0



令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		<p>登米市米山町*0.8 宮城加美町宮崎*0.7 登米市東和町*0.7 石巻市前谷地*0.7  栗原市一迫*0.7 石巻市泉町*0.6 気仙沼市笹が陣*0.5 栗原市栗駒*0.5 大崎市鳴子*0.5  2 笠間市中央*2.3 城里町石塚*2.3 水戸市内原町*2.2 笠間市石井*2.2 笠間市笠間*2.1  水戸市千波町*1.9 日立市助川小学校*1.9 東海村東海*1.9 大子町池田*1.9 城里町小勝*1.9  常陸大宮市野口*1.8 那珂市瓜連*1.8 小美玉市小川*1.8 茨城町小堤*1.8 笠間市下郷*1.7  土浦市常名*1.7 石岡市柿岡*1.7 筑西市門井*1.7 ひたちなか市東石川*1.7 水戸市栗崎町*1.7  小美玉市堅倉*1.6 ひたちなか市南神敷台*1.6 石岡市若宮*1.6 石岡市八郷*1.6  つくば市研究学園*1.6 桜川市岩瀬*1.6 常陸大宮市北町*1.6 常陸大宮市山方*1.6  高萩市安良川*1.6 那珂市福田*1.6 水戸市金町*1.6 鉾田市汲上*1.5 日立市十王町友部*1.5  常陸太田市高柿町*1.5 小美玉市上玉里*1.5 北茨城市中郷町*1.5 筑西市舟生*1.5  1 日立市役所*1.4 常陸太田市金井町*1.4 城里町阿波山*1.4 土浦市藤沢*1.4  茨城鹿嶋市鉢形*1.4 茨城鹿嶋市宮中*1.4 潮来市辻*1.4 稲敷市江戸崎甲*1.4  かすみがうら市上土田*1.4 桜川市真壁*1.4 桜川市羽田*1.4 龍ヶ崎市役所*1.3  つくば市天王台*1.3 坂東市山*1.3 筑西市二木成*1.3 行方市麻生*1.3 高萩市本町*1.3  北茨城市磯原町*1.3 石岡市石岡*1.3 常陸大宮市高部*1.2 土浦市田中*1.2 取手市寺田*1.2  常陸太田市大中町*1.2 潮来市堀之内*1.2 美浦村受領*1.2 稲敷市伊佐津*1.2 鉾田市鉾田*1.1  鉾田市造谷*1.1 常総市新石下*1.1 つくばみらい市福田*1.1 常陸太田市町屋町*1.1  つくば市小茎*1.1 常陸大宮市中富町*1.1 稲敷市結佐*1.1 稲敷市須賀津*1.1  かすみがうら市大和田*1.1 行方市山田*1.1 結城市中央町*1.1 常陸大宮市上小瀬*1.0  筑西市海老ヶ島*1.0 茨城古河市下大野*1.0 下妻市本城町*1.0 常陸太田市町田町*1.0  五霞町小福田*1.0 境町旭町*1.0 常総市水海道諏訪町*0.9 稲敷市役所*0.9 下妻市鬼怒*0.9  神栖市溝口*0.9 牛久市中央*0.8 坂東市役所*0.8 行方市玉造*0.8 ひたちなか市山ノ上町*0.7  阿見町中央*0.7 八千代町菅谷*0.7 守谷市大柏*0.7 坂東市岩井*0.7 大洗町磯浜町*0.6  2 那須町寺子*2.4 宇都宮市明保野町*1.9 高根沢町石末*1.9 大田原市本町*1.8 市貝町市塙*1.8  芳賀町祖母井*1.8 那須塩原市あたご町*1.7 宇都宮市中岡本町*1.7 栃木那珂川町馬頭*1.7  栃木那珂川町小川*1.7 那須塩原市共郷社*1.6  1 大田原市黒羽田町*1.4 那須塩原市塩原庁舎*1.4 鹿沼市見望台*1.4 真岡市田町*1.4  益子町益子*1.4 那須烏山市大金*1.4 日光市瀬川*1.3 那須塩原市鍋掛*1.3 宇都宮市中里町*1.3  栃木さくら市喜連川*1.3 小山市神鳥谷*1.2 茂木町茂木*1.2 壬生町壬生甲*1.2  日光市芹沼*1.1 矢板市本町*1.1 宇都宮市塙田*1.1 宇都宮市旭*1.1 真岡市荒町*1.1  栃木さくら市氏家*1.1 那須烏山市神長*1.1 下野市笹原*1.1 栃木市岩舟町静*1.0  鹿沼市口栗野*1.0 下野市田中*1.0 下野市大松山*1.0 日光市鬼怒川温泉大原*1.0  那須塩原市中塩原*1.0 日光市今市本町*0.9 那須塩原市藁沼*0.9 那須烏山市役所*0.9  足利市大正町*0.9 栃木市旭町*0.8 日光市足尾町中才*0.7 栃木市万町*0.7 鹿沼市今宮町*0.7  茂木町北高岡天矢場*0.7 野木町丸林*0.6 佐野市中町*0.6 日光市藤原庁舎*0.5  2 香取市佐原平田*1.5 香取市役所*1.5  1 香取市佐原諏訪台*1.3 香取市仁良*1.2 野田市鶴奉*1.2 八千代市大和田新田*1.2  白井市復*1.2 成田国際空港*1.1 成田市名古屋*1.1 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.1 栄町安食台*1.1  東金市日吉台*1.0 神崎町神崎本宿*1.0 山武市松尾町富士見台*1.0 山武市埴谷*1.0  千葉若葉区小倉台*1.0 成田市松子*1.0 習志野市鷺沼*1.0 八街市八街*1.0 印西市笠神*1.0  芝山町小池*0.9 千葉花見川区花島町*0.9 野田市東宝珠花*0.9 富里市七栄*0.9  千葉佐倉市海隣寺町*0.8 柏市旭町*0.8 柏市柏*0.8 四街道市鹿渡*0.8 印西市大森*0.8  印西市美瀬*0.8 東金市東新宿*0.7 多古町多古*0.7 千葉稲毛区園生町*0.7 千葉美浜区ひび野*0.7  浦安市日の出*0.6 千葉中央区千葉市役所*0.5</p>				
		<p>1 一関市千厩町*1.1 一関市室根町*1.0 住田町世田米*0.6 一関市藤沢町*0.6  一関市東山町*0.6 釜石市中妻町*0.5 一関市花泉町*0.5</p>				
		<p>1 米沢市アルカディア*1.4 天童市老野森*1.2 米沢市林泉寺*1.2 白鷹町荒砥*1.2  南陽市三間通*1.1 高島町高島*1.1 東根市中央*1.0 中山町長崎*1.0 上山市河崎*1.0  河北町谷地*0.9 河北町役場*0.8 山辺町緑ヶ丘*0.8 山形川西町上小松*0.8 米沢市駅前*0.7  米沢市金池*0.7 村山市中央*0.6 西川町大井沢*0.5 白鷹町黒鴨*0.5</p>				
		<p>1 渋川市赤城町*1.2 桐生市黒保根町*1.1 邑楽町中野*1.1 伊勢崎市西久保町*1.0  前橋市柏川町*0.8 前橋市鼻毛石町*0.8 桐生市元宿町*0.8 千代田町赤岩*0.7  大泉町日の出*0.7 安中市安中*0.6 板倉町板倉*0.6 群馬明和町新里*0.6 沼田市西倉内町*0.6  沼田市白沢町*0.6 前橋市富士見町*0.6 桐生市新里町*0.5 渋川市吹屋*0.5  沼田市下久屋町*0.5 高崎市高松町*0.5 桐生市美原町*0.5</p>				
		<p>1 東松山市松葉町*1.0 久喜市下早見*1.0 宮代町笠原*1.0 春日部市金崎*0.9 加須市大利根*0.9  熊谷市江南*0.8 春日部市粕壁*0.8 鴻巣市川里*0.7 川島町下八ツ林*0.7 熊谷市大里*0.6  加須市騎西*0.6 鴻巣市中央*0.6 鴻巣市吹上富士見*0.6 久喜市青葉*0.6  ときがわ町桃木*0.6 春日部市谷原新田*0.6 さいたま見沼区堀崎*0.5 白岡市千駄野*0.5  本庄市児玉町*0.5 滑川町福田*0.5 嵐山町杉山*0.5 坂戸市千代田*0.5 幸手市東*0.5  さいたま北区宮原*0.5</p>				
		<p>1 東京千代田区大手町*0.8 東京渋谷区本町*0.8 東京中野区江古田*0.8 東京杉並区桃井*0.8  東京中野区中野*0.7 東京江戸川区中央*0.7 調布市西つじヶ丘*0.7 東京杉並区高井戸*0.6  東大和市中央*0.6 国分寺市戸倉*0.5</p>				
		<p>1 見附市昭和町*1.1</p>				
94	22 01 59	<p>網走地方 北海道 1 津別町幸町*1.0</p>	43° 45.1' N	143° 59.9' E	12km	M: 2.7
95	22 08 07	<p>栃木県北部 栃木県 1 日光市鬼怒川温泉大原*0.9</p>	36° 48.0' N	139° 39.5' E	5km	M: 2.5

令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
96	22 16 28	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.5	29° 55.9' N	130° 01.6' E	13km	M: 2.1
<b>97</b>	<b>23 22 01</b>	<b>青森県東方沖</b> 青森県 3 八戸市湊町=3.2 2 階上町道仏*=2.4 八戸市内丸*=2.3 青森南部町苫米地*=1.8 野辺地町野辺地*=1.6 1 五戸町古館=1.4 三沢市桜町*=1.1 三戸町在府小路町*=1.1 八戸市南郷*=1.1 五戸町倉石中市*=1.1 東通村砂子又沢内*=1.1 おいらせ町中下田*=1.0 平内町東田沢*=1.0 十和田市奥瀬*=1.0 東北町塔ノ沢山*=0.9 青森南部町沖田面*=0.9 六ヶ所村尾駈=0.9 七戸町森ノ上*=0.9 東北町上北南*=0.9 横浜町林ノ脇*=0.8 東通村白糠*=0.8 十和田市西十二番町*=0.8 青森南部町平*=0.8 七戸町七戸*=0.7 十和田市西二番町*=0.6 六ヶ所村出戸=0.6 おいらせ町上明堂*=0.6 東通村砂子又蒲谷地=0.5 八戸市島守=0.5 岩手県 2 軽米町軽米*=1.6 久慈市枝成沢=1.5 1 二戸市浄法寺町*=1.1 岩手洋野町種市=0.8 八幡平市田頭*=0.8 岩手洋野町大野*=0.7 九戸村伊保内*=0.6	<b>40° 59.1' N</b>	<b>141° 59.6' E</b>	<b>59km</b>	<b>M: 4.1</b>
98	24 12 36	父島近海 東京都 1 小笠原村母島=0.6	26° 52.1' N	142° 37.4' E	63km	M: -. -
99	24 13 32	長野県北部 新潟県 1 上越市安塚区安塚*=0.6	37° 00.1' N	138° 31.3' E	13km	M: 2.2
100	24 15 59	青森県東方沖 青森県 2 東通村砂子又沢内*=1.6 1 階上町道仏*=1.2 東通村砂子又蒲谷地=0.8	41° 34.0' N	142° 06.4' E	53km	M: 3.9
101	24 16 43	釧路沖 北海道 1 釧路市幸町=0.7 白糠町西1条*=0.7 標茶町塘路*=0.5 十勝大樹町東本通*=0.5	41° 58.4' N	144° 56.3' E	13km	M: 4.7
102	24 20 12	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市城辺福北=1.4 宮古島市伊良部前里添=1.4 宮古島市上野支所*=1.4 宮古島市平良西里*=1.2 宮古島市上野新里=1.0 宮古島市下地*=1.0 宮古島市平良狩俣*=0.9 宮古島市平良下里=0.8 宮古島市平良池間=0.6 宮古島市下地島空港*=0.5	24° 42.7' N	125° 10.0' E	26km	M: 4.0
<b>103</b> (注)	<b>25 06 05</b> <b>25 06 05</b>	<b>トカラ列島近海</b> <b>トカラ列島近海</b> 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=3.0	<b>29° 36.9' N</b> <b>29° 38.4' N</b>	<b>129° 39.4' E</b> <b>129° 37.0' E</b>	<b>7km</b> <b>8km</b>	<b>M: 3.2</b> <b>M: 2.8</b>
<b>104</b>	<b>25 06 07</b>	<b>トカラ列島近海</b> 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=3.2 1 鹿児島十島村悪石島*=1.4 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.6	<b>29° 35.7' N</b>	<b>129° 45.0' E</b>	<b>0km</b>	<b>M: 3.4</b>
105	25 06 09	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.1	29° 36.1' N	129° 41.6' E	6km	M: 2.5
106	25 06 11	福島県沖 宮城県 1 角田市角田*=1.1 石巻市桃生町*=1.0 登米市迫町*=0.7 東松島市矢本*=0.6 利府町利府*=0.6 岩沼市桜*=0.5 福島県 1 田村市大越町*=1.4 大熊町大川原*=1.3 相馬市中村*=1.1 双葉町両竹*=1.1 南相馬市鹿島区西町*=1.1 新地町谷地小屋*=1.0 福島伊達市霊山町*=1.0 飯館村伊丹沢*=0.8 田村市都路町*=0.8 田村市船引町=0.7 浪江町幾世橋=0.7 檜葉町北田*=0.7 川俣町五百田*=0.7 田村市常葉町*=0.6 南相馬市鹿島区栞窪=0.5 南相馬市原町区高見町*=0.5	37° 49.9' N	141° 36.3' E	50km	M: 4.1
107	25 06 13	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.9	29° 36.4' N	129° 41.0' E	7km	M: 2.4
108 (注)	25 06 16 25 06 17	トカラ列島近海 トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=2.1	29° 36.1' N 29° 36.5' N	129° 41.9' E 129° 39.7' E	6km 7km	M: 2.6 M: 2.6
<b>109</b>	<b>25 06 18</b>	<b>トカラ列島近海</b> 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=3.2	<b>29° 36.3' N</b>	<b>129° 39.7' E</b>	<b>11km</b>	<b>M: 2.9</b>
110	25 06 18	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.7	29° 34.6' N	129° 42.1' E	6km	M: 2.6
111	25 07 00	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.2	29° 36.1' N	129° 42.0' E	5km	M: 2.3
112	25 07 08	能登半島沖 石川県 1 珠洲市正院町*=1.1 珠洲市大谷町*=0.7	37° 31.3' N	137° 12.7' E	13km	M: 3.2

令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
113	25 07 33	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.9	29° 35.9' N	129° 39.0' E	7km	M: 3.1
114	25 10 44	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=0.7	37° 30.4' N	137° 13.1' E	13km	M: 2.5
115	25 17 21	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.6 鹿児島十島村口之島出張所*=0.5	29° 57.0' N	129° 58.0' E	12km	M: 2.6
116	26 00 24	茨城県南部 茨城県 1 城里町小勝*=0.6 土浦市藤沢*=0.5 筑西市門井*=0.5 筑西市二本木*=0.5 笠間市石井*=0.5 栃木県 1 下野市笹原*=1.1 栃木市旭町=1.0 宇都宮市明保野町=0.9 下野市田中*=0.6 埼玉県 1 久喜市下早見=0.5	36° 02.9' N	139° 54.0' E	44km	M: 3.1
117	26 05 30	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.9	29° 35.9' N	129° 41.5' E	6km	M: 2.1
118	26 07 40	奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町=0.9 瀬戸内町西古見=0.6	28° 33.3' N	129° 14.8' E	66km	M: 3.6
119	26 07 49	種子島南東沖 鹿児島県 2 南種子町中之上*=1.5 1 中種子町野間*=1.0 南種子町西之*=0.7 鹿屋市新栄町=0.6 錦江町田代支所*=0.6	30° 09.2' N	131° 22.3' E	38km	M: 4.5
120	26 16 06	釧路沖 北海道 2 厚岸町真栄*=1.6 釧路町別保*=1.5 1 釧路市音別町中園*=1.4 白糠町西1条*=1.2 標茶町塘路*=1.1 十勝大樹町東本通*=1.0 別海町常盤=1.0 釧路市幸町=0.9 十勝大樹町生花*=0.7 広尾町並木通=0.7 浜中町湯沸=0.7 根室市落石東*=0.6 浦河町潮見=0.5 厚岸町尾幌=0.5 鶴居村鶴居東*=0.5	41° 59.4' N	144° 53.2' E	11km	M: 5.2
121	27 02 59	福島県沖 福島県 1 田村市都路町*=0.8 浪江町幾世橋=0.6 白河市新白河*=0.5	37° 15.4' N	141° 19.5' E	59km	M: 3.6
122	27 05 36	宮城県沖 岩手県 1 一関市千蔵町*=0.7 大船渡市大船渡町=0.6 住田町世田米*=0.5 一関市室根町*=0.5 宮城県 1 大崎市田尻*=1.0 登米市東和町*=0.8 気仙沼市唐桑町*=0.8 石巻市桃生町*=0.8 登米市南方町*=0.7 登米市中田町=0.6 東松島市矢本*=0.5	38° 27.3' N	142° 00.2' E	43km	M: 3.8
123	27 13 09	三重県北部 三重県 2 鈴鹿市神戸*=2.4 菟野町潤田*=2.4 四日市市諏訪町*=2.2 四日市市新浜町*=2.1 川越町豊田一色*=1.9 鈴鹿市西条=1.8 四日市市楠町北五味塚*=1.8 亀山市本丸町*=1.7 東員町山田*=1.6 三重朝日町小向*=1.6 1 亀山市椿世町*=1.3 桑名市中央町*=1.2 桑名市多度町多度*=1.0 桑名市長島町松ヶ島*=0.9 いなべ市員弁町笠田新田*=0.9 木曾岬町西対海地*=0.8 亀山市関町木崎*=0.7 津市安濃町東観音寺*=0.7 いなべ市大安町丹生川久下*=0.7 津市河芸町浜田*=0.5 滋賀県 2 東近江市市子川原町*=1.6 1 滋賀日野町河原*=1.3 東近江市市上二俣町*=1.3 東近江市山上町*=1.3 甲賀市土山町*=1.2 愛荘町安孫子*=1.1 近江八幡市安土町下豊浦*=0.9 甲賀市甲賀町大久保*=0.8 東近江市君ヶ畑町=0.8 竜王町小口*=0.7 湖南市中央森北公園*=0.7 近江八幡市桜宮町=0.6 愛荘町愛知川*=0.5 甲賀市水口町=0.5 東近江市妹町*=0.5 岐阜県 1 土岐市肥田*=0.7 八百津町八百津*=0.7 恵那市山岡町*=0.7 土岐市泉町*=0.6 川辺町中川辺*=0.5 恵那市上矢作町*=0.5 瑞浪市上平町*=0.5 愛知県 1 豊田市長興寺*=1.3 愛西市江西町*=1.3 知多市緑町*=1.2 阿久比町卯坂*=1.1 幸田町菱池*=1.0 愛西市石田町*=0.9 豊田市小坂町*=0.9 愛西市諏訪町*=0.9 高浜市稗田町*=0.8 清須市清洲*=0.8 豊田市小坂本町=0.8 西尾市矢曾根町*=0.8 犬山市五郎丸*=0.8 愛知津島市埋田町*=0.8 弥富市前ヶ須町*=0.7 長久手市岩作城の内*=0.7 愛知美浜町河和*=0.7 安城市横山町*=0.7 蟹江町蟹江本町*=0.7 半田市東洋町*=0.6 愛知みよし市三好町*=0.6 愛西市稲葉町=0.6 名古屋西区八筋町*=0.6 一宮市千秋=0.6 大府市中央町*=0.6 常滑市飛香台=0.5 愛知江南市赤童子町*=0.5 東海市加木屋町*=0.5 名古屋瑞穂区塩入町*=0.5 豊田市大洞町=0.5 知立市弘法*=0.5 東郷町春木*=0.5 一宮市西五城*=0.5 飛島村竹之郷*=0.5 一宮市緑*=0.5 東浦町緒川*=0.5	34° 59.1' N	136° 30.0' E	15km	M: 3.6
124	27 22 25	釧路沖 北海道 1 厚岸町真栄*=1.0 白糠町西1条*=0.9 標茶町塘路*=0.7 別海町常盤=0.6	42° 00.1' N	144° 52.8' E	13km	M: 5.1
125	28 03 01	国後島付近 北海道 2 別海町常盤=1.9 1 根室市落石東*=1.2 別海町本別海*=1.0 標津町北2条*=1.0 根室市牧の内*=0.8	44° 10.7' N	146° 49.8' E	132km	M: 4.4
126	28 13 54	国後島付近 北海道 1 根室市瑤瑤瑯*=0.6	43° 45.7' N	146° 20.2' E	29km	M: 3.7

令和4年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
127	28 14 58	紀伊水道 和歌山県 1 湯浅町青木*=0.9 白浜町日置*=0.8	33° 40.8' N	135° 11.5' E	41km	M: 3.1
128	28 18 24	宮城県沖 岩手県 2 一関市室根町*=1.5 1 大船渡市大船渡町=1.3 一関市藤沢町*=1.0 一関市千厩町*=1.0 大船渡市猪川町=0.9 陸前高田市高田町*=0.9 一関市大東町=0.8 釜石市中妻町*=0.7 宮城県 1 気仙沼市唐桑町*=1.4 気仙沼市赤岩=1.3 気仙沼市笹が陣*=1.3 登米市東和町*=1.0 南三陸町歌津*=0.7 気仙沼市本吉町津谷*=0.6	38° 55.3' N	141° 55.8' E	51km	M: 3.7
129	28 18 29	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=0.8	37° 30.5' N	137° 12.9' E	12km	M: 2.7
130	28 18 48	宮城県沖 岩手県 1 住田町世田米*=1.1 一関市千厩町*=0.5	38° 51.5' N	141° 47.9' E	56km	M: 3.3
131	29 05 56	福島県沖 福島県 3 大熊町大川原*=2.6 葛尾村落合落合*=2.5 2 浪江町幾世橋=2.3 双葉町両竹*=2.2 楡葉町北田*=2.1 いわき市三和町=2.0 田村市都路町*=1.9 飯館村伊丹沢*=1.8 南相馬市小高区*=1.8 田村市常葉町*=1.7 富岡町本岡*=1.7 田村市大越町*=1.6 本宮市白岩*=1.6 川内村上川内早渡*=1.6 川俣町五百田*=1.5 国見町藤田*=1.5 田村市滝根町*=1.5 1 田村市船引町=1.4 本宮市本宮*=1.4 いわき市平四ツ波*=1.4 相馬市中村*=1.4 福島広野町下北迫大谷地原*=1.4 川内村下川内=1.4 大熊町野上*=1.4 福島伊達市霊山町*=1.3 郡山市湖南町*=1.3 白河市新白河*=1.3 須賀川市岩瀬支所*=1.3 天栄村下松本*=1.3 新地町谷地小屋*=1.3 南相馬市鹿島区西町*=1.3 平田村永田*=1.2 小野町小野新町*=1.2 玉川村小高*=1.1 福島伊達市月舘町*=1.1 川内村上川内小山平*=1.1 二本松市金色*=1.1 二本松市油井*=1.1 南相馬市原町区高見町*=1.1 福島市五老内町*=1.1 猪苗代町千代田*=1.1 福島市松木町=1.0 二本松市針道*=1.0 福島伊達市梁川町*=1.0 石川町長久保*=1.0 福島市桜木町*=0.9 小野町中通*=0.9 郡山市朝日=0.9 桑折町谷地*=0.9 南相馬市原町区三島町=0.9 大玉村玉井*=0.9 泉崎村泉崎*=0.9 大玉村南小屋=0.8 南相馬市鹿島区栞窪=0.8 白河市郭内=0.8 いわき市錦町*=0.8 いわき市小名浜=0.7 須賀川市八幡山*=0.7 猪苗代町城南=0.7 鏡石町不時沼*=0.7 棚倉町棚倉中居野=0.6 福島広野町下北迫苗代替*=0.6 浅川町浅川*=0.5 矢祭町戸塚*=0.5 宮城県 2 角田市角田*=1.8 岩沼市桜*=1.7 亶理町悠里*=1.7 石巻市桃生町*=1.6 1 山元町浅生原*=1.4 白石市亶理町*=1.3 宮城川崎町前川*=1.3 柴田町船岡=1.2 名取市増田*=1.0 蔵王町円田*=1.0 大河原町新南*=0.9 村田町村田*=0.9 石巻市北上町*=0.9 大崎市田尻*=0.9 東松島市矢本*=0.8 仙台空港=0.8 松島町高城=0.7 七ヶ浜町東宮浜*=0.7 涌谷町新町裏=0.7 石巻市大街道南*=0.7 七ヶ宿町関*=0.7 丸森町上滝=0.7 色麻町四竈*=0.6 仙台宮城野区五輪=0.6 仙台若林区遠見塚*=0.6 登米市中田町=0.5 栗原市築館*=0.5 山形県 1 米沢市林泉寺*=0.8 米沢市アルカディア=0.6 上山市河崎*=0.5 茨城県 1 笠間市石井*=1.0 大子町池田*=1.0 日立市助川小学校*=0.7 桜川市岩瀬*=0.7 水戸市内原町*=0.6 笠間市笠間*=0.6 常陸大宮市山方*=0.6 城里町小勝*=0.6 筑西市門井*=0.6 水戸市千波町*=0.5 土浦市常名=0.5	37° 19.5' N	141° 47.8' E	50km	M: 4.5
132	29 10 37	岩手県沿岸北部 青森県 1 階上町道仏*=0.7	40° 09.8' N	141° 50.6' E	40km	M: 3.1
133	29 17 39	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 大船渡市大船渡町=1.2 住田町世田米*=0.8 大船渡市猪川町=0.7 一関市室根町*=0.5 1 気仙沼市笹が陣*=1.3 気仙沼市唐桑町*=0.9 気仙沼市赤岩=0.8	38° 49.1' N	142° 26.6' E	42km	M: 3.8
134	29 21 34	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.5	36° 37.2' N	141° 00.4' E	45km	M: 3.2
135	30 19 13	長野県南部 長野県 1 伊那市高遠町荊口=0.8	35° 56.4' N	138° 06.1' E	5km	M: 2.3
136	30 22 26	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=0.6	37° 31.1' N	137° 15.2' E	11km	M: 2.5
137	31 05 46	茨城県北部 茨城県 1 常陸大宮市北町*=0.9 東海村東海*=0.8 笠間市石井*=0.7 城里町小勝*=0.7 水戸市金町=0.6	36° 27.8' N	140° 35.8' E	55km	M: 3.1
138	31 08 44	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=3.4 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.1 鹿児島十島村口之島出張所*=0.6	29° 34.7' N	129° 44.4' E	5km	M: 3.4
139	31 17 20	長野県南部 長野県 1 伊那市高遠町荊口=0.7	35° 56.4' N	138° 06.1' E	5km	M: 2.1

● 付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数  
 〈令和3年（2021年）11月～令和4年（2022年）10月〉

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
令和3年（2021年）											
11月	71	42	13	2						128	石川県能登地方の地震活動 （11月中：震度3：2回、震度2：6回、震度1：2回、能登半島沖で発生した地震5回を含む） 鹿児島県薩摩地方の地震活動 （29日以降30日現在：震度2：6回、震度1：4回）
12月	316	119	30	6	2	1				474	3日 山梨県東部・富士五湖（震度5弱） 3日 紀伊水道（震度5弱） 9日 トカラ列島近海（震度5強） トカラ列島近海の地震活動 （12月中：震度5強：1回、震度4：2回、震度3：15回、震度2：85回、震度1：205回） 伊豆大島近海の地震活動 （4日から17日の期間：震度2：7回、震度1：18回）
令和4年（2022年）											
1月	108	43	14			2				167	4日 父島近海（震度5強） 父島近海の地震活動 （4日以降31日現在：震度5強：1回、震度2：3回、震度1：10回） 22日 日向灘（震度5強） 日向灘の地震活動 （22日以降31日現在：震度5強：1回、震度3：5回、震度2：8回、震度1：28回） 石川県能登地方の地震活動 （1月中：震度2：3回、震度1：3回）
2月	85	51	8	1						145	石川県能登地方の地震活動 （2月中：震度3：1回、震度2：1回、震度1：4回） 沖縄本島北西沖の地震活動 （9日以降28日現在：震度2：5回、震度1：8回） トカラ列島近海の地震活動 （13日以降28日現在：震度3：1回、震度2：5回、震度1：6回）
3月	172	71	19	8	1	1		1		273	16日 福島県沖（震度6強） （3月中：震度6強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：10回、震度2：26回、震度1：68回） 18日 岩手県沖（震度5強） 石川県能登地方の地震活動 （3月中：震度4：2回、震度3：3回、震度2：6回、震度1：11回） 沖縄本島北西沖の地震活動 （3月中：震度3：1回、震度2：7回、震度1：9回）
4月	113	45	9	7	1					175	19日 茨城県北部（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （4月中：震度4：2回、震度3：1回、震度2：8回、震度1：7回、能登半島沖で発生した地震4回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （4月中：震度2：4回、震度1：12回） 福島県沖の地震活動 （4月中：震度4：1回、震度2：4回、震度1：13回、宮城県沖で発生した地震3回を含む）
5月	97	31	17	3	1					149	22日 茨城県沖（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （5月中：震度3：3回、震度2：1回、震度1：11回、能登半島沖で発生した地震1回を含む） 福島県沖の地震活動 （5月中：震度3：1回、震度2：6回、震度1：11回、宮城県沖で発生した地震2回を含む） 京都府南部の地震活動 （5月中：震度4：1回、震度2：1回、震度1：5回）
6月	121	44	13	3	1	1	1			184	19日 石川県能登地方（震度6弱） （6月中：震度6弱：1回、震度5強：1回、震度4：1回、震度3：3回、震度2：9回、震度1：30回、能登半島沖で発生した地震5回を含む） 26日 熊本県熊本地方（震度5弱） 福島県沖の地震活動 （6月中：震度3：2回、震度2：3回、震度1：13回、宮城県沖で発生した地震5回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （6月中：震度2：4回、震度1：8回） 京都府南部の地震活動 （6月中：震度2：1回）
7月	89	35	9	2						135	石川県能登地方の地震活動 （7月中：震度2：1回、震度1：8回、能登半島沖で発生した地震2回を含む） 福島県沖の地震活動 （7月中：震度2：3回、震度1：4回、宮城県沖で発生した地震4回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （7月中：震度2：4回、震度1：1回）
8月	106	30	14	5	1	1				157	11日00時35分 上川地方北部（震度5弱） 11日00時53分 上川地方北部（震度5強） （8月中：震度5強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：4回、震度2：4回、震度1：17回） 石川県能登地方の地震活動 （8月中：震度3：1回、震度2：2回、震度1：7回、能登半島沖で発生した地震5回を含む） 福島県沖の地震活動 （8月中：震度4：2回、震度2：1回、震度1：3回、宮城県沖で発生した地震1回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （8月中：震度1：1回）
9月	102	35	13	2						152	石川県能登地方の地震活動 （9月中：震度3：1回、震度2：3回、震度1：12回、能登半島沖で発生した地震2回を含む） トカラ列島近海（平島・諏訪之瀬島付近）の地震活動 （9月中：震度3：1回、震度2：2回、震度1：13回）
10月	96	29	12		2					139	2日 大隅半島東方沖（震度5弱） 21日 福島県沖（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （10月中：震度1：10回、能登半島沖で発生した地震2回を含む） トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）の地震活動 （10月中：震度3：4回、震度2：2回、震度1：5回）
2022年計	1089	414	128	31	7	5	1	1	0	1676	
過去1年計	1476	575	171	39	9	6	1	1	0	2278	（令和3年11月～令和4年10月）

注）「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数  
 〈令和3年（2021年）11月～令和4年（2022年）10月〉

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
令和3年（2021年）								
11月	339	79	5	2		425	86	11日 宮古島近海（M6.5） 29日 鳥島近海（M6.4）
12月	604	134	12	2		752	148	9日 トカラ列島近海（M6.1） 26日 宮古島近海（M6.1）
令和4年（2022年）								
1月	400	80	2	3		485	85	3日 台湾付近（M6.3） 4日 父島近海（M6.1） 22日 日向灘（M6.6）
2月	388	79	10			477	89	
3月	957	168	24	2	1	1152	195	16日23時34分 福島県沖（M6.1） 16日23時36分 福島県沖（M7.4） 23日 台湾付近（M6.6）
4月	491	124	22	1		638	147	24日 千島列島（M6.2）
5月	459	76	18	3		556	97	9日 与那国島近海（M6.6） 22日 茨城県沖（M6.0） 23日 八丈島東方沖（M6.1）
6月	441	96	12	2		551	110	20日 台湾付近（M6.4） 21日 父島近海（M6.1）
7月	383	71	12			466	83	
8月	449	107	28	1		585	136	7日 北海道東方沖（M6.0）
9月	467	104	18	3	1	593	126	17日22時41分 台湾付近（M6.6） 17日23時45分 台湾付近（M6.0） 18日15時44分 台湾付近（M7.3） 18日17時09分 沖縄本島北西沖（M6.0）
10月	382	74	12			468	86	
2022年計	4817	979	158	15	2	5971	1154	
過去1年計	5760	1192	175	19	2	7148	1388	（令和3年11月～令和4年10月）

注) 日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

## ● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和4年10月に長周期地震動階級\*1以上を観測した地震は1回であった。

平成25年3月～令和4年10月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 /令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11
令和3年 (2021年)	0	1	1	0	2	0	0	0	1	1	0	0	6
令和4年 (2022年)	2	0	3	0	1	1	0	0	0	1			8

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和3年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

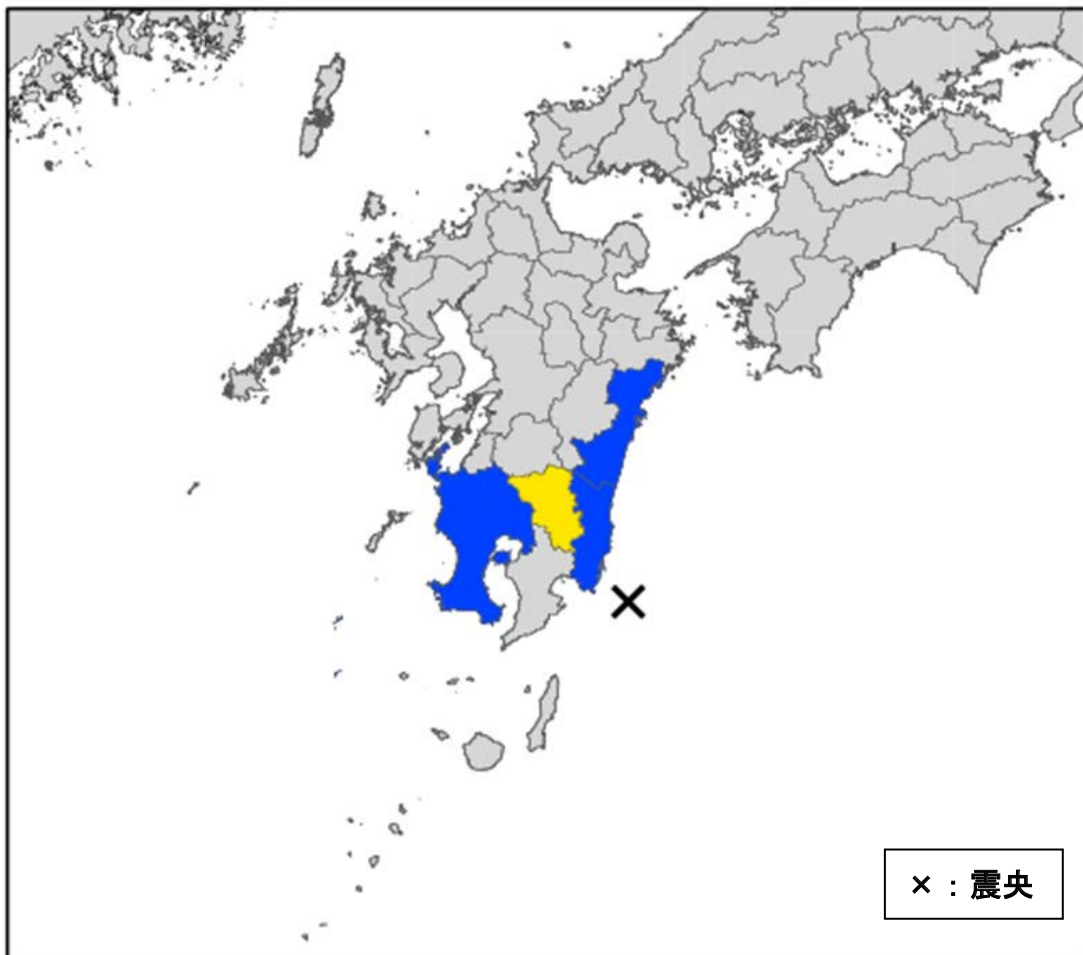
[https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/monthly/202112/202112furoku\\_10.pdf](https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/monthly/202112/202112furoku_10.pdf)

1. 令和4年10月2日00時02分 大隅半島東方沖の地震

長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点

2022年10月2日00時02分 大隅半島東方沖 北緯31度18.7分 東経131度31.3分 深さ29km M5.9				
都道府県	長周期地震動階級	地域名称	観測点名称	震度
宮崎県	2	宮崎県南部山沿い	都城市菖蒲原	4
	1	宮崎県北部平野部	新富町上富田	4
		宮崎県南部平野部	宮崎市霧島	4
			日南市油津	4
			串間市奈留	3
		宮崎県南部山沿い	小林市真方	3
鹿児島県	1	鹿児島県薩摩	鹿児島空港	3

長周期地震動階級1以上を観測した地域の分布図



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4



## ● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和4年10月に緊急地震速報（警報）を発表した地震は1回であった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は65回であった。

### 令和4年10月に発表した緊急地震速報（警報）

地震発生日時	震央地名	マグニチュード（M）	最大震度	予想最大震度	警報発表までの経過時間（秒）
令和4年10月02日00時02分	大隅半島東方沖	5.9	5弱	5弱	4.5

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（警報）で発表した予想震度の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第1報発表までの経過時間（秒）を示す。

### 震度5弱以上を観測し、緊急地震速報（警報）を発表しなかった地震

地震発生日時	震央地名	マグニチュード（M）	最大震度	予想最大震度
令和4年10月21日15時19分	福島県沖	5.0	5弱	4

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（予報）の最終報で発表した予想震度の最大値を示す。

### 平成19年10月～令和4年10月に発表した緊急地震速報の月別回数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年（2007年）										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年（2008年）	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年（2009年）	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年（2010年）	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年（2011年）	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年（2012年）	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年（2013年）	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年（2014年）	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年（2015年）	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年（2016年）	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年（2017年）	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年（2018年）	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年/令和元年（2019年）	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年（2020年）	1(60)	1(54)	1(60)	2(76)	4(74)	1(96)	2(59)	0(46)	1(67)	0(42)	1(43)	3(77)	17(754)
令和3年（2021年）	0(62)	1(90)	1(75)	0(74)	1(79)	0(52)	0(80)	0(80)	1(60)	3(56)	2(60)	2(92)	11(860)
令和4年（2022年）	2(81)	0(63)	6(150)	0(74)	2(83)	2(78)	0(49)	1(64)	0(68)	1(65)			14(775)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

1. 令和4年10月02日00時02分 大隅半島東方沖の地震

発生した地震の概要（暫定値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
令和4年10月02日 00時02分32.8秒	大隅半島東方沖	31° 18.7'	131° 31.3'	29km	5.9	5弱

緊急地震速報の詳細

提供時刻等		経過時間	震源要素					予測震度
地震波検知時刻			震央地名	北緯	東経	深さ	M	
<b>第1報</b>	<b>00時02分44.5秒</b>	<b>4.5</b>	<b>大隅半島東方沖</b>	<b>31.3</b>	<b>131.5</b>	<b>10km</b>	<b>6.2</b>	<b>※1</b>
第2報	00時02分47.1秒	7.1	大隅半島東方沖	31.3	131.6	10km	6.4	※2
第3報	00時02分47.6秒	7.6	大隅半島東方沖	31.3	131.5	10km	6.2	※3
第4報	00時02分48.3秒	8.3	大隅半島東方沖	31.3	131.5	30km	6.2	※4
第5報	00時02分49.1秒	9.1	大隅半島東方沖	31.3	131.5	30km	6.3	※5
第6報	00時02分49.5秒	9.5	大隅半島東方沖	31.3	131.4	20km	5.9	※6
第7報	00時02分50.1秒	10.1	大隅半島東方沖	31.3	131.4	20km	5.9	※6
第8報	00時02分50.7秒	10.7	大隅半島東方沖	31.3	131.4	20km	5.8	※7
第9報	00時02分51.8秒	11.8	大隅半島東方沖	31.3	131.5	30km	5.8	※8
第10報	00時02分57.9秒	17.9	大隅半島東方沖	31.3	131.5	30km	6.0	※9
第11報	00時03分02.3秒	22.3	大隅半島東方沖	31.3	131.5	20km	6.1	※3
第12報	00時03分05.6秒	25.6	大隅半島東方沖	31.3	131.6	20km	6.2	※10
第13報	00時03分10.1秒	30.1	大隅半島東方沖	31.3	131.6	20km	6.2	※10
第14報	00時03分30.0秒	50.0	大隅半島東方沖	31.3	131.6	20km	6.2	※10
第15報	00時03分35.8秒	55.8	大隅半島東方沖	31.3	131.6	20km	6.2	※10
第16報	00時03分46.9秒	66.9	大隅半島東方沖	31.3	131.6	20km	6.2	※10

- ※1 震度5弱程度以上 宮崎県南部平野部  
震度4程度以上 鹿児島県大隅、宮崎県南部山沿い、宮崎県北部平野部、鹿児島県薩摩
- ※2 震度5弱から5強程度 宮崎県南部平野部  
震度4程度 鹿児島県大隅、宮崎県南部山沿い、宮崎県北部平野部、鹿児島県種子島、鹿児島県薩摩、宮崎県北部山沿い  
震度3から4程度 熊本県天草・芦北
- ※3 震度5弱程度 宮崎県南部平野部  
震度4程度 鹿児島県大隅、宮崎県南部山沿い、宮崎県北部平野部、鹿児島県薩摩
- ※4 震度5弱程度 宮崎県南部平野部  
震度4程度 鹿児島県大隅、宮崎県南部山沿い、宮崎県北部平野部、鹿児島県薩摩、宮崎県北部山沿い  
震度3から4程度 鹿児島県種子島
- ※5 震度5弱程度 宮崎県南部平野部  
震度4程度 鹿児島県大隅、宮崎県南部山沿い、宮崎県北部平野部、鹿児島県種子島、鹿児島県薩摩、宮崎県北部山沿い、熊本県天草・芦北
- ※6 震度4から5弱程度 宮崎県南部平野部  
震度4程度 鹿児島県大隅、宮崎県南部山沿い、鹿児島県薩摩
- ※7 震度4程度 宮崎県南部平野部、鹿児島県大隅、宮崎県南部山沿い  
震度3から4程度 鹿児島県薩摩
- ※8 震度5弱程度 宮崎県南部平野部

- |                  |                                 |
|------------------|---------------------------------|
| 震度 4 程度          | 鹿児島県大隅、宮崎県南部山沿い                 |
| ※9 震度 4 から 5 弱程度 | 宮崎県南部平野部                        |
| 震度 4 程度          | 鹿児島県大隅、宮崎県南部山沿い、鹿児島県薩摩          |
| 震度 3 から 4 程度     | 宮崎県北部平野部                        |
| ※10 震度 5 弱程度     | 宮崎県南部平野部                        |
| 震度 4 程度          | 鹿児島県大隅、宮崎県南部山沿い、宮崎県北部平野部、鹿児島県薩摩 |
| 震度 3 から 4 程度     | 宮崎県北部山沿い                        |

警報第1報発表から主要動到達までの時間及び警報発表対象地域の分布図

